

施策評価(一次評価)

補足資料

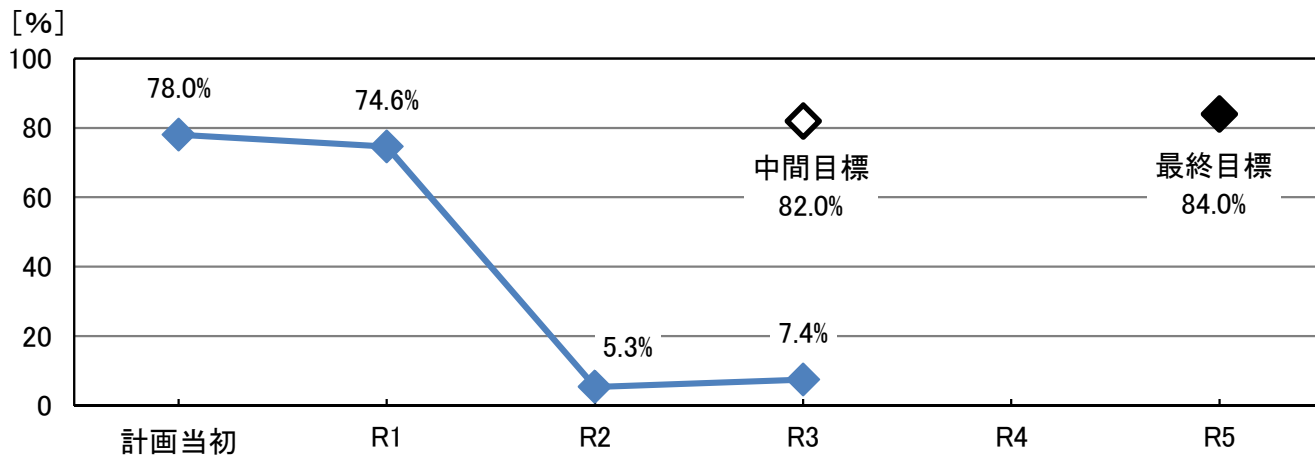
【目次】

めざす成果5-1-1	...	1
めざす成果5-1-2	...	5
めざす成果5-1-3	...	9
めざす成果6-1-1	...	11
めざす成果6-1-2	...	14
めざす成果6-1-3	...	19
めざす成果6-1-4	...	23
めざす成果6-2-1	...	28
めざす成果6-2-2	...	31
めざす成果6-2-3	...	34
めざす成果6-3-1	...	38
めざす成果6-3-2	...	41

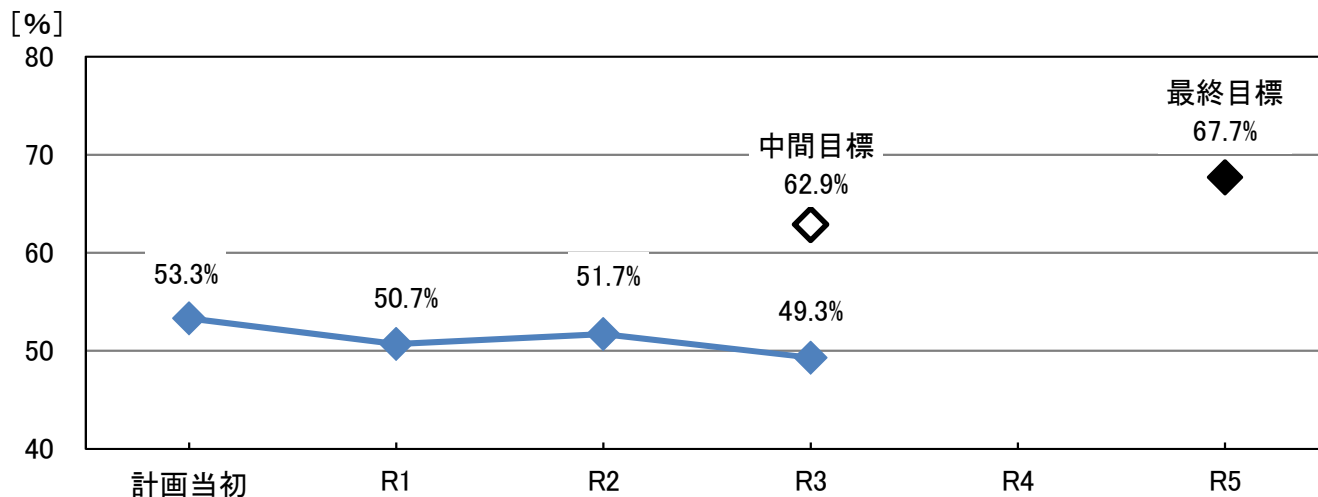
めざす成果5-1-1 災害に対して自ら備えをしている

<成果を計る指標>

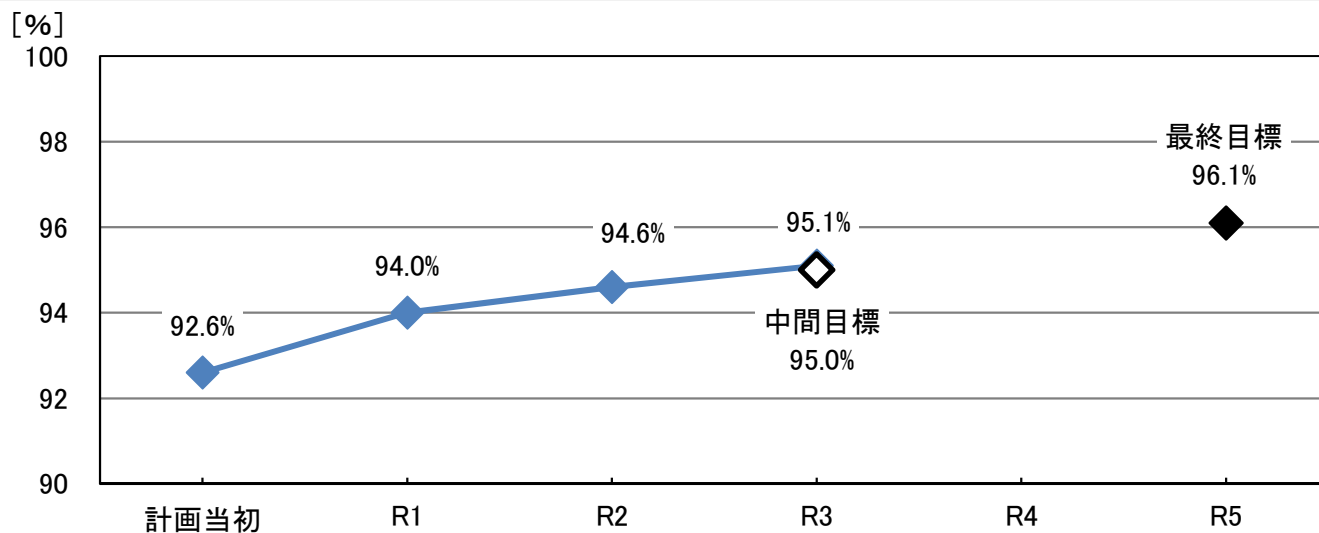
1. 指標① 地域防災訓練を実施している自治会の割合



2. 指標② 避難行動要支援者支援制度の推進メンバーを決めている自治会の割合

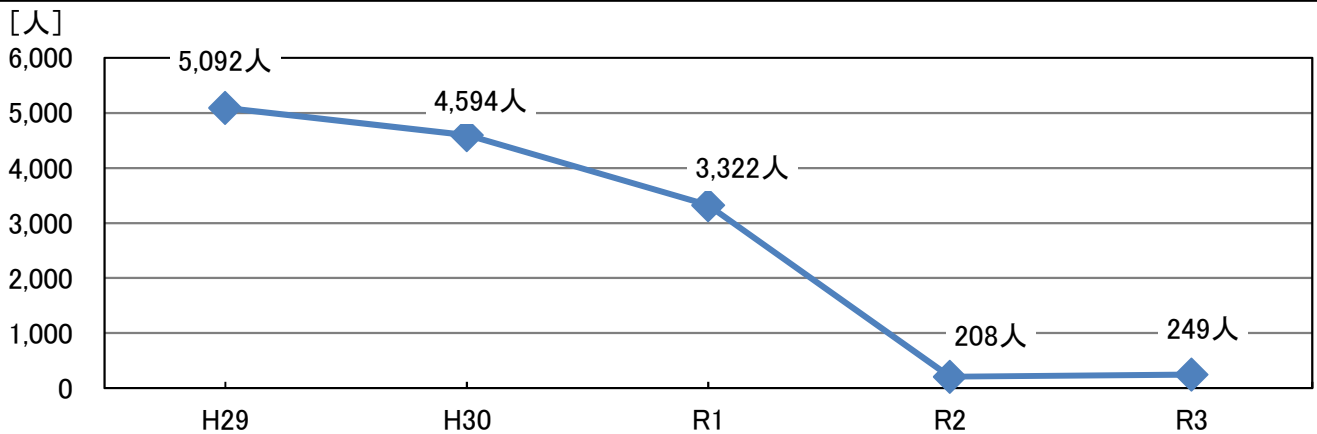


3. 指標③ 住宅の耐震化率



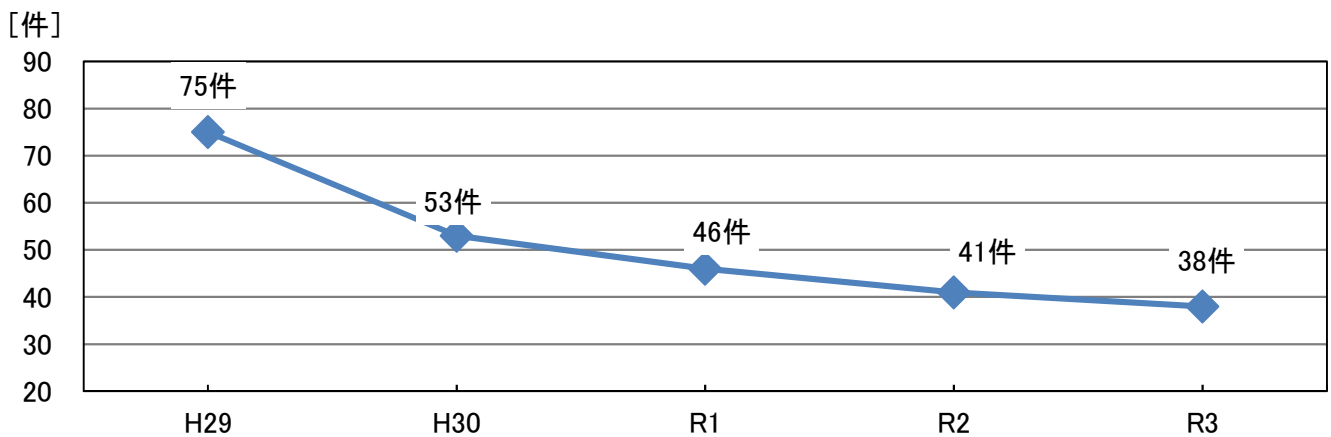
<参考データ>

4. 地域防災訓練参加者数



※令和2年度以降、自主防災組織（発災時、地域住民がお互いに協力して防災活動に取り組むための組織）からの地域防災訓練の申込件数が大きく減少しました。

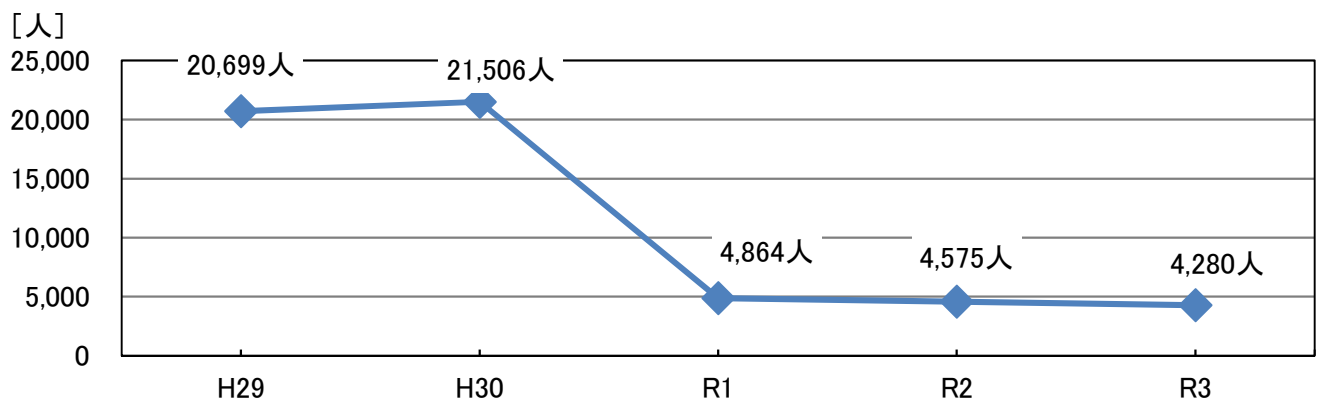
5. 自主防災組織に対する防災資機材購入費補助金の交付件数



6. 避難行動要支援者名簿への掲載者数

◆避難行動要支援者支援制度

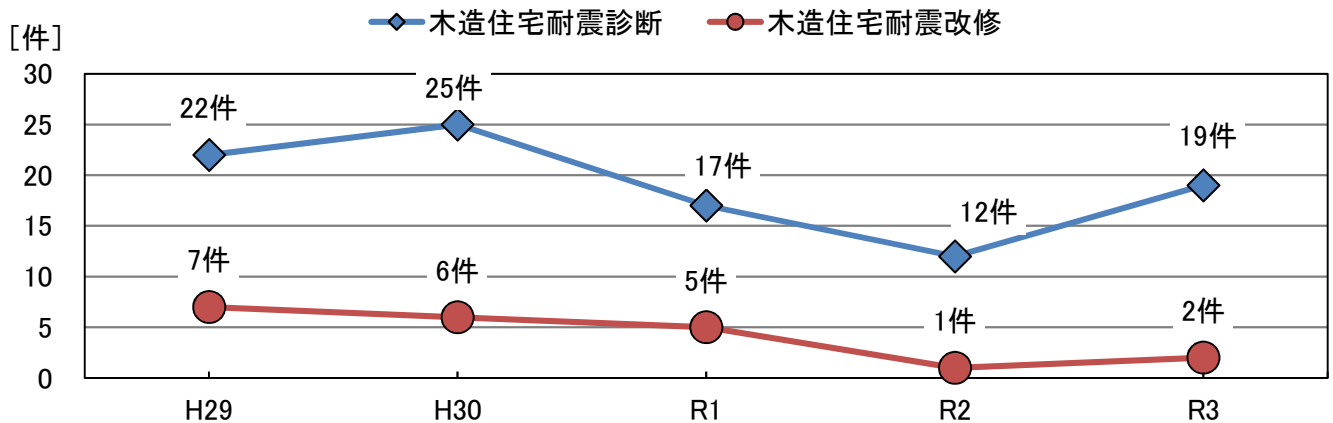
本人の同意を得た上で避難行動要支援者（災害時に自力による安全な場所への避難が困難で支援が必要な方）を名簿に掲載し、自治会、民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会へ提供することにより隣近所が助け合って速やかに避難できるようにする仕組みです。



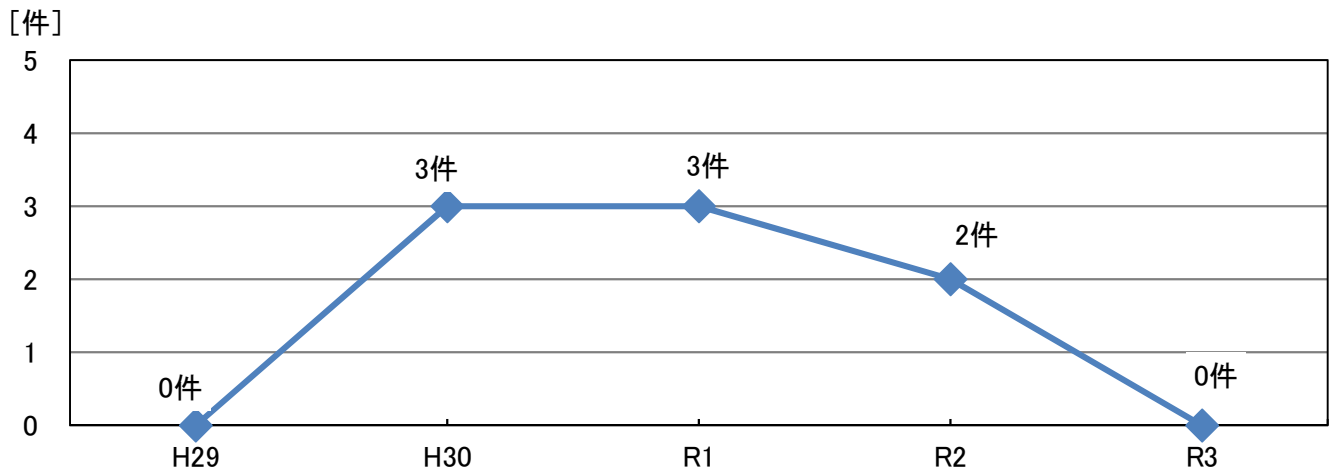
※平成30年度に避難行動要支援者の調査方法を見直し、平成31（令和元）年度からは真に避難行動の支援を必要とする方を名簿に登録することとしたため、掲載者数が減少しました。

7. 耐震化に係る補助の実績(補助件数)

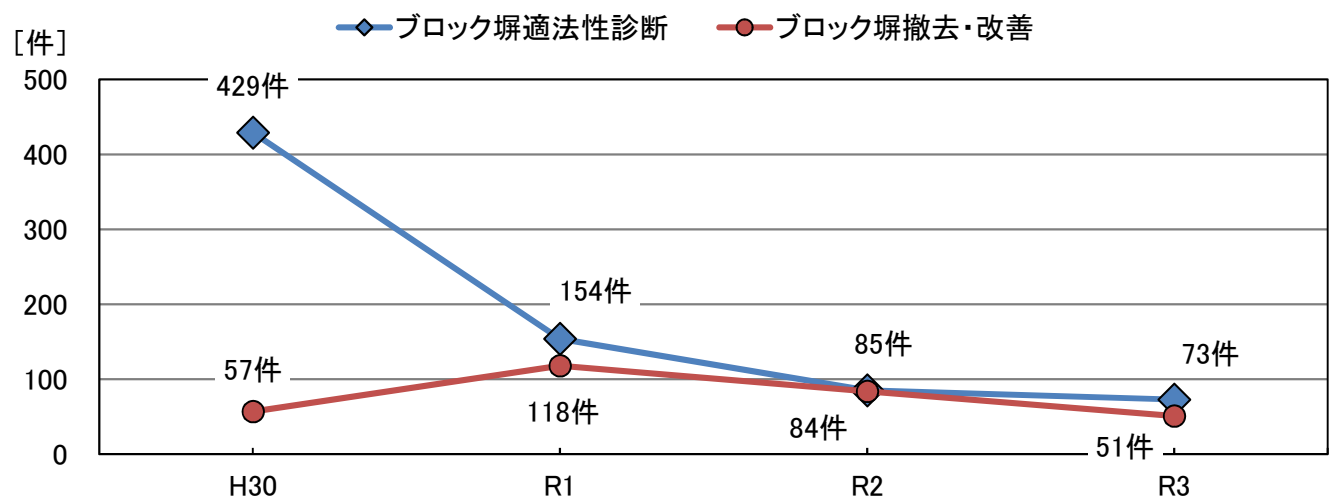
◆木造住宅の耐震診断費及び耐震改修費への補助件数



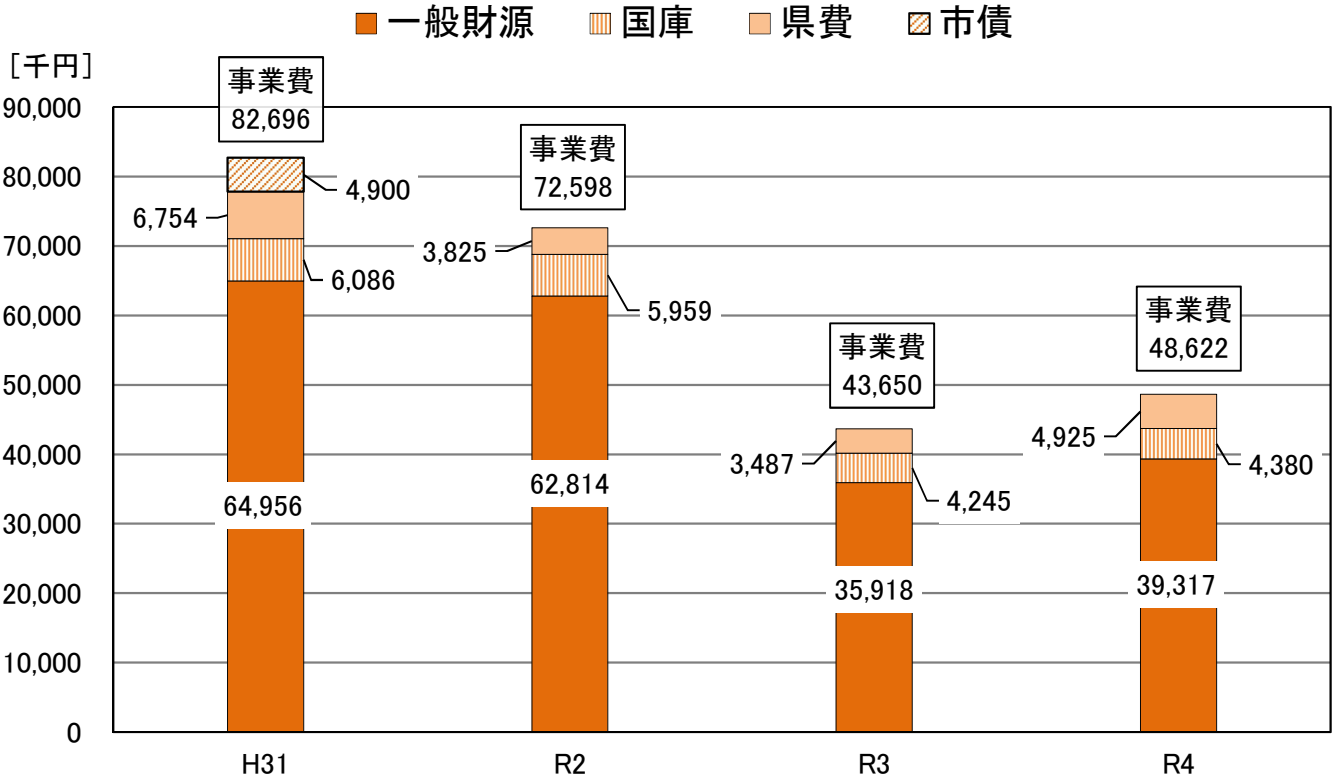
◆マンションの耐震診断費への補助件数



◆ブロック塀の適法性診断(無料)の実施件数及び撤去・改善費への補助件数 (平成30年度より実施)



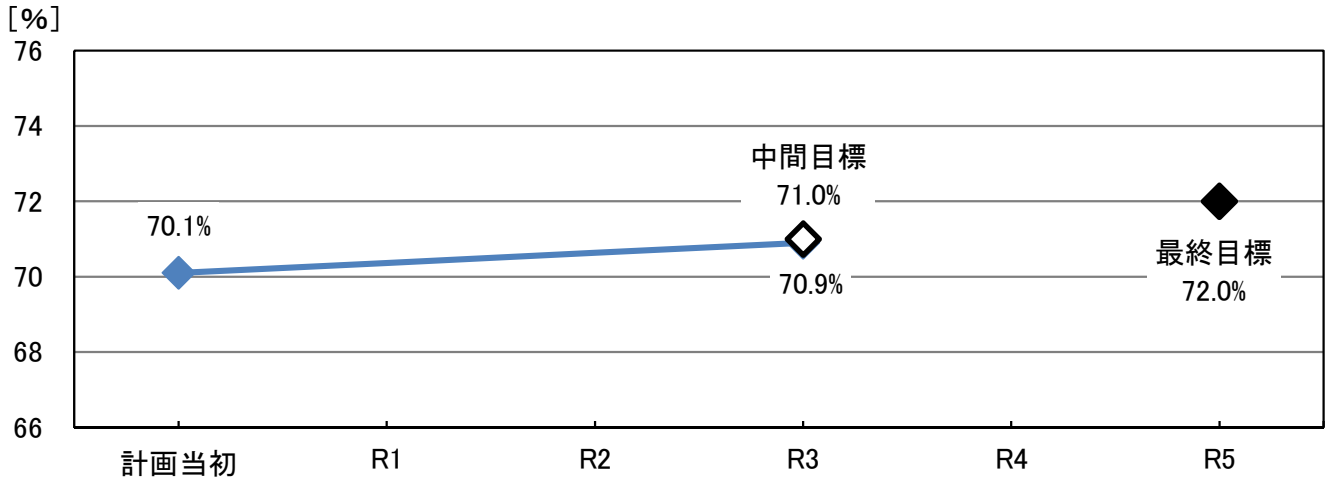
8. 予算額の推移(めざす成果5－1－1に位置づけている事業のみ)



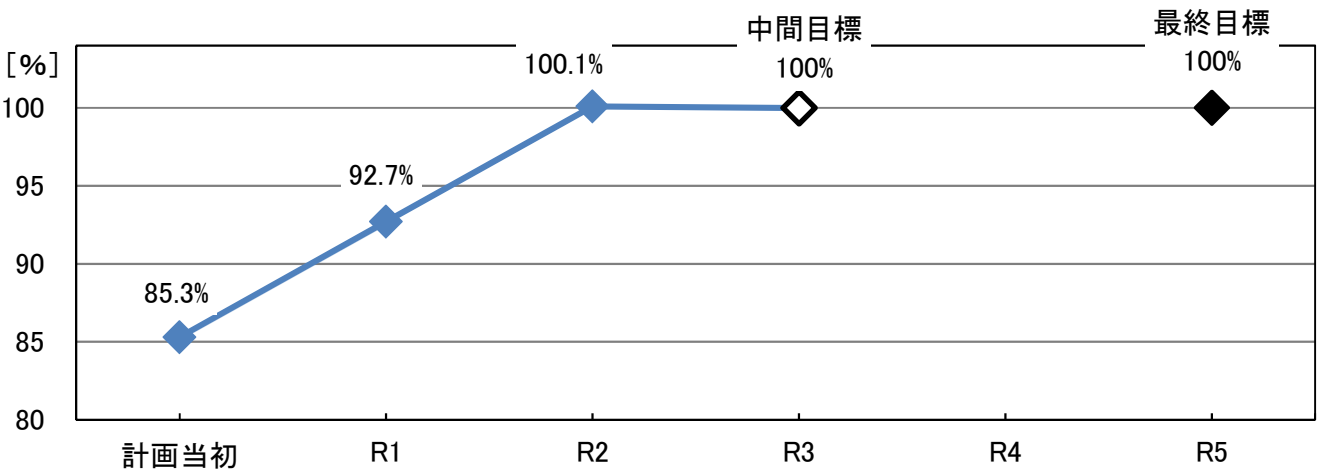
めざす成果5-1-2 防災・減災のしくみが整っている

<成果を計る指標>

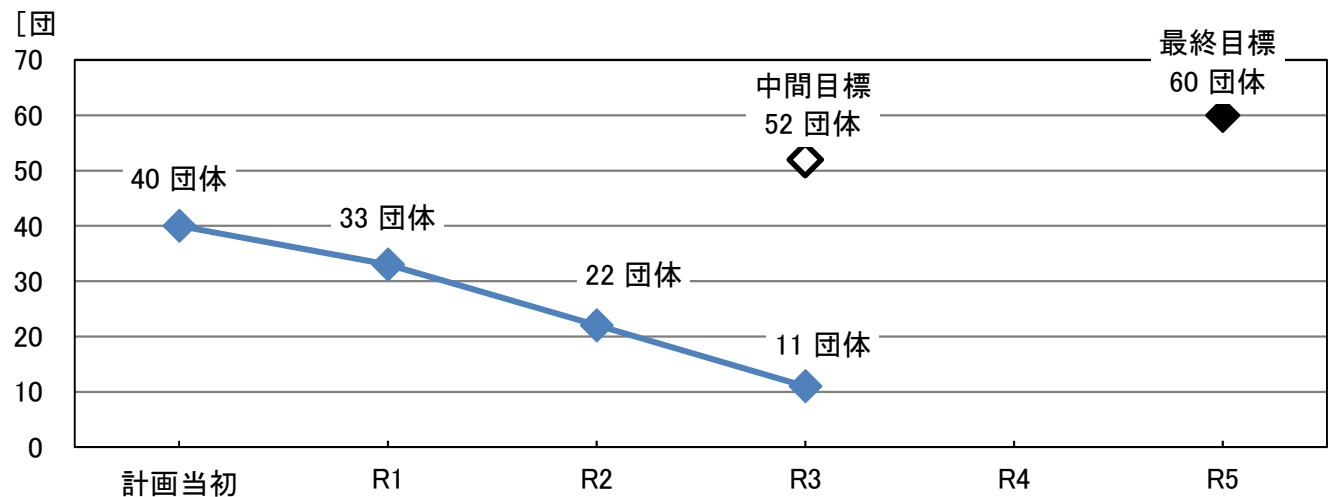
1. 指標① 地域で広域避難場所が知られていると思う市民の割合



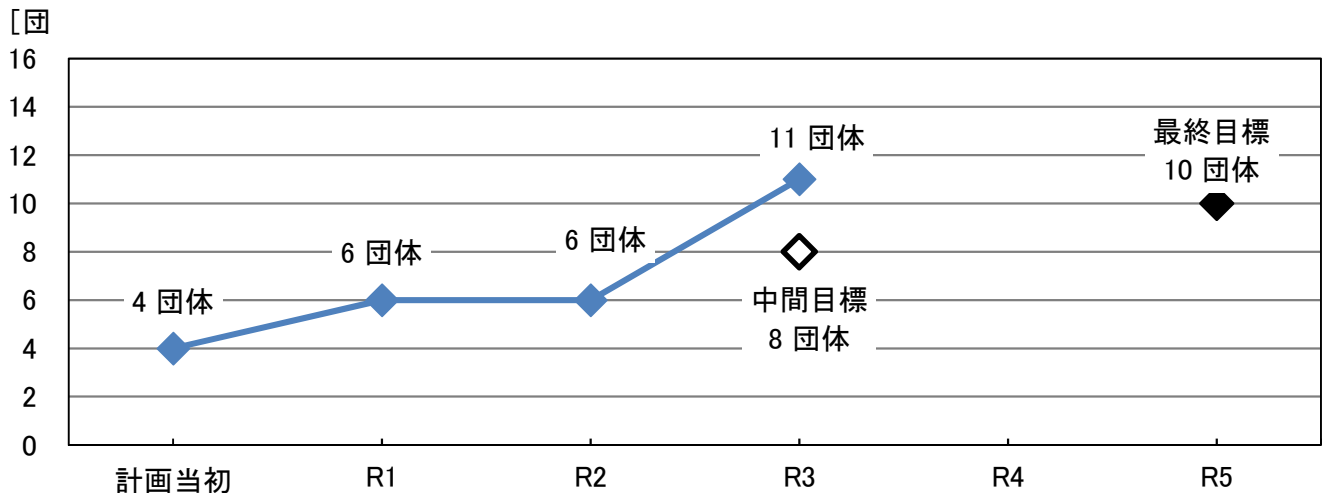
2. 指標② 想定避難者数に応じた非常食料の備蓄率



3. 指標③ 防災講話の受講団体数



4. 指標④ 防災協力農地数(累計)



<参考データ>

5. 大和市国土強靱化地域計画(令和4年3月策定)

◆計画策定の趣旨

国土強靱化とは、いかなる災害等が発生しようとも最悪な事態に陥ることを避けられるような「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な社会を平時から作り上げていこうとするものです。この考え方のもと、国は平成25年に法律を制定して平成26年に「国土強靱化基本計画」を策定し、その後、神奈川県は、国の計画に基づき平成29年に「神奈川県国土強靱化地域計画」を策定しました。この国、県の動きを受け、大和市においても、大規模自然災害が発生した場合でも機能不全に陥らず、市民の生命と財産を守れるよう、本市の強靱化に関する指針となる「大和市国土強靱化地域計画」を策定するものです。

◆計画の概要

この計画は、公共施設の保全・更新や地域活動の支援など、強靱化につながる平時からのハードとソフトの市の取り組みを幅広く位置付けた都市づくりの方向性を示すものです。また、大規模自然災害に備えるという趣旨を踏まえ、以下の自然災害を想定しています。

【地震、地震火災、火災、風水害(豪雨、洪水等)、崖崩れなど】

◆基本目標

法律において国の計画との調和を保つことが規定されていることを踏まえて以下の基本目標を定めます。

1. 人命の保護が最大限図られること
2. 市域の重要な機能が致命的な障害を受けず維持されること
3. 市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化
4. 迅速な復旧復興

◆事前に備えるべき目標

基本目標を達成するために必要な事前に備えるべき目標を以下のとおり定めます。

1. 直接死を最大限防ぐ
2. 救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する
3. 必要不可欠な行政機能は確保する
4. 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する
5. 経済活動を機能不全に陥らせない
6. ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限にとどめるとともに、早期に復旧させる
7. 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない
8. 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

6. 大和市防災マップ(ハザードマップ)(令和4年3月更新版)

- 広域避難場所、避難生活施設等、防災に関わりの大きい施設や洪水浸水想定区域、土砂災害(特別)警戒区域などを記載しています。
- 以下の機能が利用でき、スマートフォンにも対応しているWeb版大和市防災マップもあります。

- ・地図の拡大・縮小
- ・施設の検索
- ・地図の印刷(説明文の表示有無や任意縮尺での印刷が可能)
- ・外国語で閲覧可能(中国語、英語、スペイン語、ベトナム語) 等

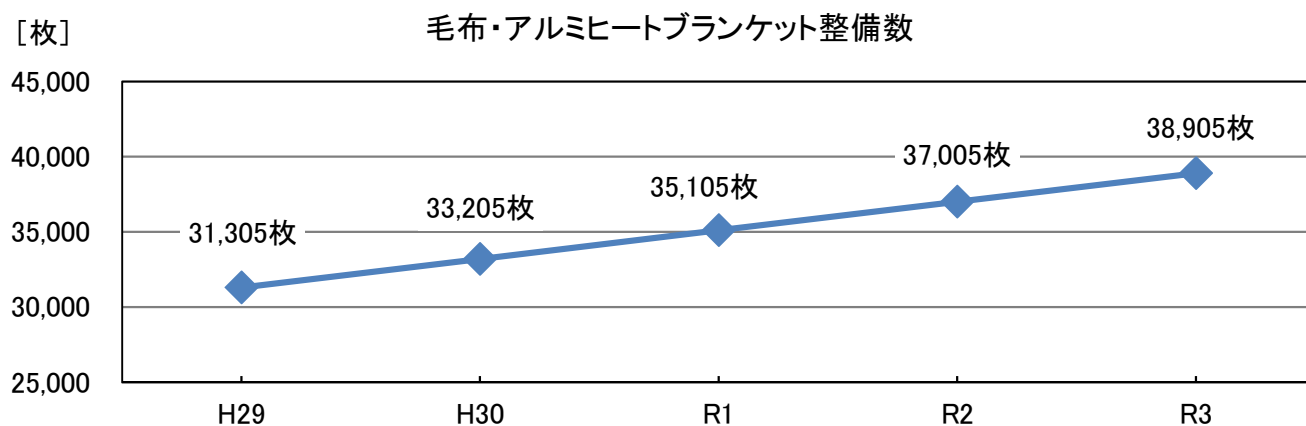
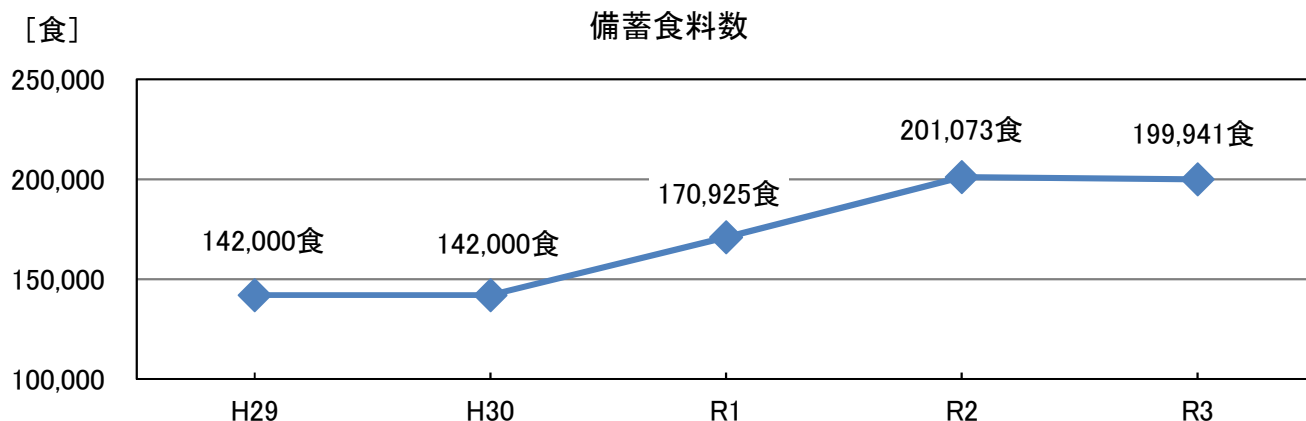
◆防災マップに掲載の地図



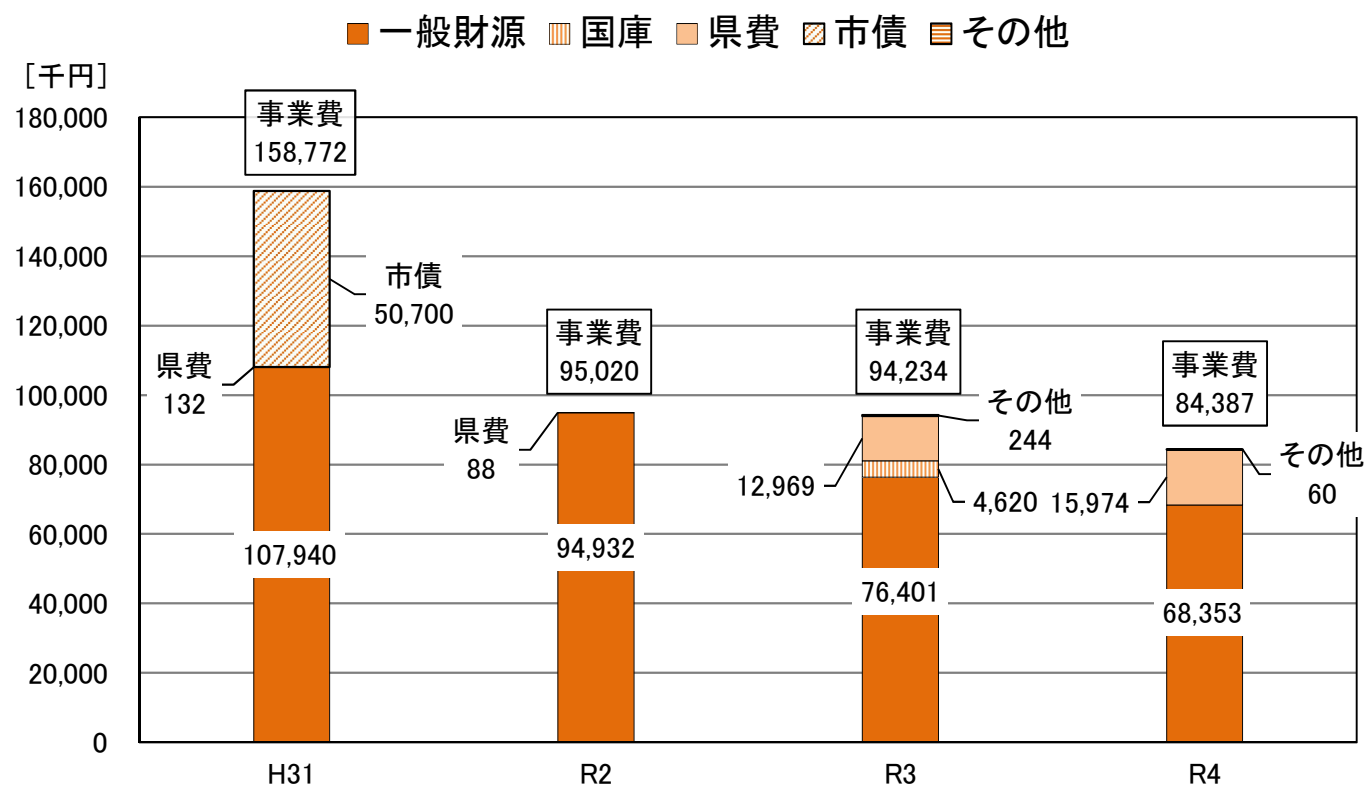
◆Web版防災マップ



7. 避難生活施設等における備蓄品整備の実績



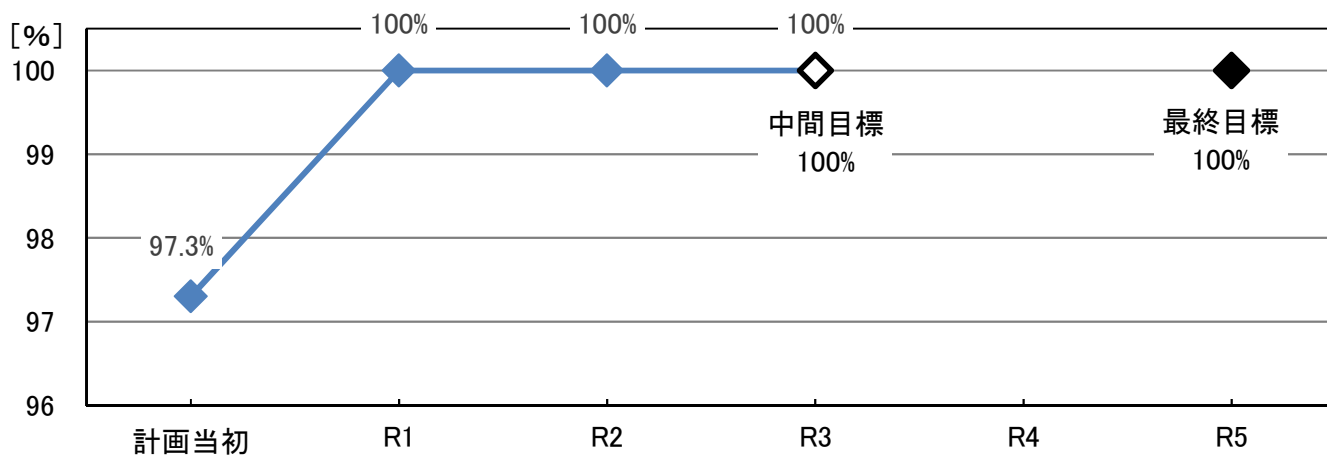
8. 予算額の推移(めざす成果5-1-2に位置づけている事業のみ)



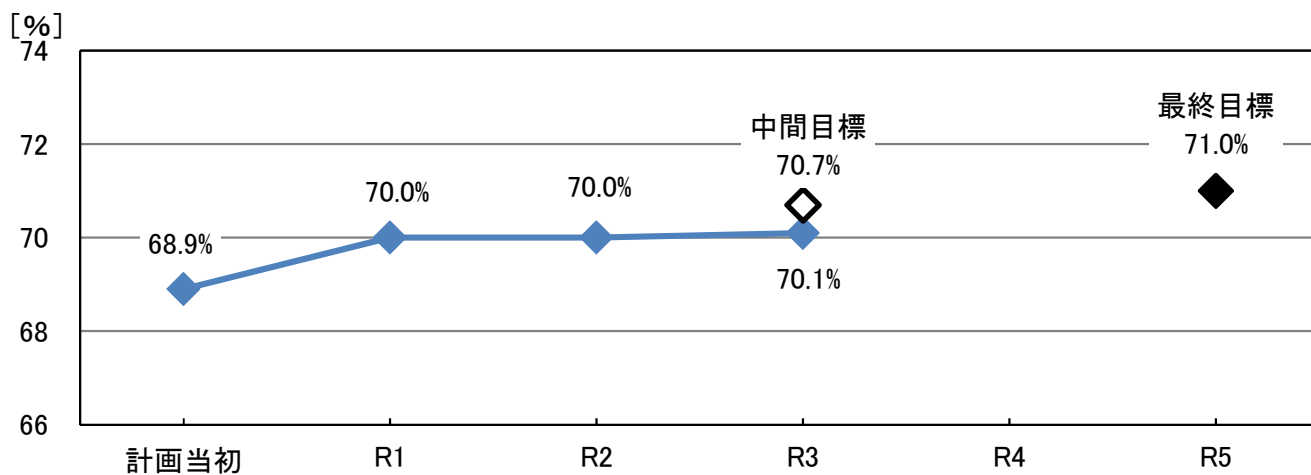
めざす成果5-1-3 都市の防災機能が充実している

<成果を計る指標>

1. 指標① 公共建築物の耐震化率



2. 指標② 雨水整備率



<参考データ>

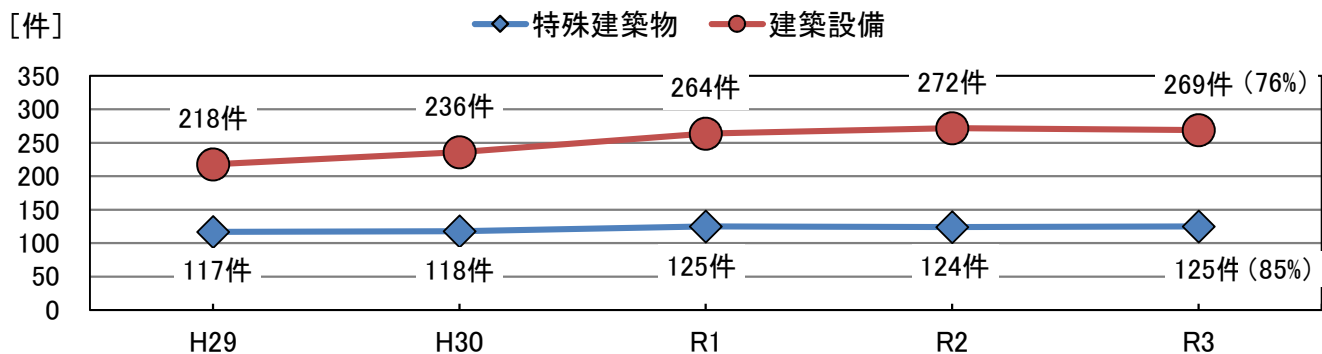
3. 特殊建築物等の定期点検報告に対する審査の実績(件数)

◆特殊建築物

劇場、映画館、集会場、ホテル、病院、マーケットなどです。(建築基準法において規定されています。)

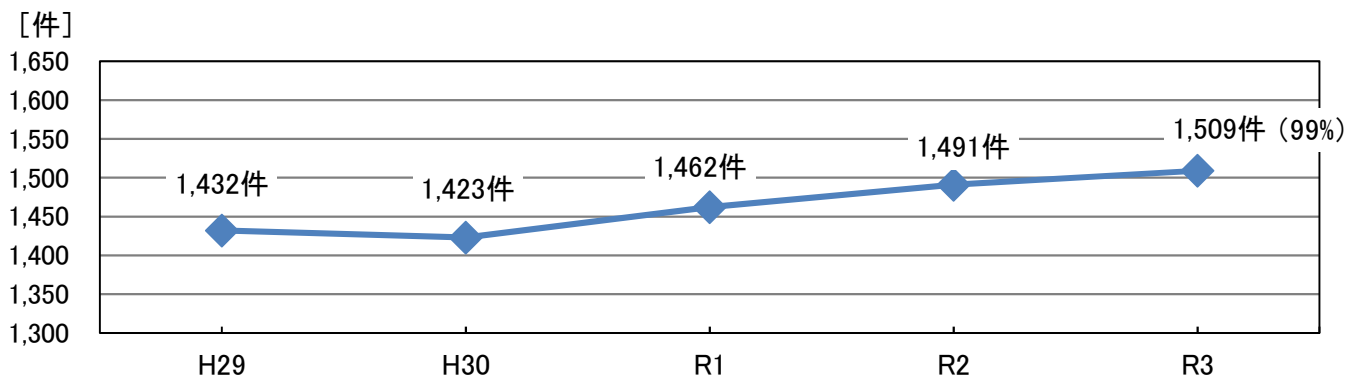
◆建築設備

機械換気設備、機械排煙設備、非常用照明及び防火設備です。

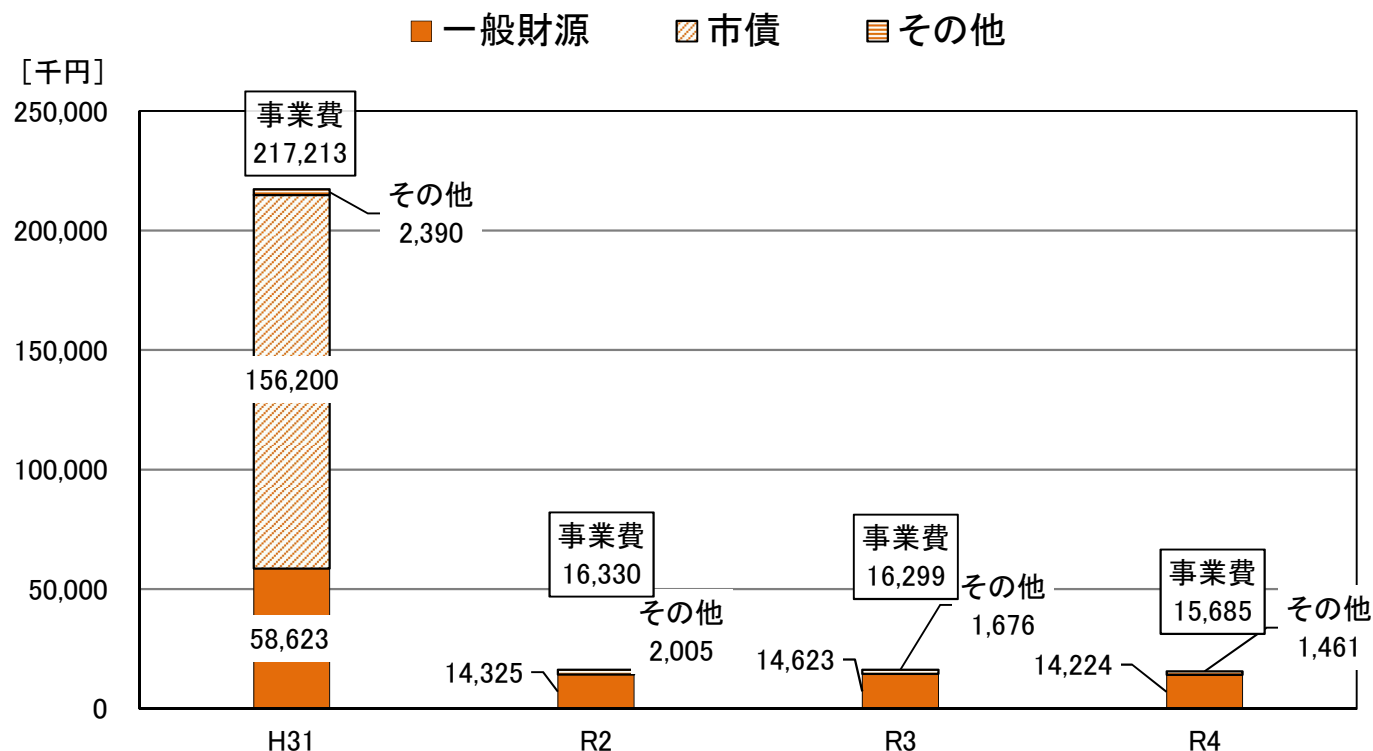


◆昇降機

エレベーター、エスカレーター、小荷物専用昇降機です。



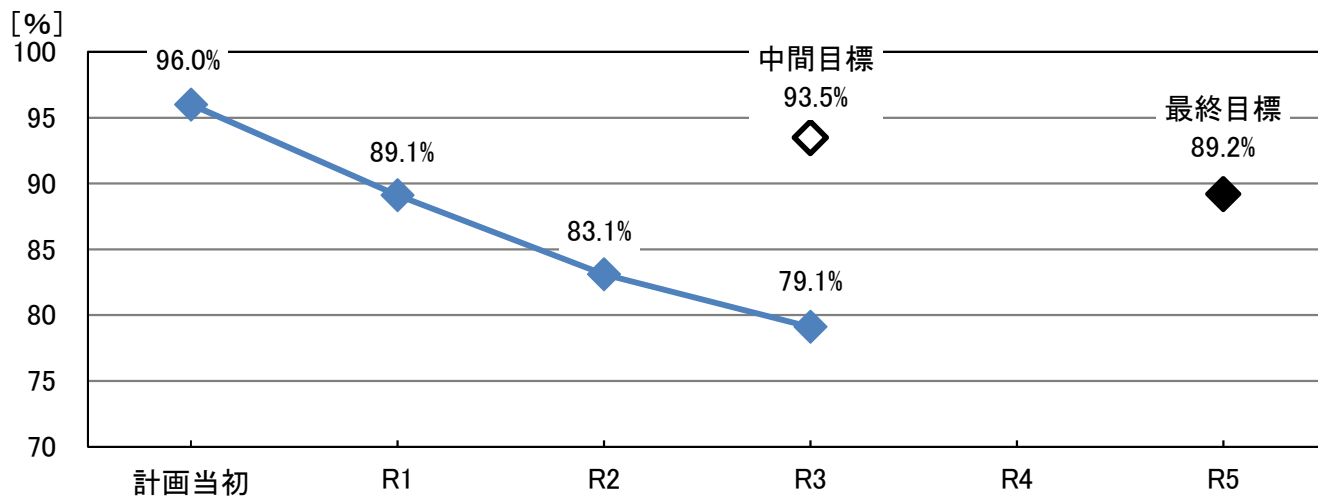
4. 予算額の推移(めざす成果5-1-3に位置づけている事業のみ)



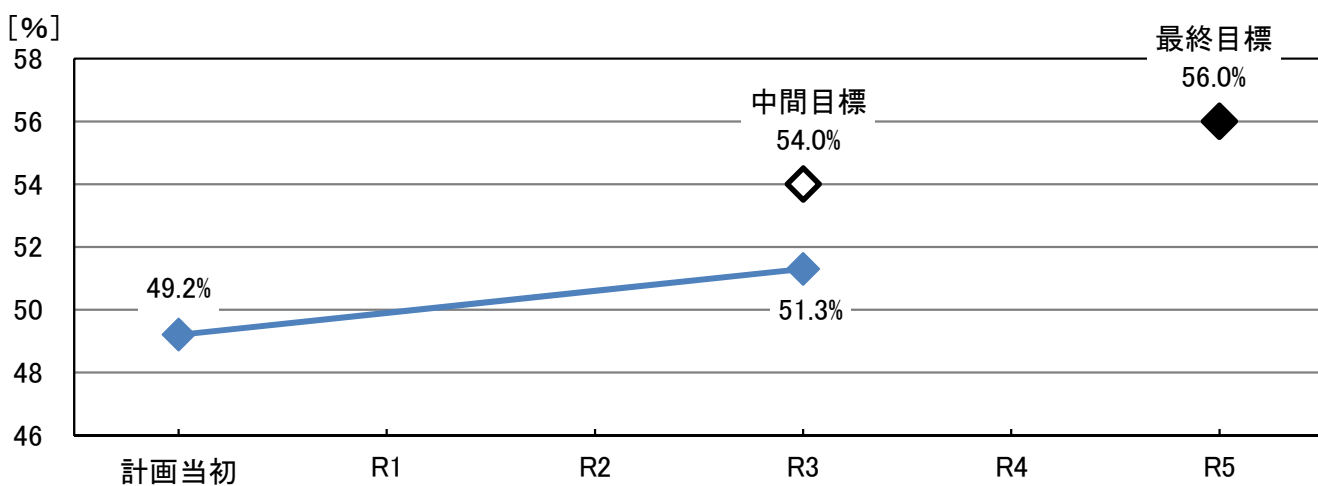
めざす成果6-1-1 温室効果ガスの排出量が削減されている

<成果を計る指標>

1. 指標① 温室効果ガス排出量(2013年度比)

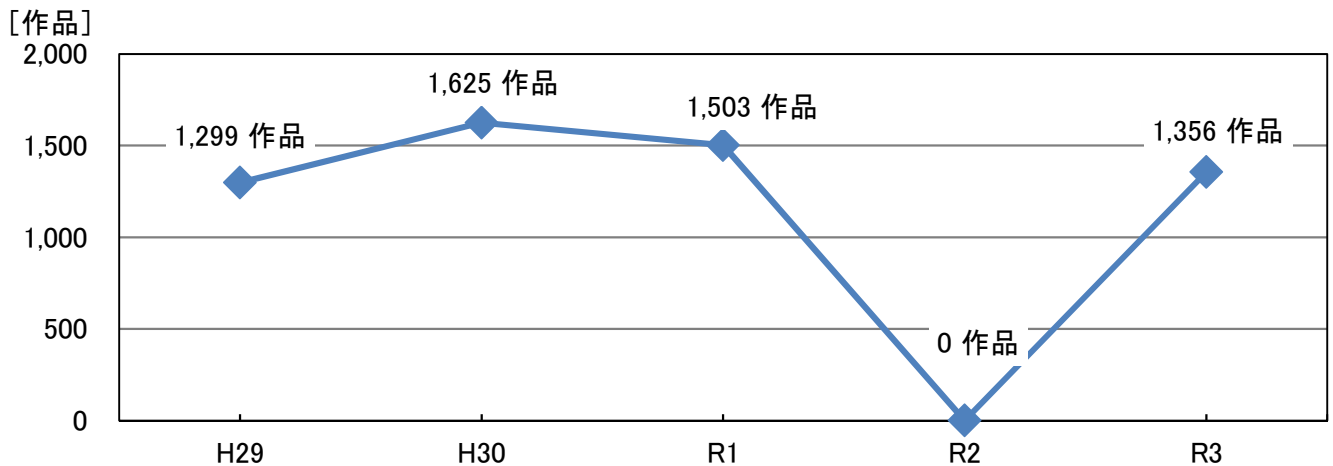


2. 指標② 環境に配慮している人が多いと思う市民の割合



<参考データ>

3. 環境ポスターコンクールへの応募作品数



4. 環境保全団体「やまとの環境をよくする会」

「やまとの環境をよくする会」は、大和市内にある工場、事業所等で組織されている環境保全団体です。本会は、公害の未然防止や向上等の緑化を通じて、快適な環境を創造し、うるおいのあるまちづくりに努め、豊かな自然の保護に寄与することを目的として活動しています。

◆会員数(令和3年度)

25企業(正会員:24、賛助会員:1)

◆事業内容

1. 公害防止技術の調査研究
2. 環境保全に係る調査研究
3. 環境緑化に係る調査研究
4. 研修会、講演会、視察等の実施
5. 環境の保全に係る啓発活動
6. 関係行政機関との連携及び協力
7. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

◆令和元年度の活動の例

①夏休み親子環境教室



②自然観察事業



③河川美化事業



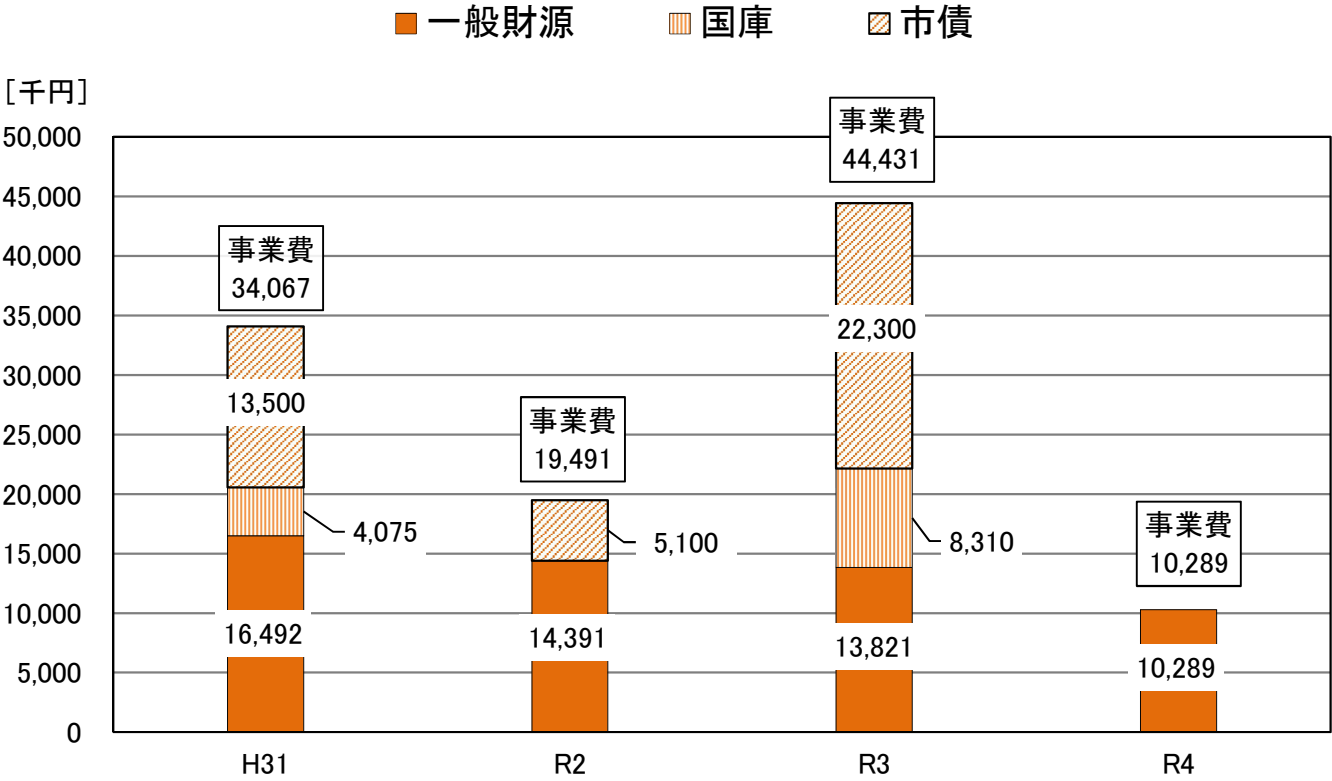
④緑地保全事業



⑤環境保全講習会

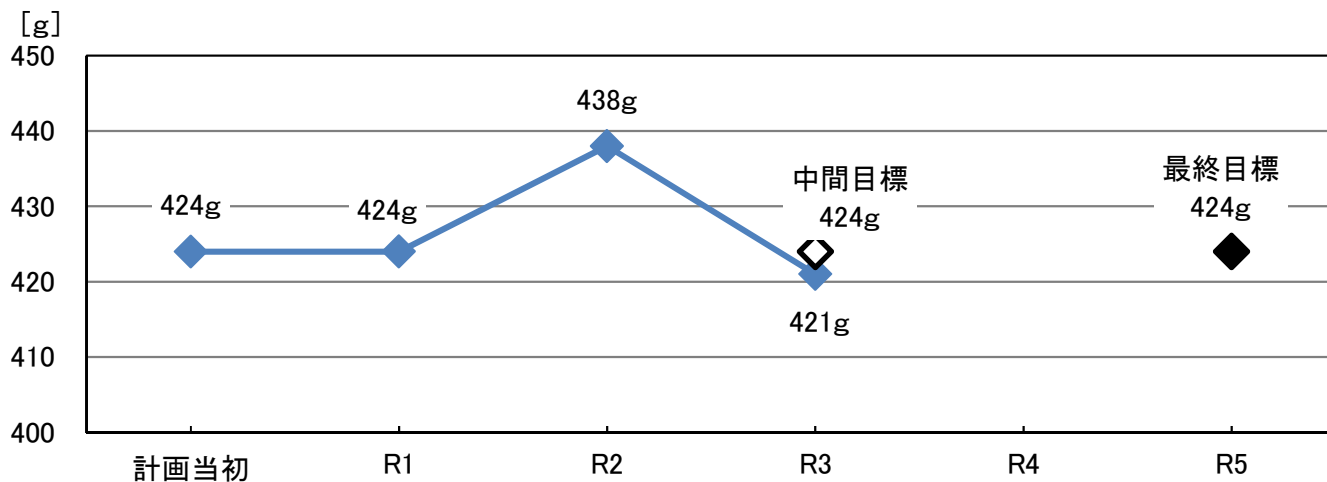


5. 予算額の推移(めざす成果6-1-1に位置づけている事業のみ)

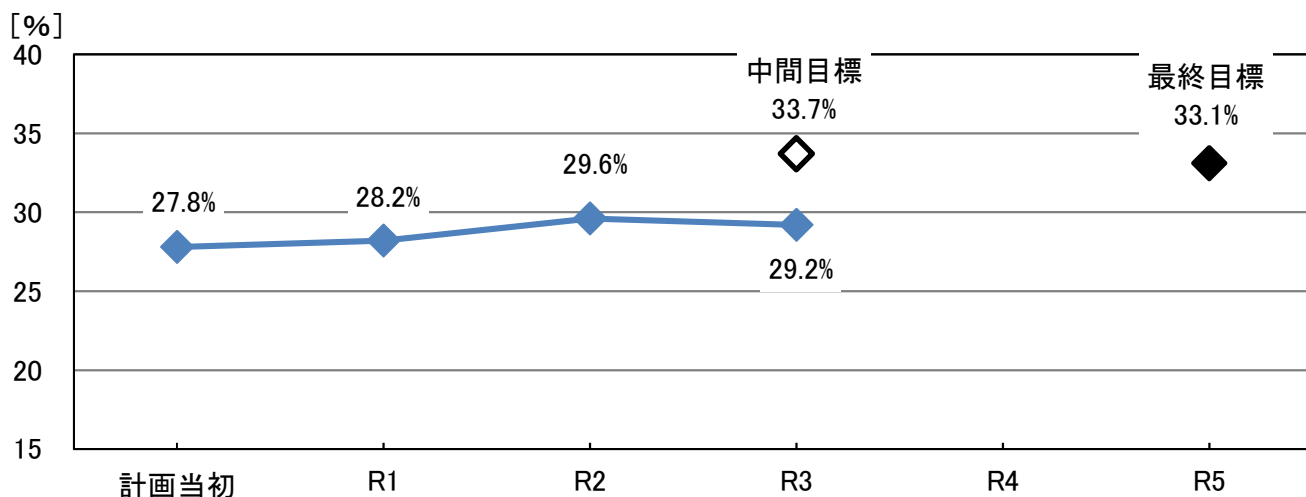


＜成果を計る指標＞

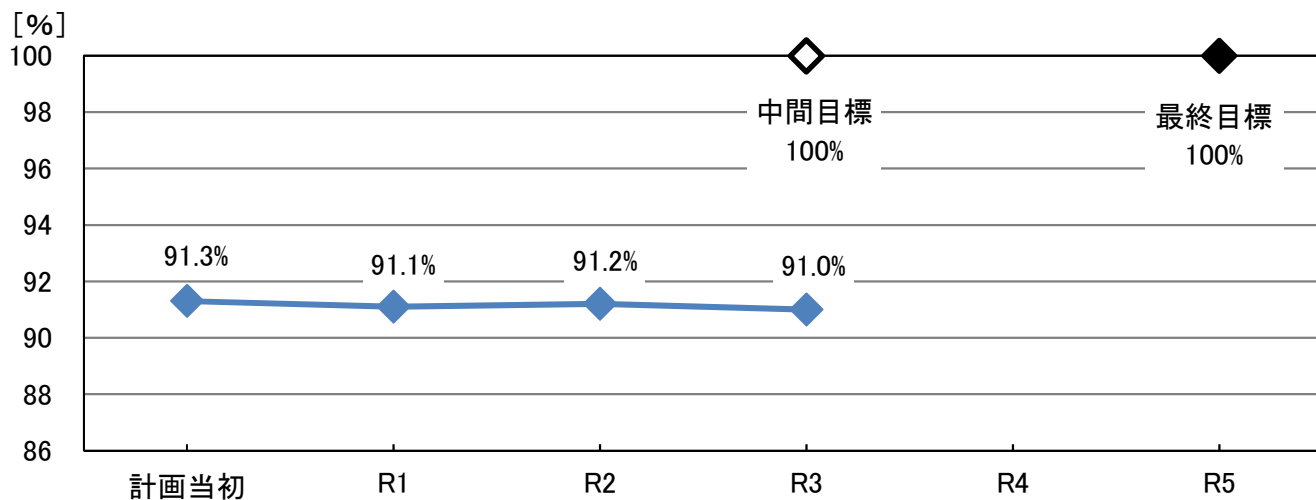
1. 指標① 市民一人1日あたりのごみ排出量



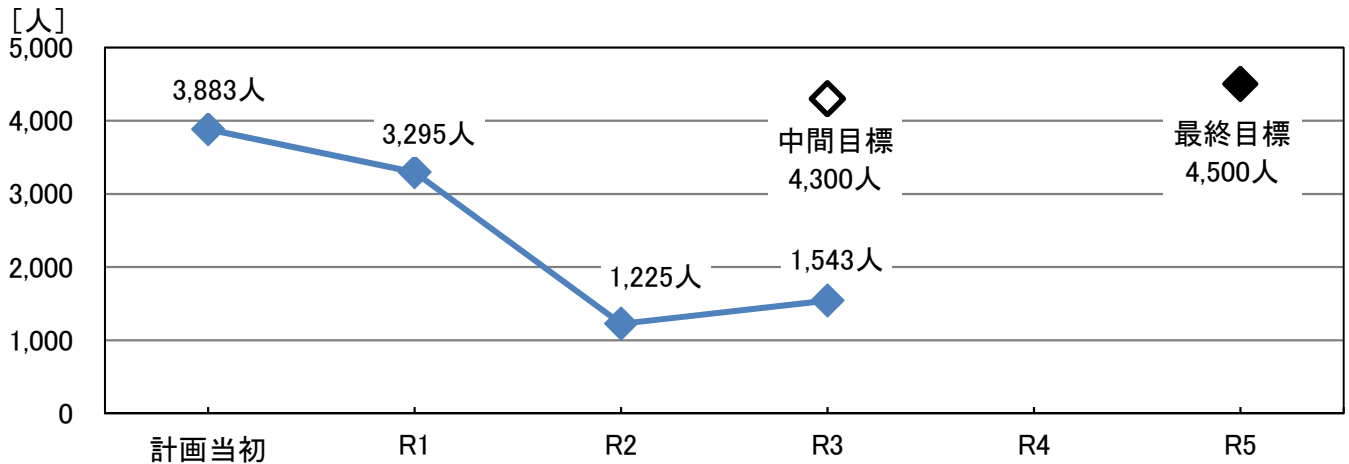
2. 指標② リサイクル率



3. 指標③ ごみ焼却灰の資源化率



4. 指標④ 美化推進月間クリーンキャンペーン参加者数



<参考データ>

5. 容器包装プラ中間処理設備

◆主な設備

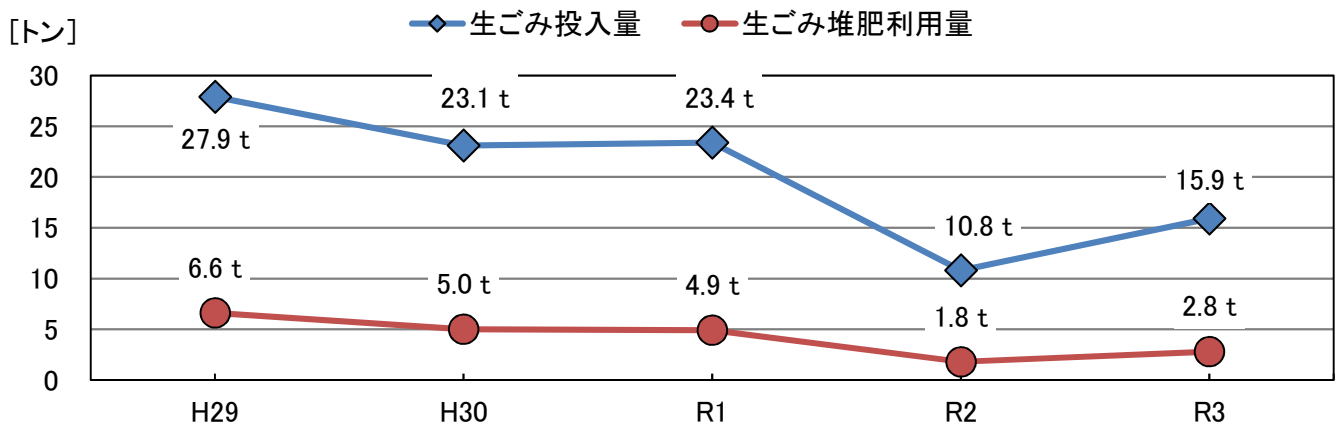
- ①破袋機 : 1基
- ②コンベヤ : 6基
- ③風力選別機付フライトスクリーン : 1基
- ④圧縮梱包機 : 1基
- ⑤ストックヤード : 1か所

◆中間処理の大まかな流れ

- ①受け入れ : 回収車から荷下ろしします。
- ②破袋・取り出し : プラスチック製容器包装が入っている袋を破り、取り出します。
- ③選別 : プラスチック製容器包装とそれ以外の異物等を選別します。
- ④圧縮・梱包 : 異物等を除去したプラスチック製容器包装を圧縮し、梱包します。

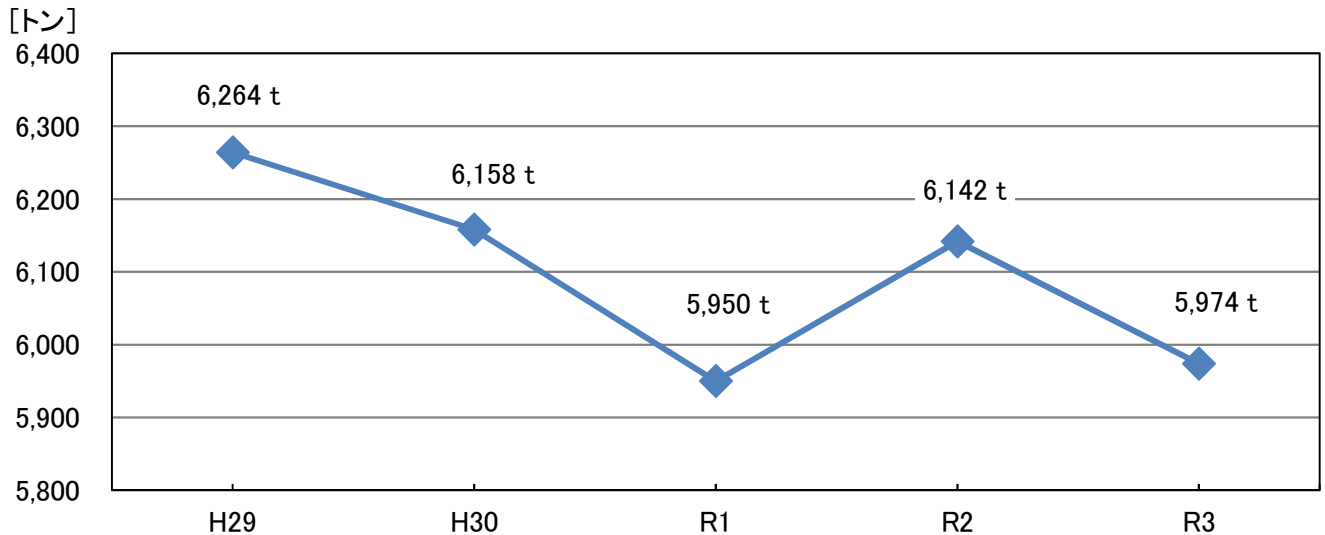


6. 単独調理校の生ごみ処理機に関する活用実績

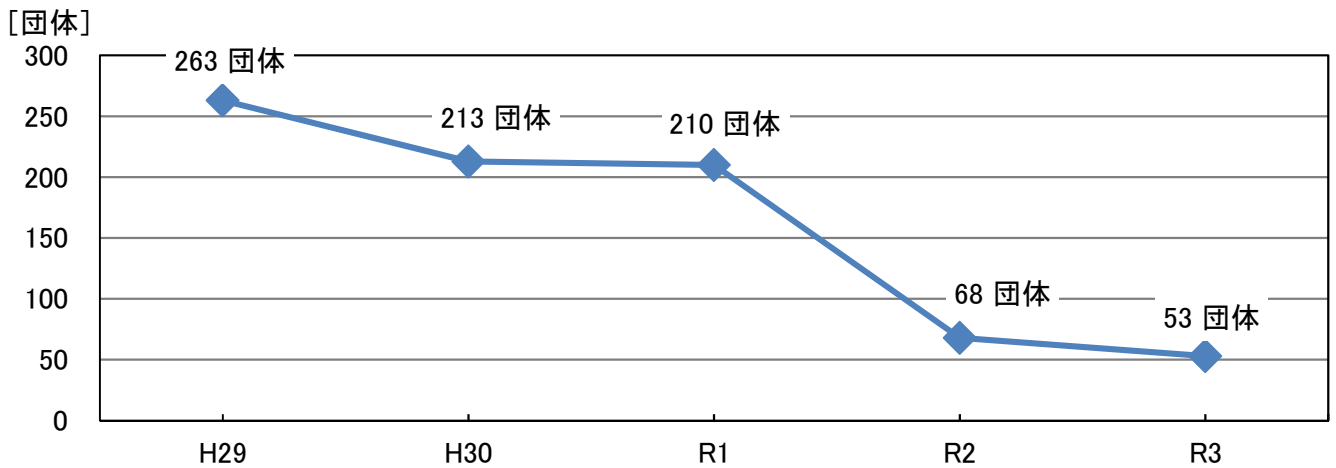


※令和2、3年度においては、新型コロナの影響により、学校が休校、学級閉鎖、分散登校、短縮授業等を実施したため給食の提供回数が低下しました。

7. 焼却灰の路盤材等への有効利用量



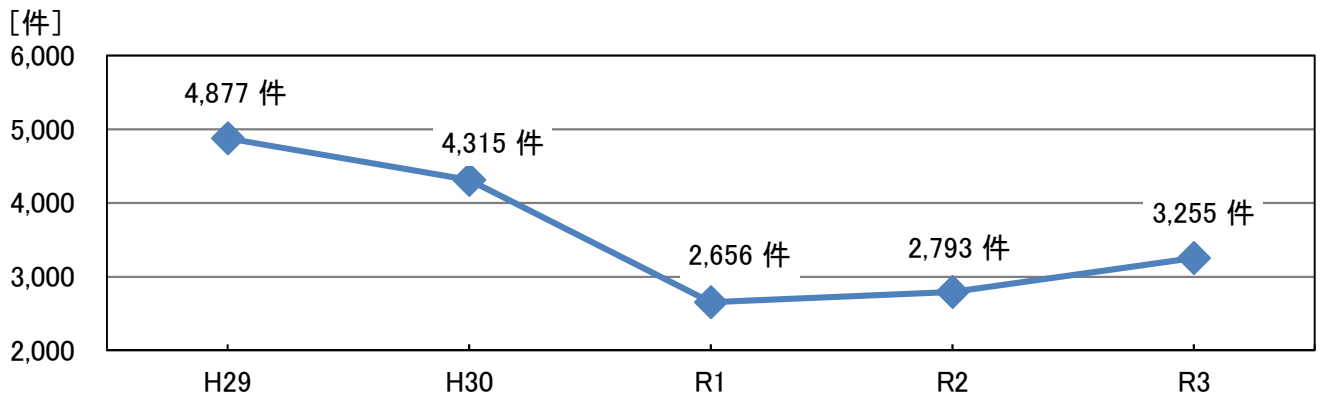
8. クリーンキャンペーンへの参加団体数



※令和2、3年度は、新型コロナの感染拡大防止のため、毎年11月に「美化推進月間クリーンキャンペーン」として実施する各種清掃活動のうち、駅前クリーン活動を中止しました。

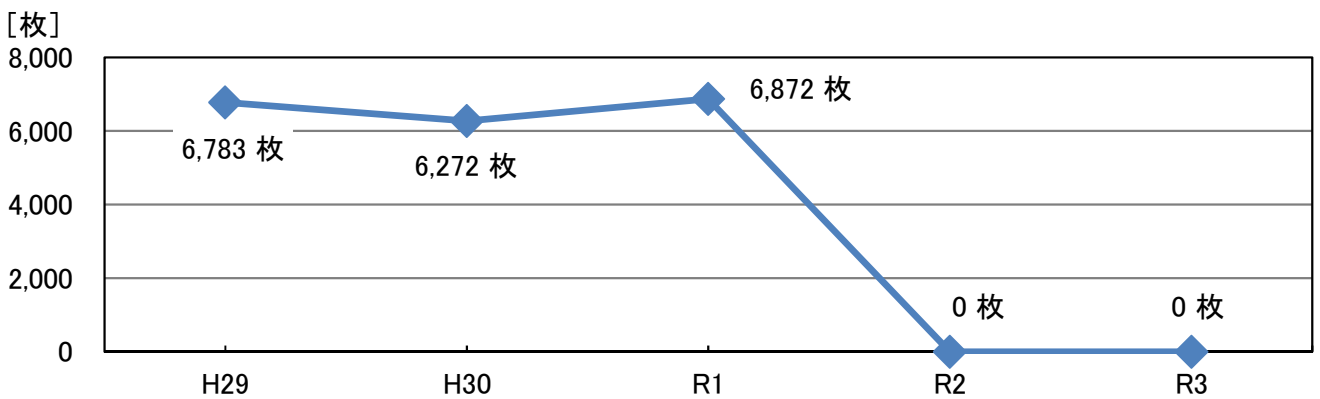
9. 路上喫煙防止対策に関する活動実績

◆路上喫煙者に対する指導件数



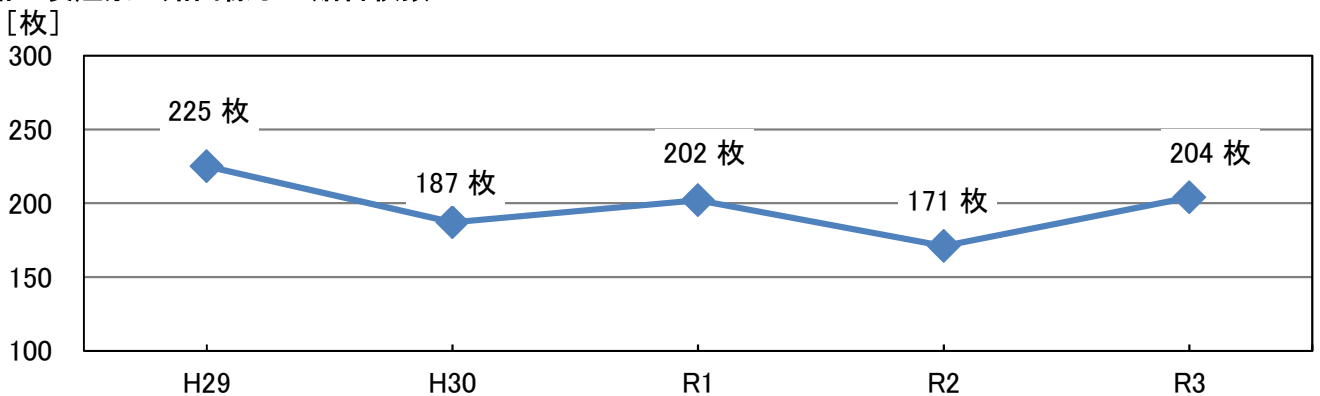
※重点禁止区域での指導員の数を見直し、令和元年度に7人から4人へと減員しました。

◆路上喫煙防止対策用啓発チラシの配布枚数



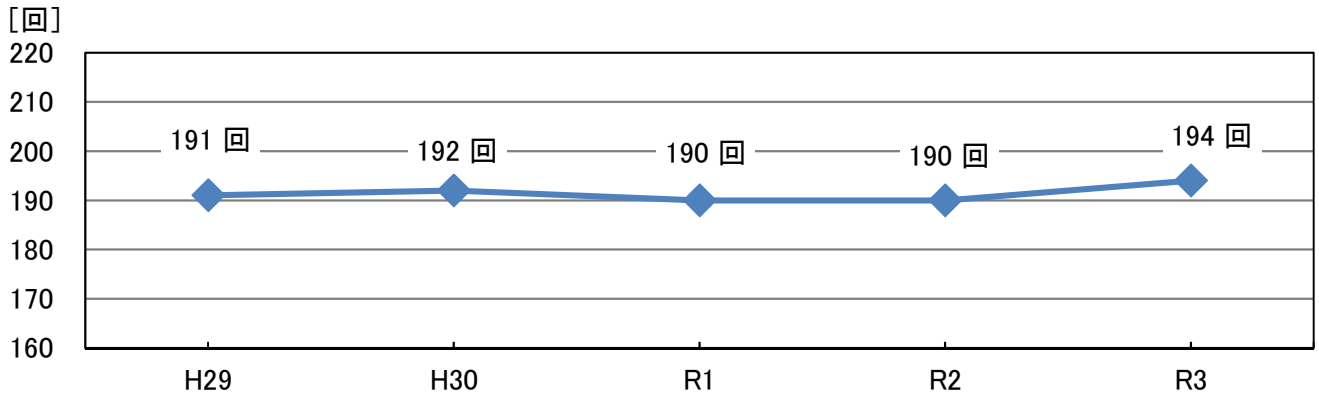
※令和2、3年度は、新型コロナの感染拡大防止のため、駅前での配布活動を中止しました。

◆路上喫煙禁止路面標示の貼替枚数

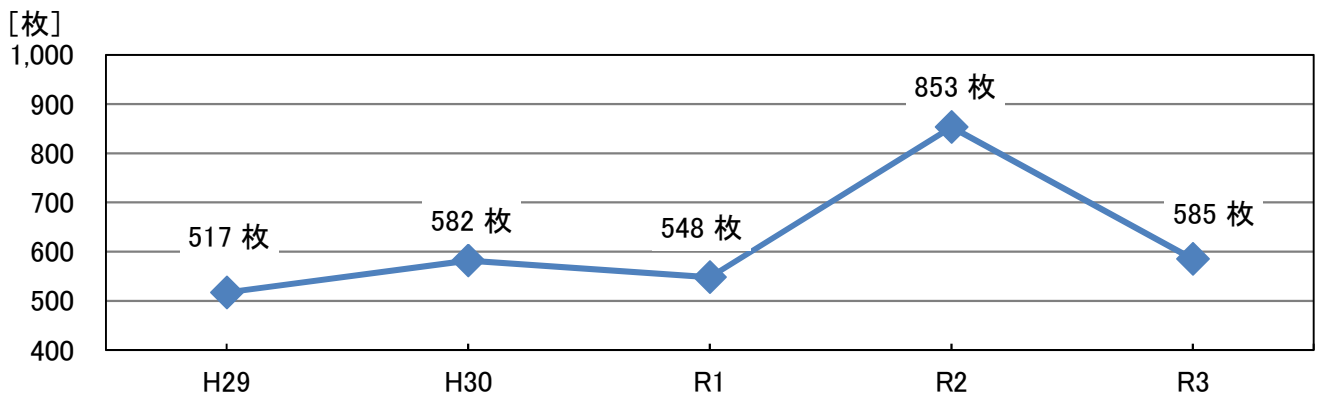


10. 不法投棄防止に関する活動実績

◆不法投棄防止パトロールの実施回数



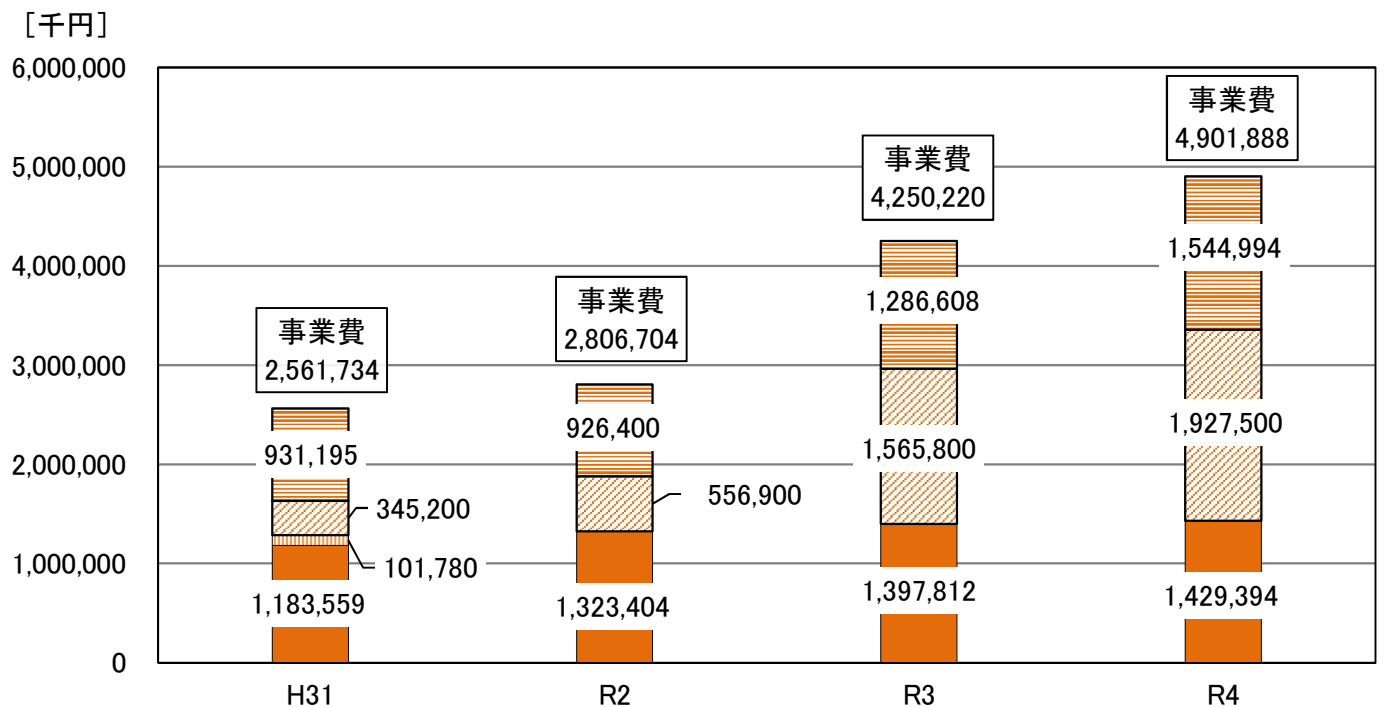
◆不法投棄防止の啓発看板の配布・設置数



※新型コロナなどによる人流の変化に対応したため、令和2年度は枚数が増加しました。

11. 予算額の推移(めざす成果6-1-2に位置づけている事業のみ)

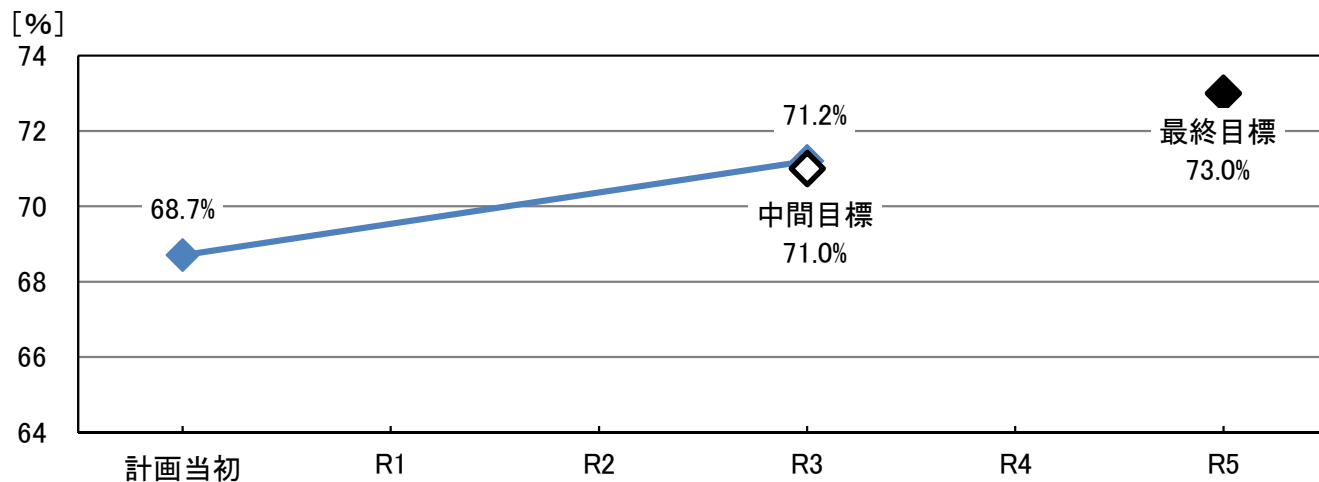
■ 一般財源 ■ 国庫 ■ 市債 ■ その他



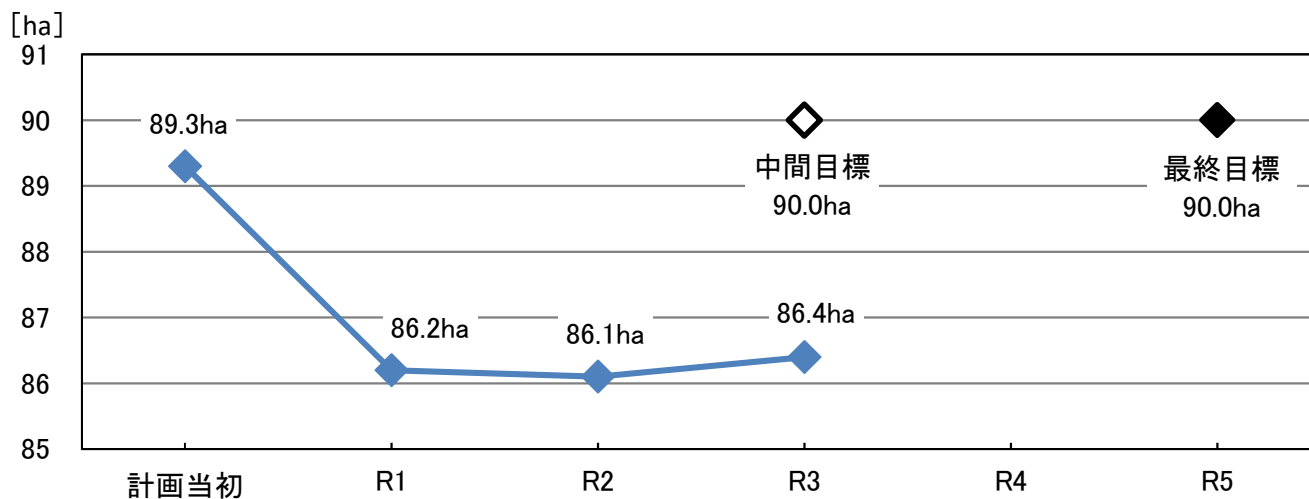
めざす成果6-1-3 緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる

<成果を計る指標>

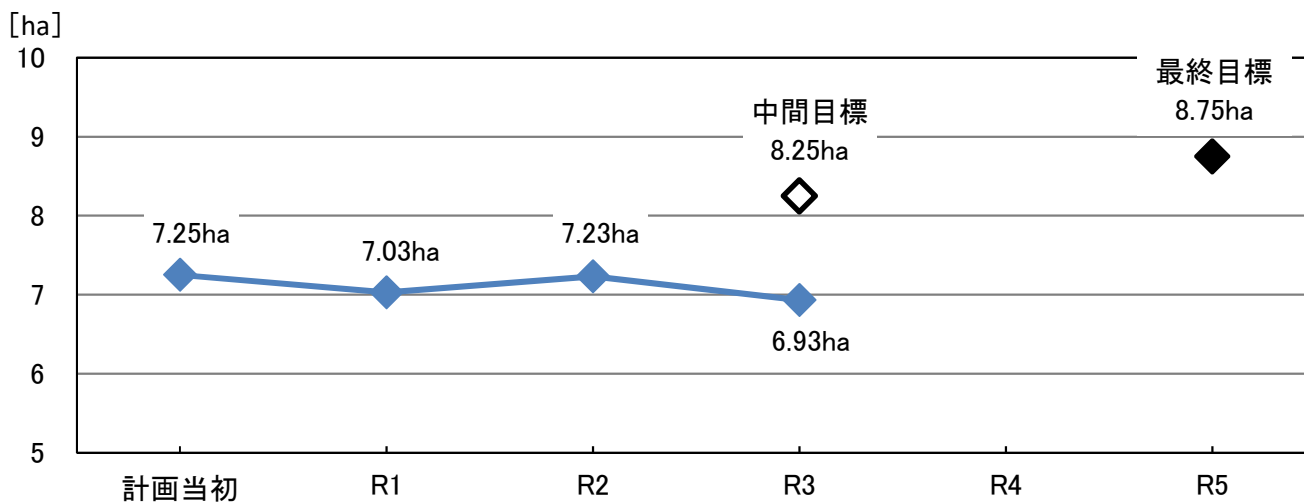
1. 指標① 大和市には、緑や公園が多いと思う市民の割合



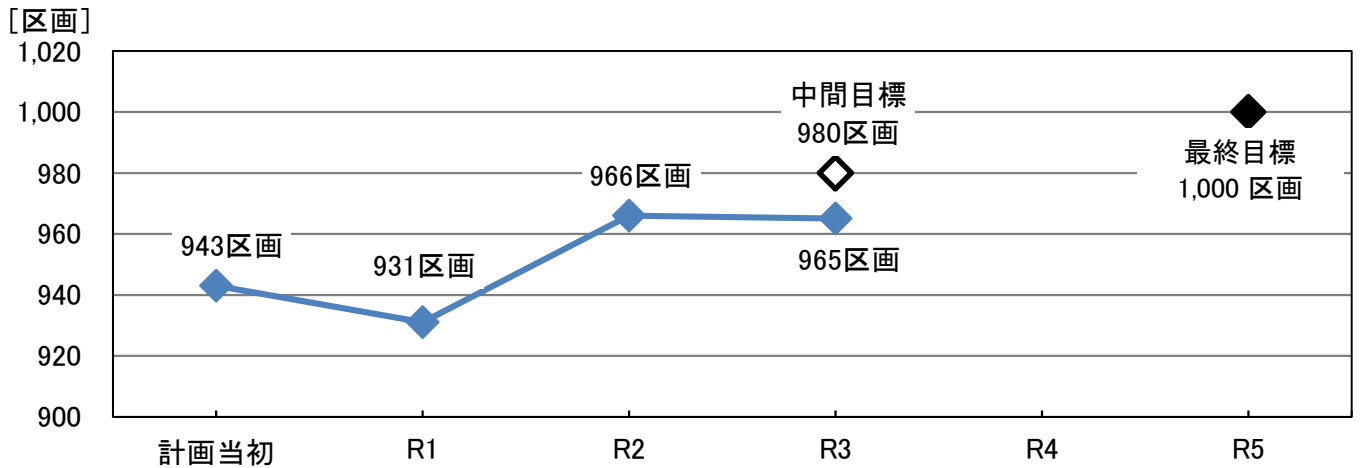
2. 指標② 保全を図っている緑地面積



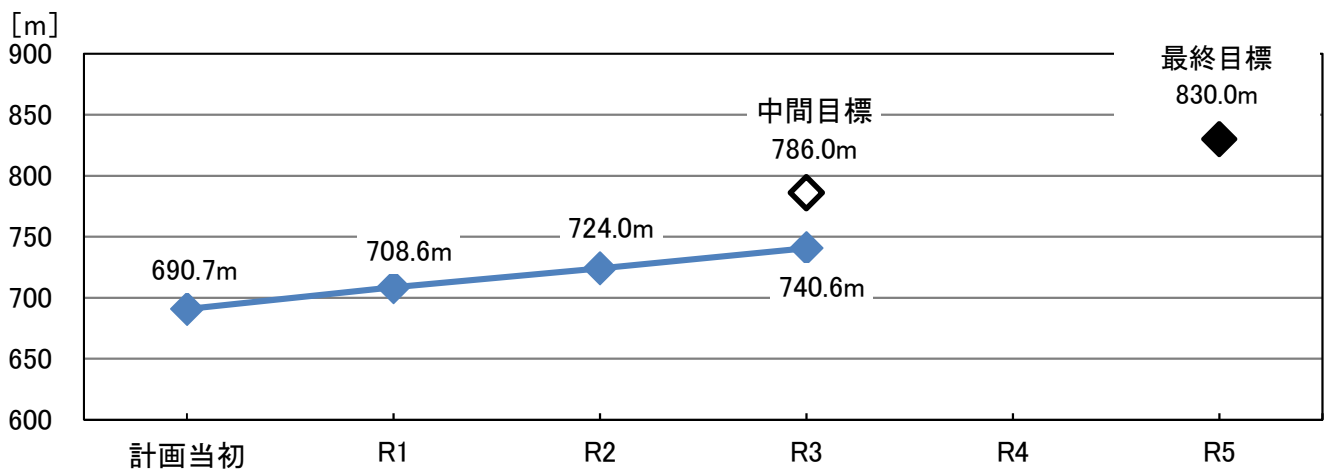
3. 指標③ 農地の利用権設定面積



4. 指標④ 市民農園区画数

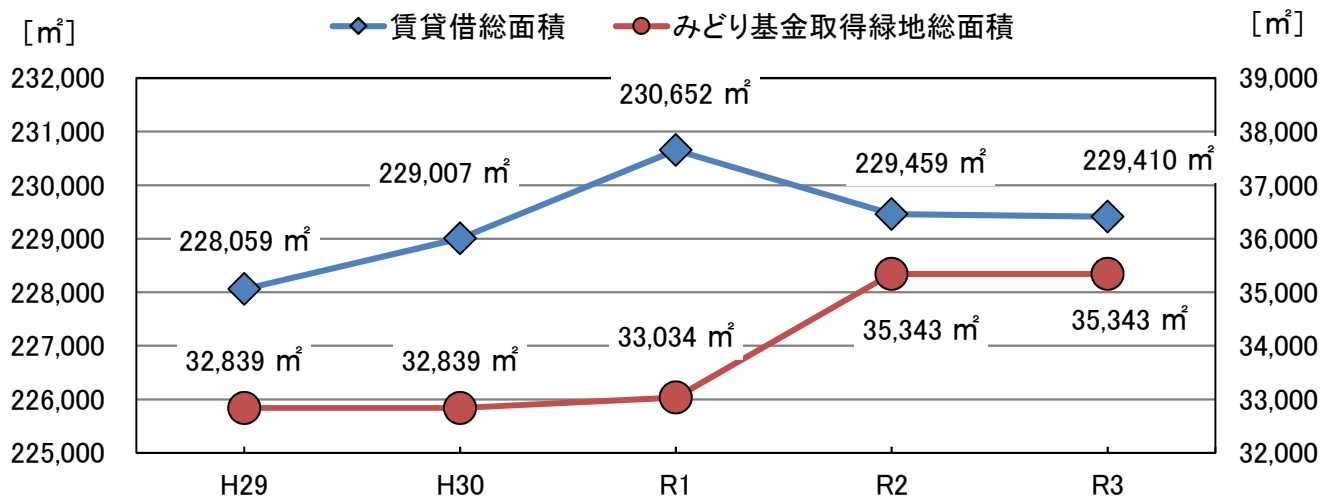


5. 指標⑤ 民有地に設置された生垣延長(累計)

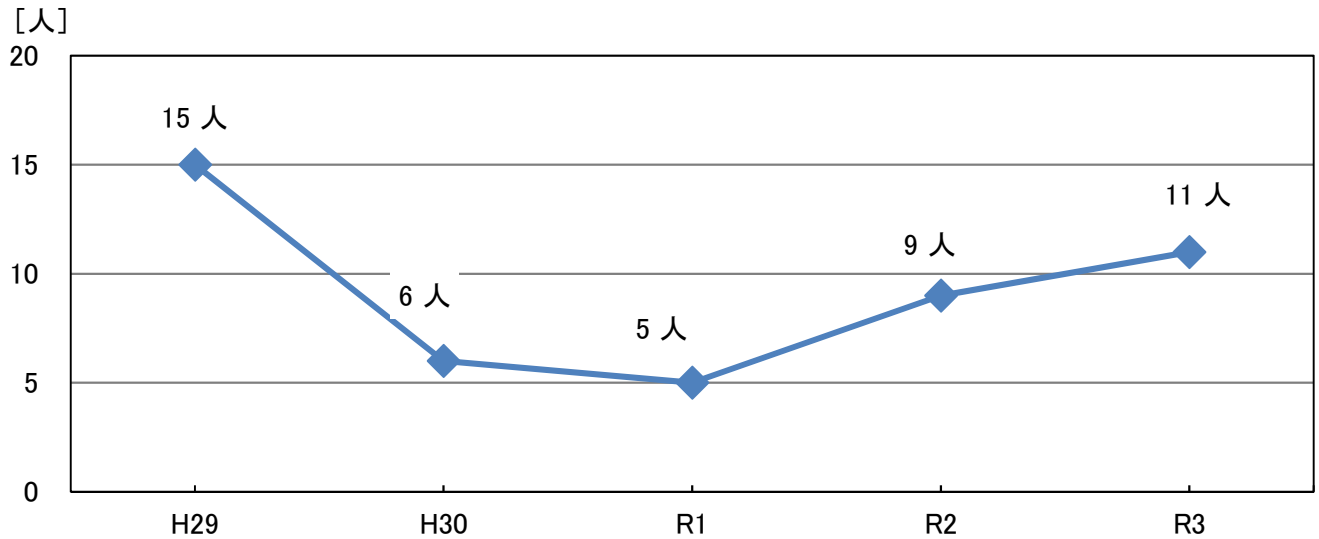


<参考データ>

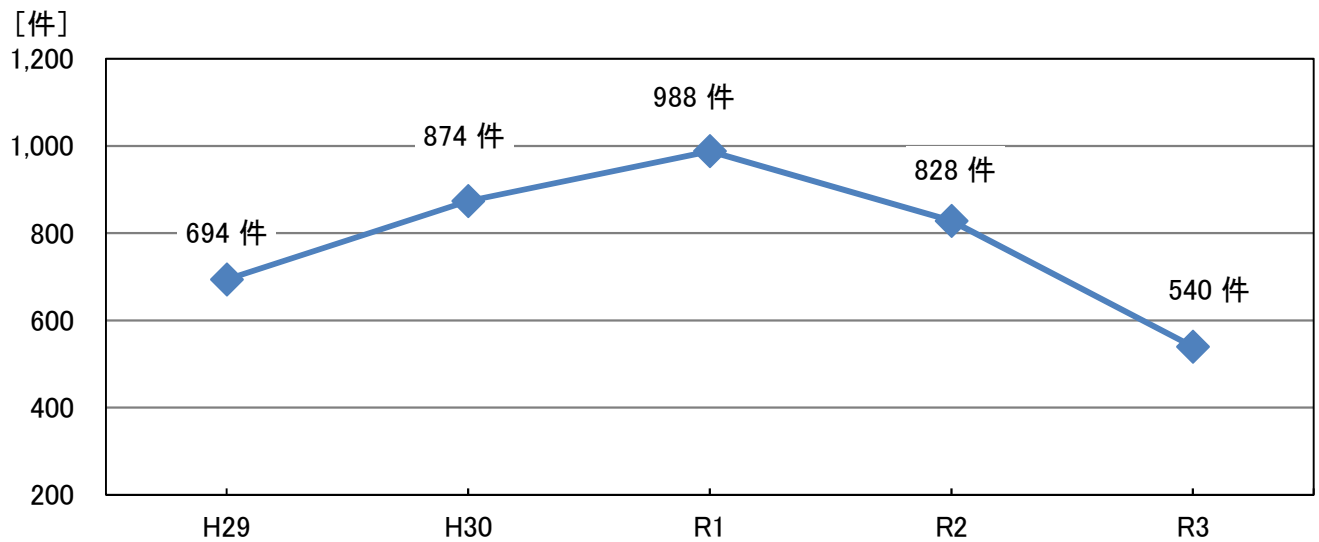
6. 保全緑地の賃貸借総面積及びみどり基金取得緑地総面積



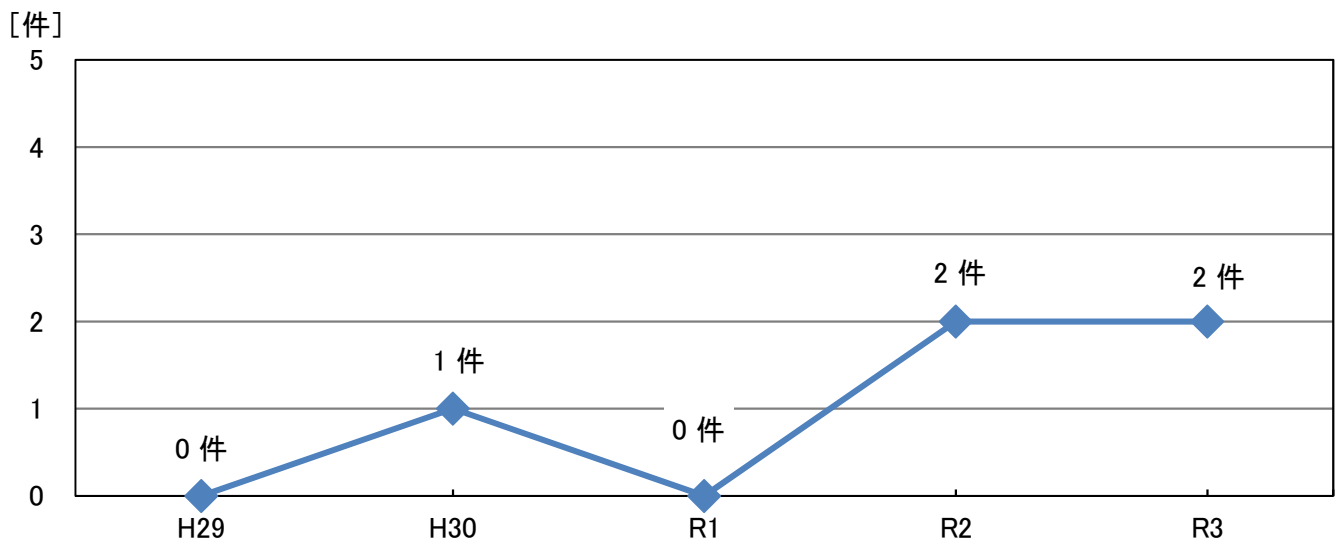
7. トコロジスト養成講座参加者数



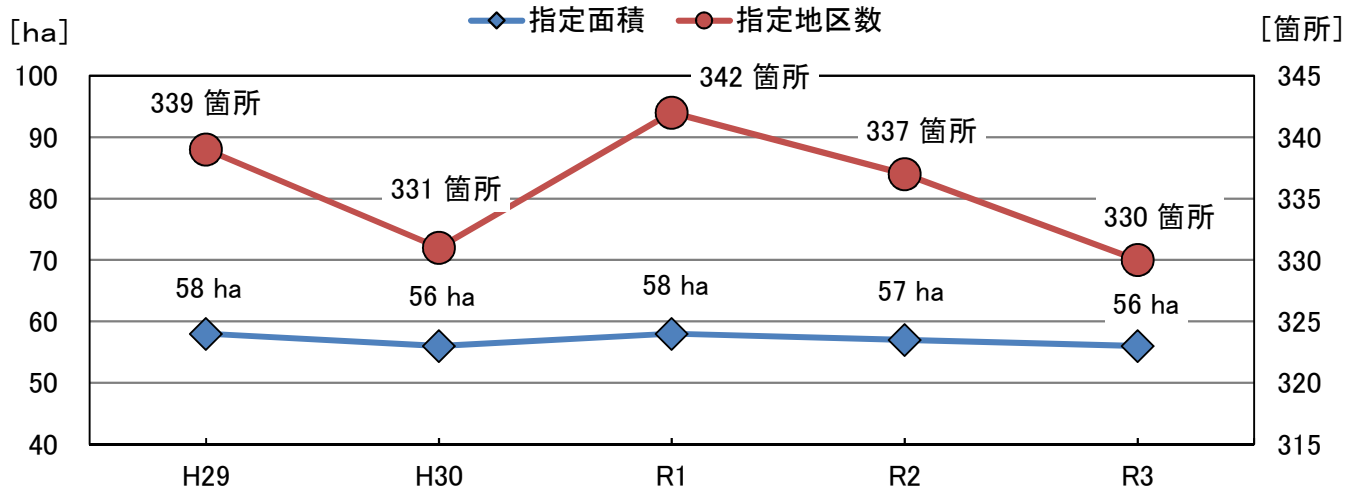
8. 緑化相談対応件数



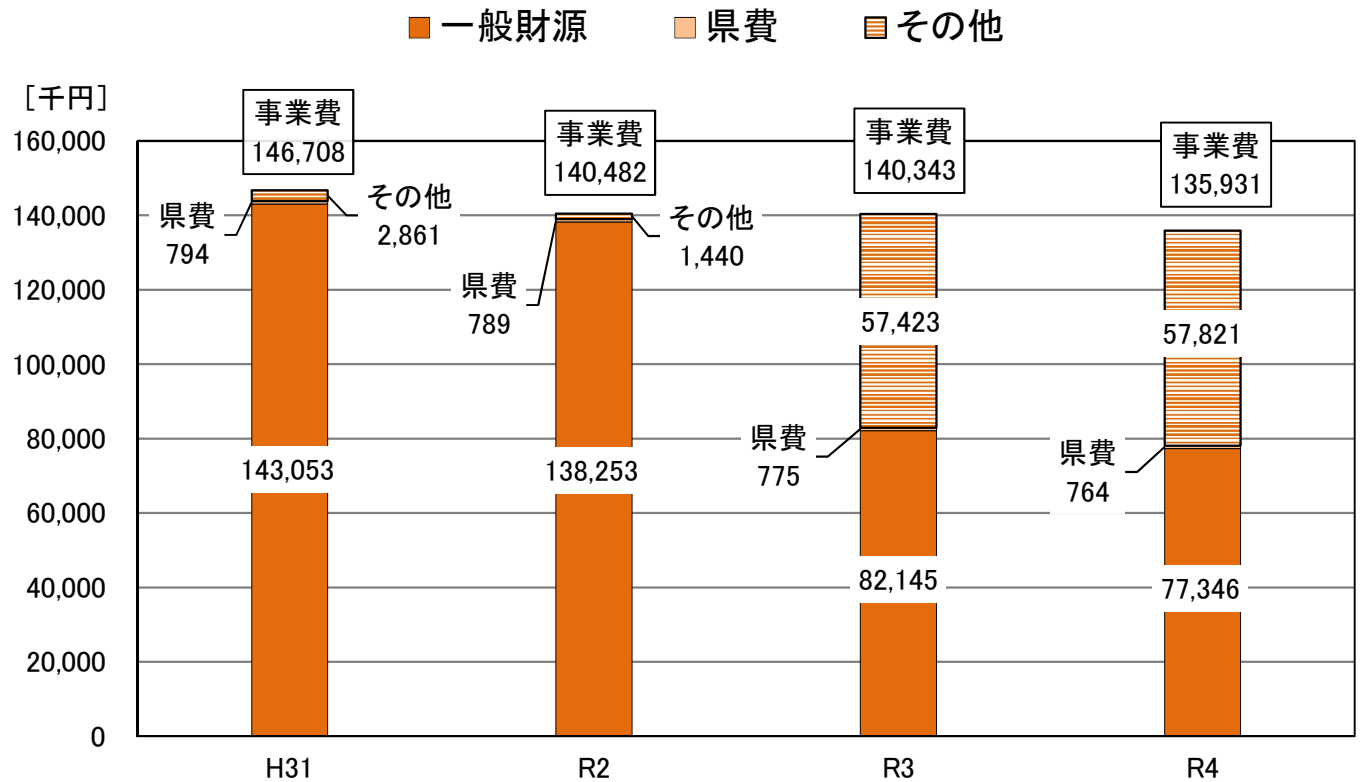
9. 生垣設置助成の実績(設置費用助成、資材現物支給、ブロック塀等撤去費助成の合計件数)



10. 生産緑地の指定面積及び指定地区数

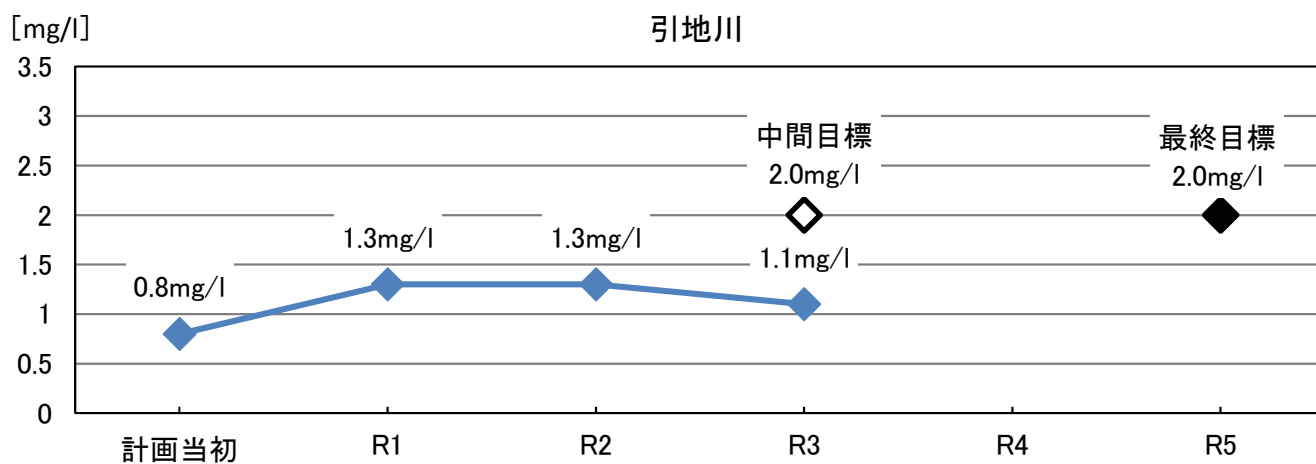
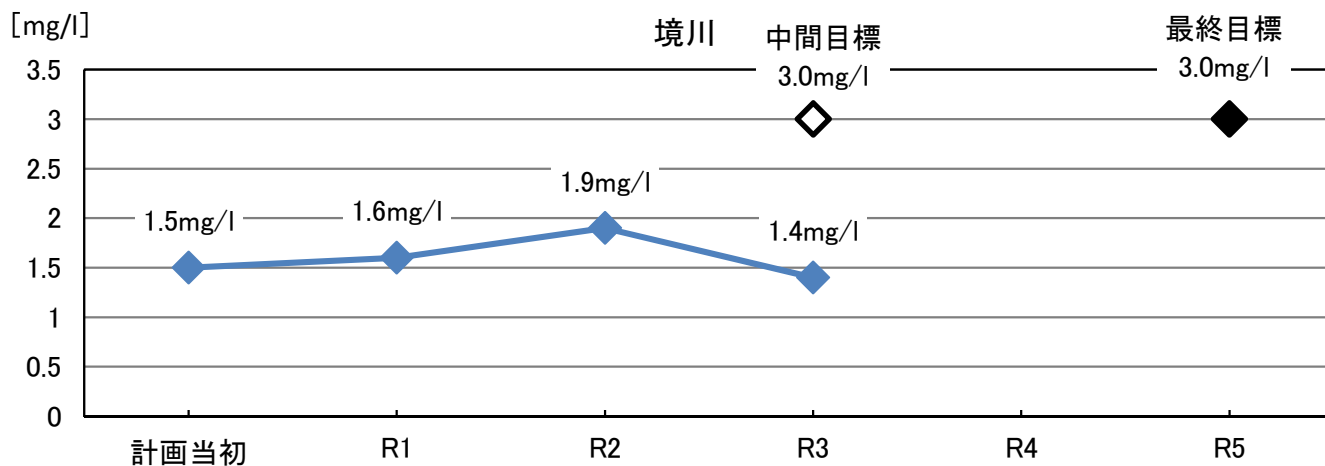


11. 予算額の推移(めざす成果6-1-3に位置づけている事業のみ)

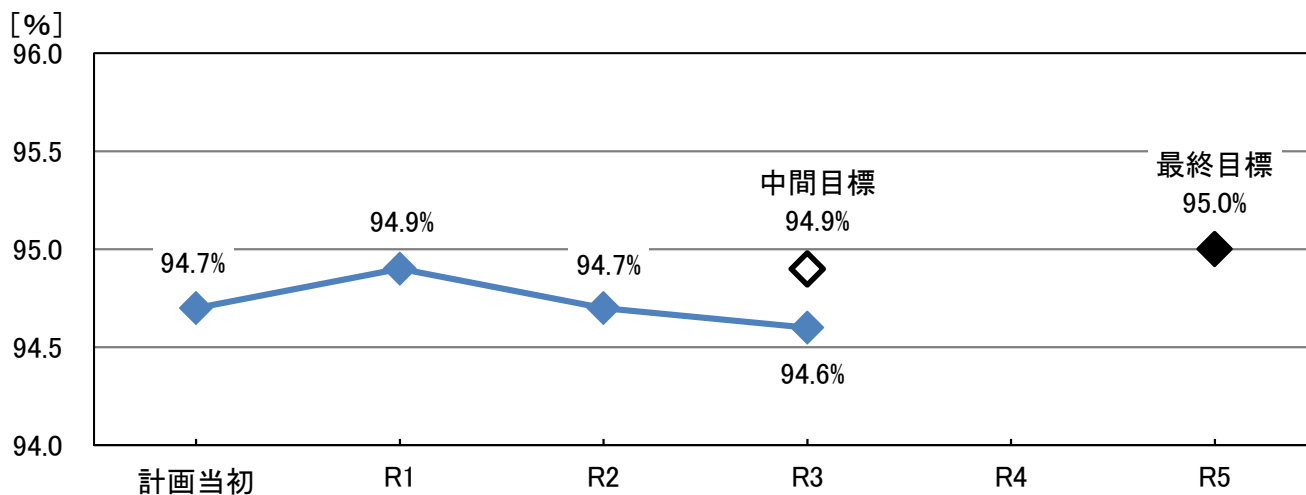


<成果を計る指標>

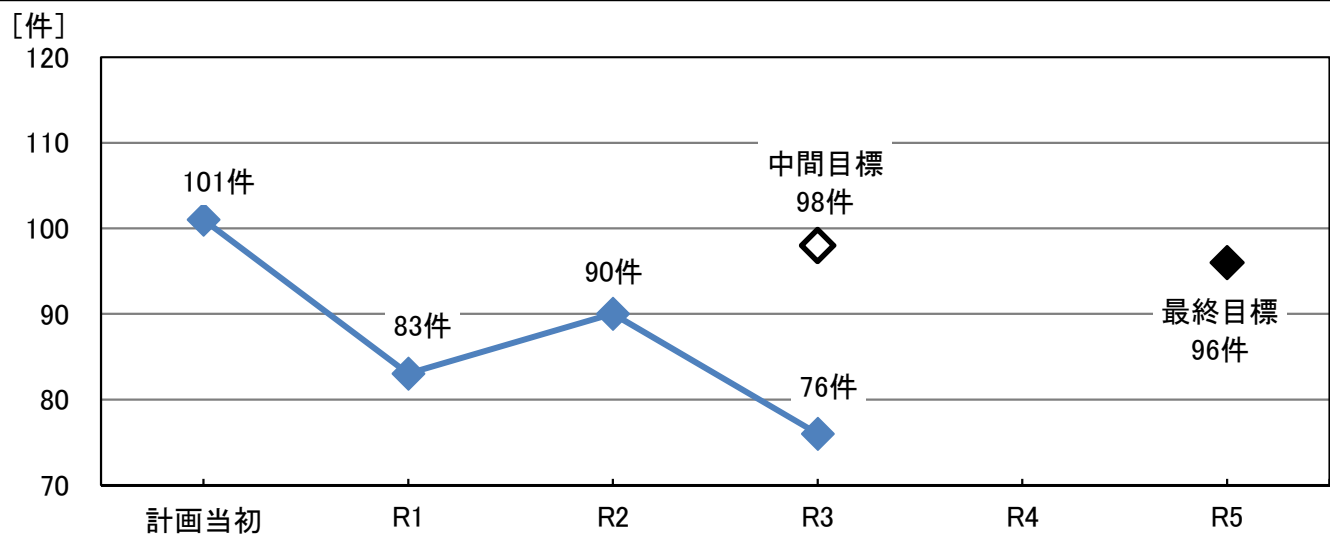
1. 指標① 河川の水質の基準とされている生物化学的酸素要求量(BOD)



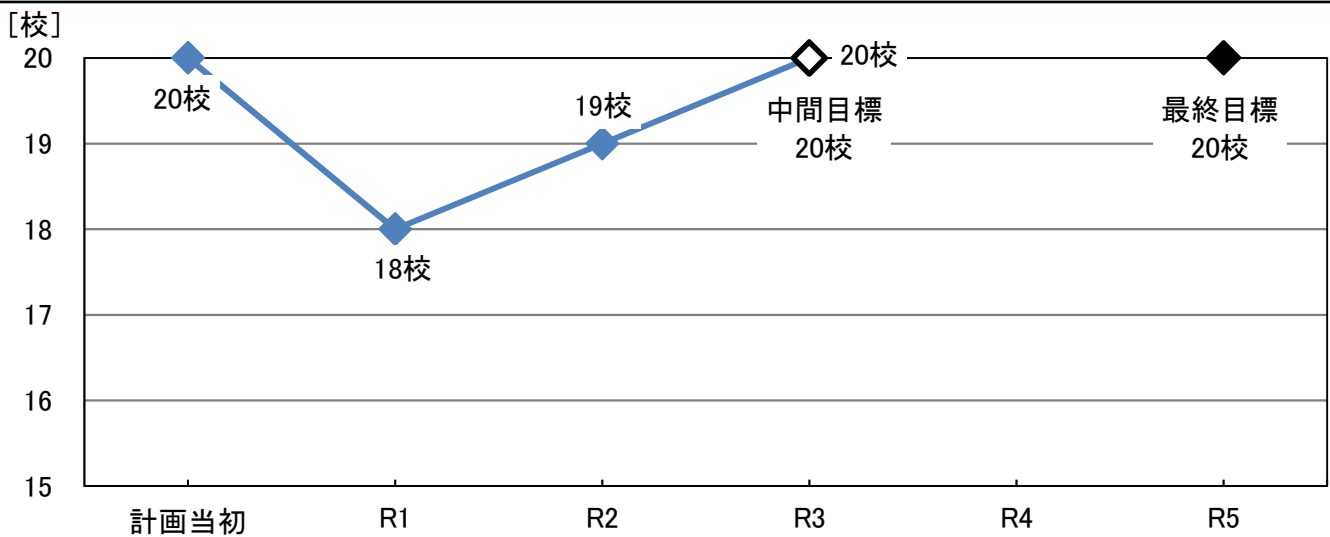
2. 指標② 環境基準適合率



3. 指標③ 公害苦情件数

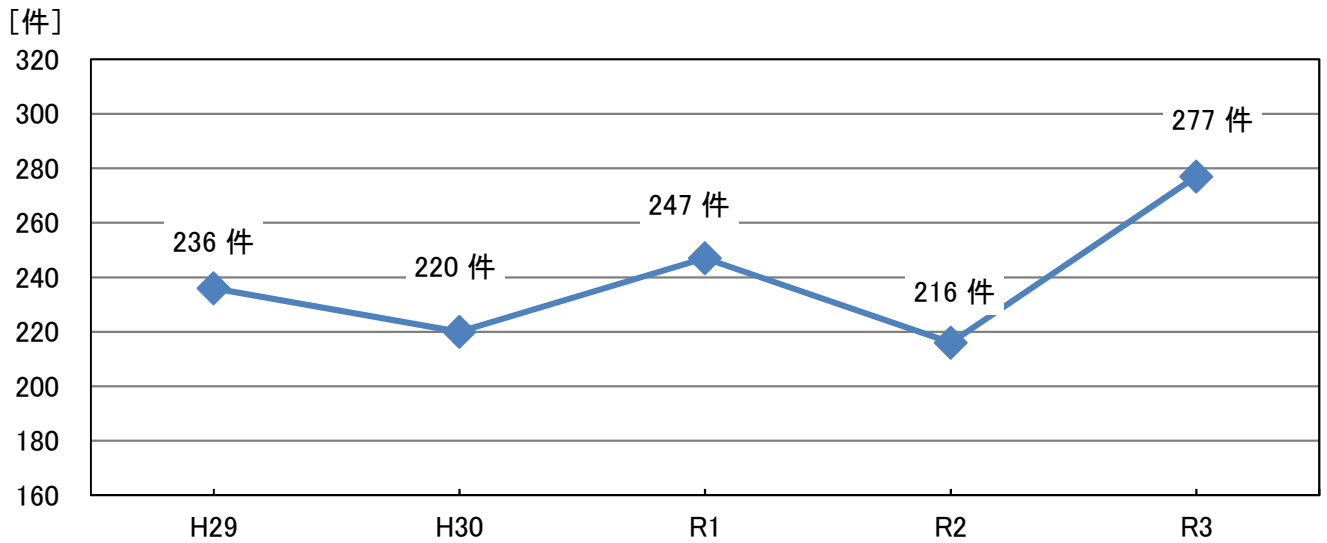


4. 指標④ 下水道出前授業の実施校数

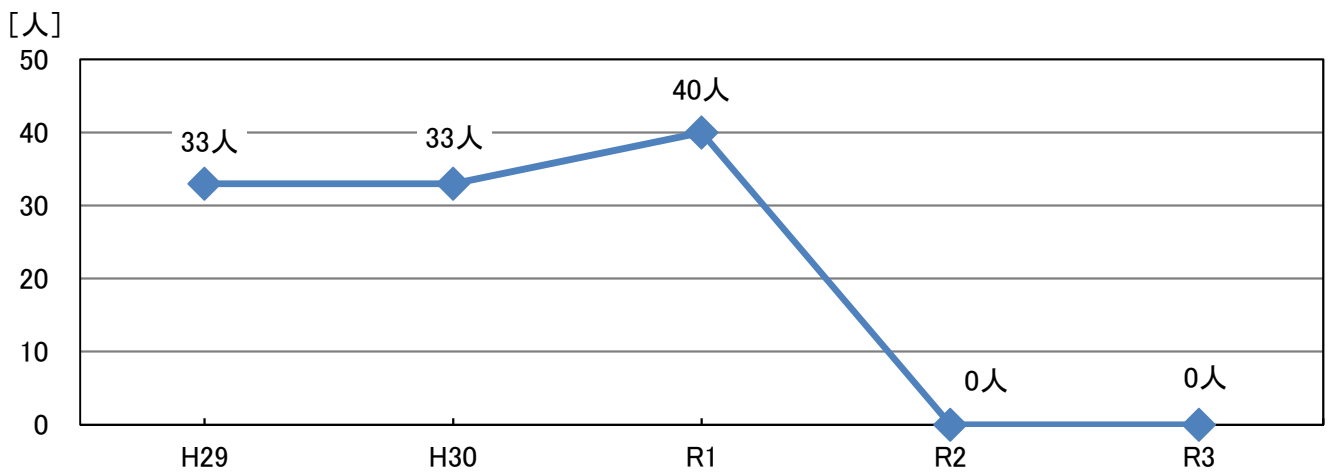


<参考データ>

5. 公害関係法令に基づく届出数



6. 環境保全講習会の参加者数



※令和2、3年度は新型コロナの感染拡大防止のため、中止しました。

7. 大和市の下水処理場

○市内各地から下水道管によって集められた汚水は、下水処理場で処理され、境川へ放流されています。
○下水処理場は、北部処理区を受け持つ北部浄化センターと中部処理区を受け持つ中部浄化センターがあります。

○下水処理場は、北部処理区を受け持つ北部浄化センターと中部処理区を受け持つ中部浄化センターがあります。

北部处理区:中部处理区以外

中部処理区:大和駅、鶴間駅、南林間駅、相模大塚駅、桜ヶ丘駅、高座渋谷駅の周辺

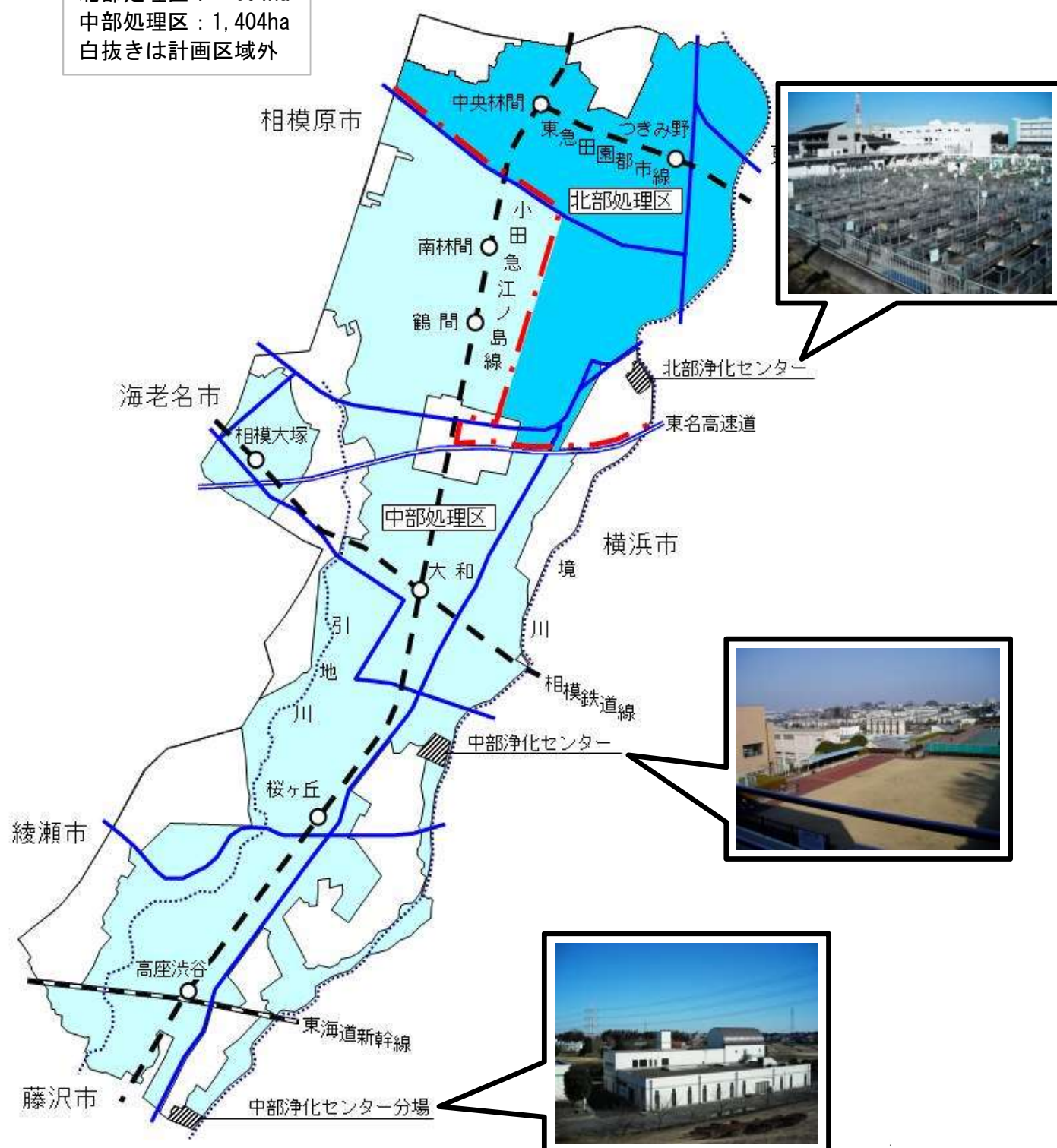
○中部処理区の桜ヶ丘駅及び高座渋谷駅周辺については、一旦、中部浄化センター分場へ集められ、圧送管により中部浄化センターへ送水されます。

◆大和市公共下水道処理区

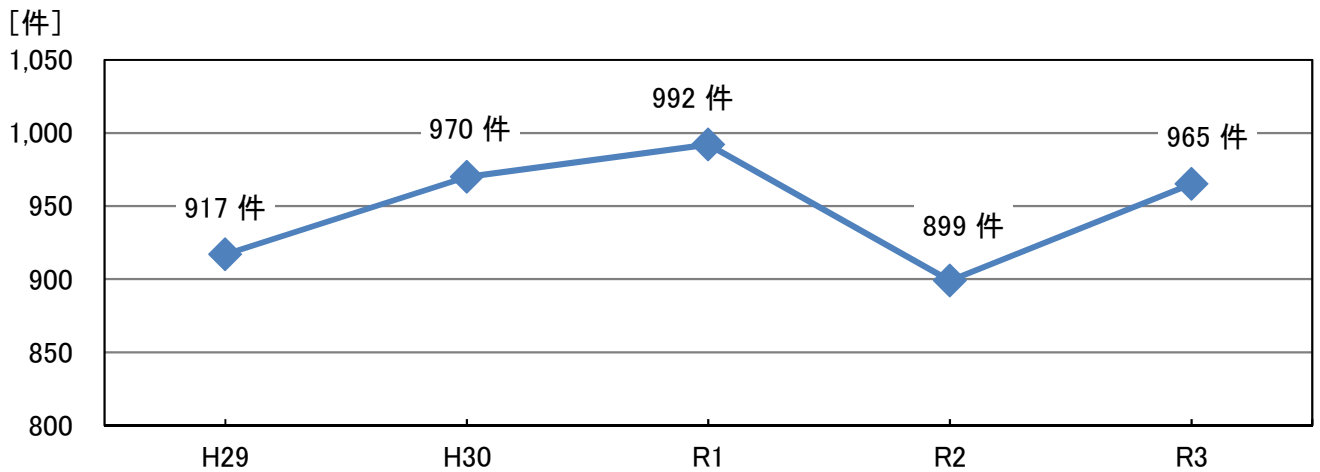
北部処理区： 604ha

中部处理区：1,404ha

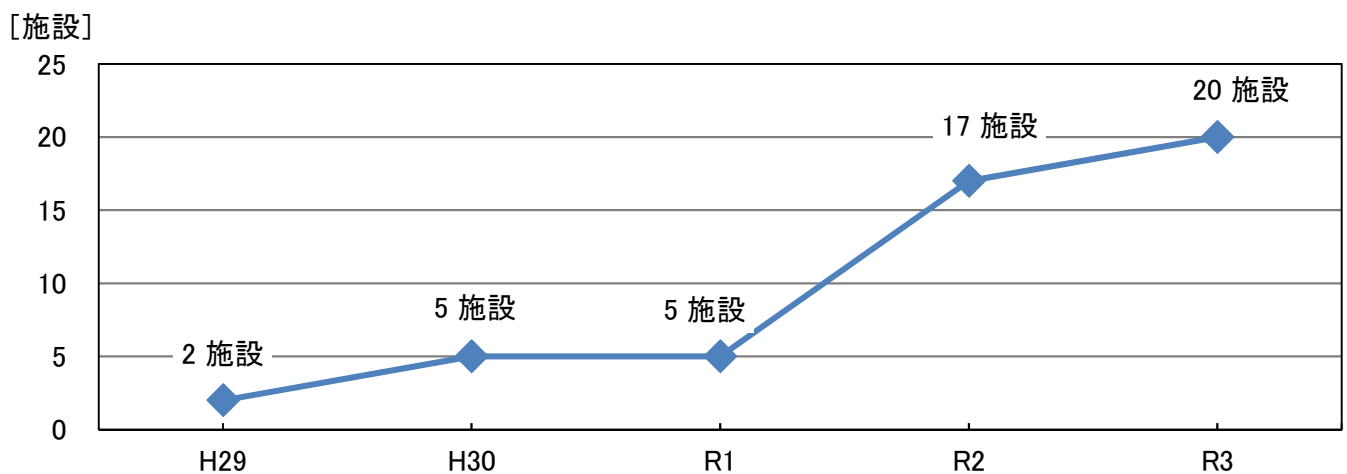
白抜きは計画区域外



8. 排水設備確認申請の件数

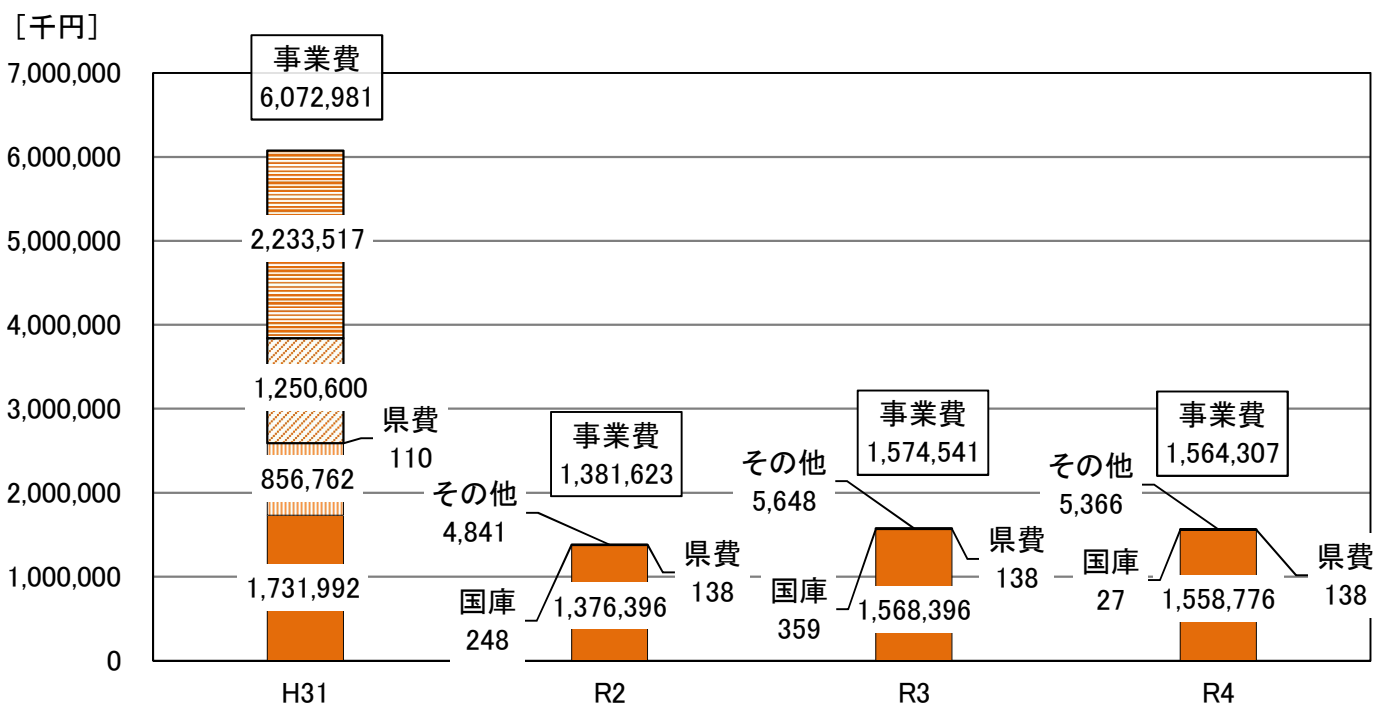


9. スtockマネジメント計画の進捗状況(改築・更新施設数の累計)



10. 予算額の推移(めざす成果6-1-4に位置づけている事業のみ)

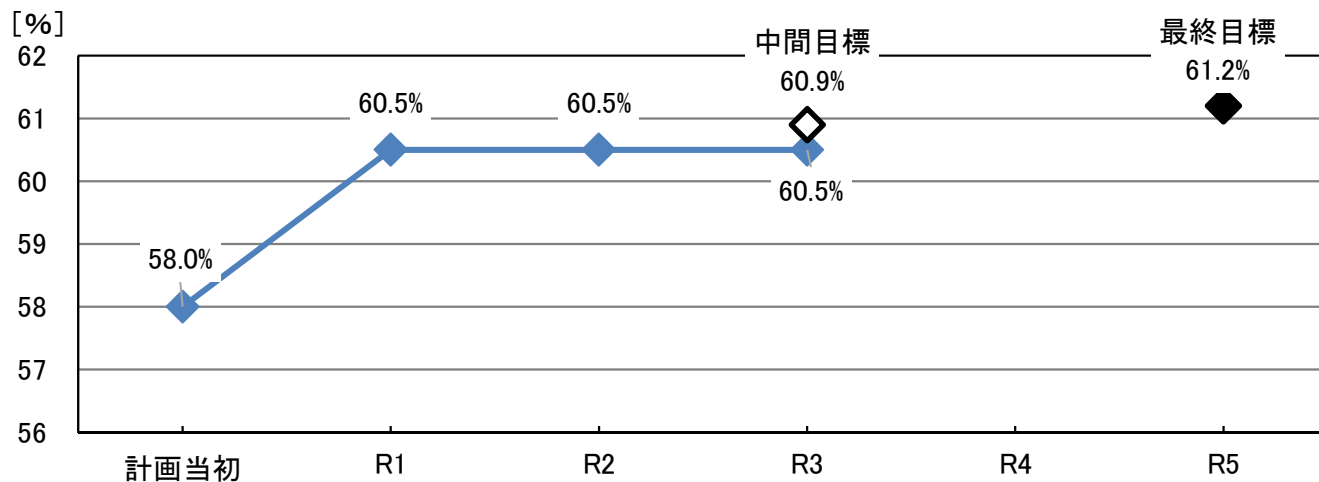
■ 一般財源 ■ 国庫 ■ 県費 ■ 市債 ■ その他



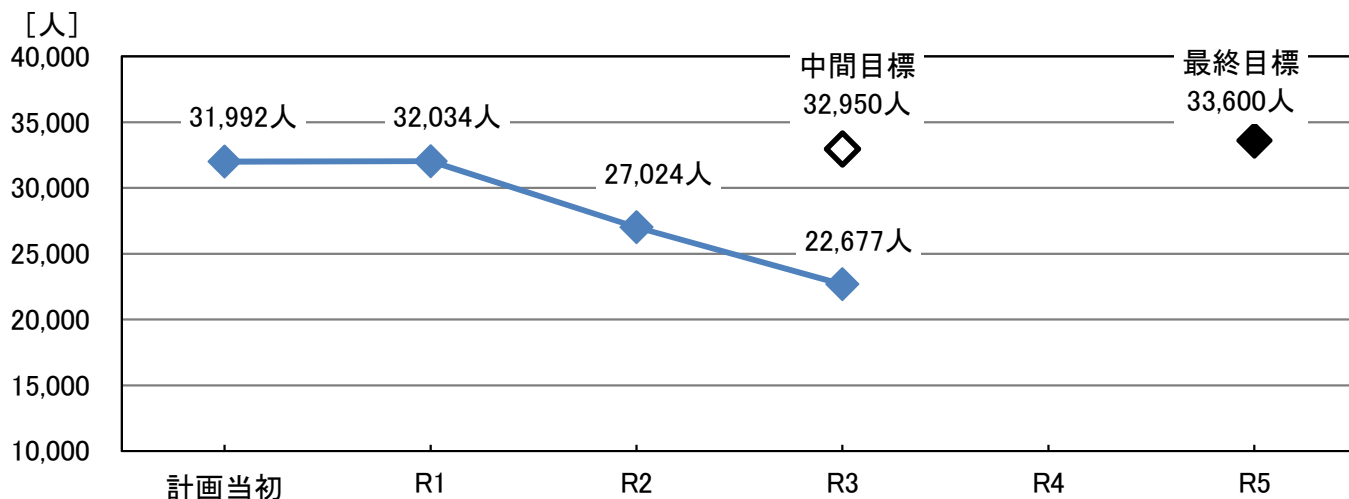
めざす成果6-2-1 市街地の整備が計画的に進んでいる

<成果を計る指標>

1. 指標① 土地区画整理事業などによる市街地整備の割合



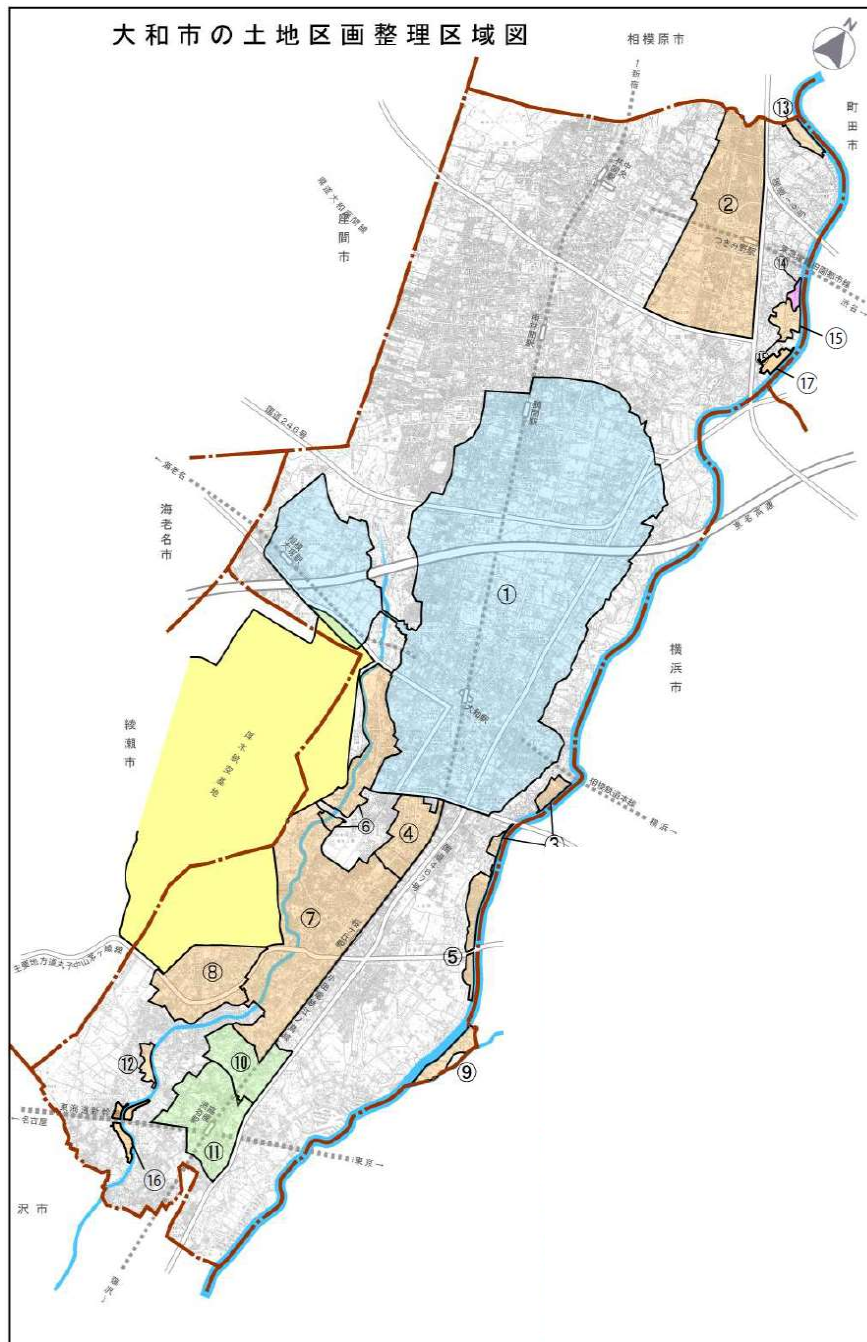
2. 指標② プロムナードにおける1日あたりの通行者数



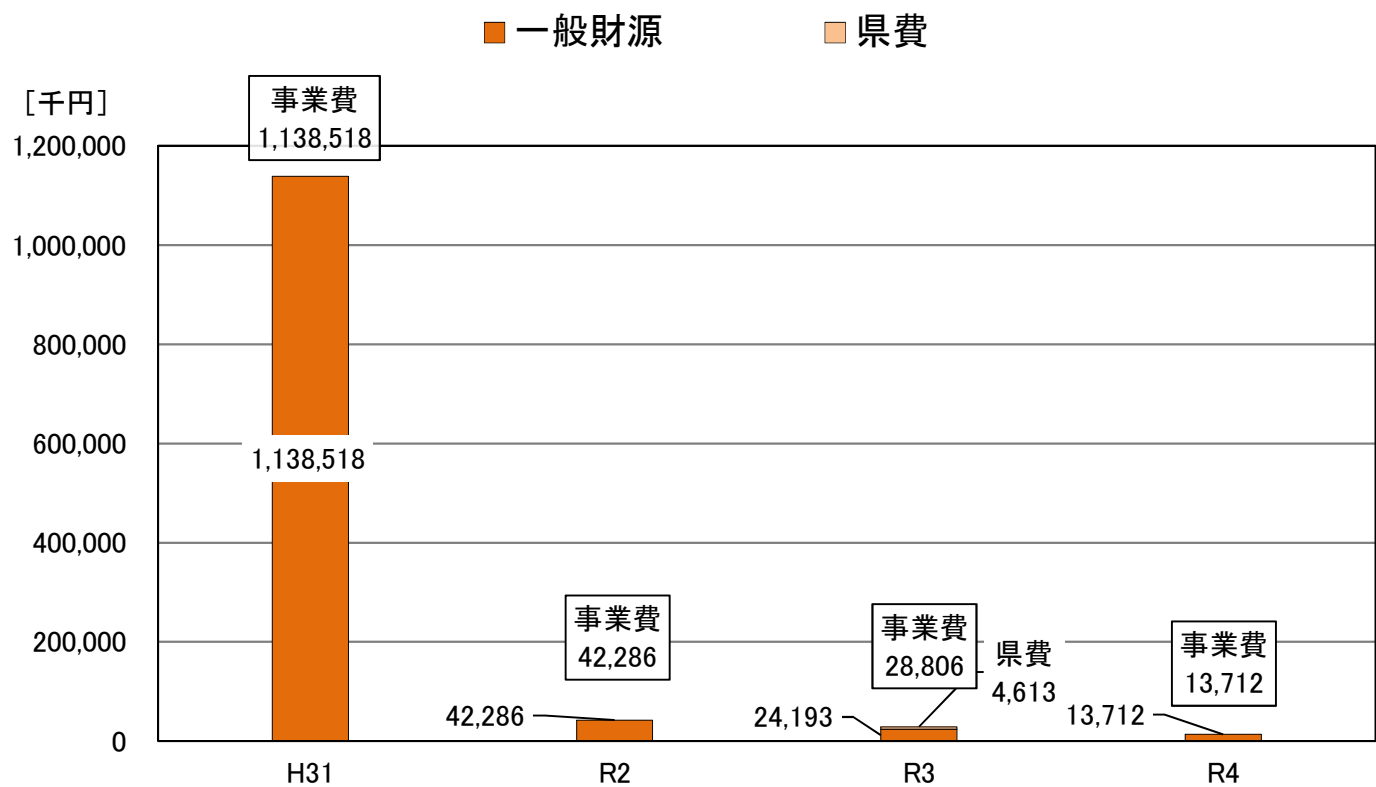
<参考データ>

3. 土地区画整理事業一覧

番号	地区名	公告年月日 (組合設立認可)	施行地区面積 (ヘクタール)	換地処分 公告年月日	施行者
1	大和都市計画事業(旧軍)	昭和23年12月23日	619.6	昭和35年3月25日	神奈川県
2	北部第一	昭和40年7月6日	112.5	昭和45年1月31日	組合
3	鹿島	昭和42年2月21日	7.2	昭和43年11月5日	組合
4	南部第一	昭和43年10月4日	20.7	昭和47年3月14日	組合
5	久田	昭和44年11月10日	15.5	昭和47年8月29日	組合
6	下草柳	昭和46年6月11日	33.1	昭和49年11月22日	組合
7	南部第二	昭和47年6月30日	116.1	昭和59年3月19日	組合
8	南部第三	昭和48年6月1日	41.3	昭和53年2月21日	組合
9	宮久保	昭和54年12月25日	7.2	昭和56年7月7日	組合
10	渋谷(北部地区)	昭和55年6月10日	23.4	平成6年9月30日	大和市
11	渋谷(南部地区)	平成5年12月1日	4.2	平成30年6月29日	大和市
12	神明若宮	平成6年10月14日	3.4	平成11年3月23日	組合
13	下鶴間高木	平成16年6月11日	4.9	平成20年8月26日	組合
14	下鶴間山谷北	平成19年3月29日	1.6	平成21年4月16日	個人
15	下鶴間松の久保	平成21年1月19日	4.9	平成23年7月29日	組合
16	下福田	平成28年5月23日	3.9	令和元年12月24日	組合
17	下鶴間山谷南	平成29年2月15日	3.9	令和元年10月25日	組合



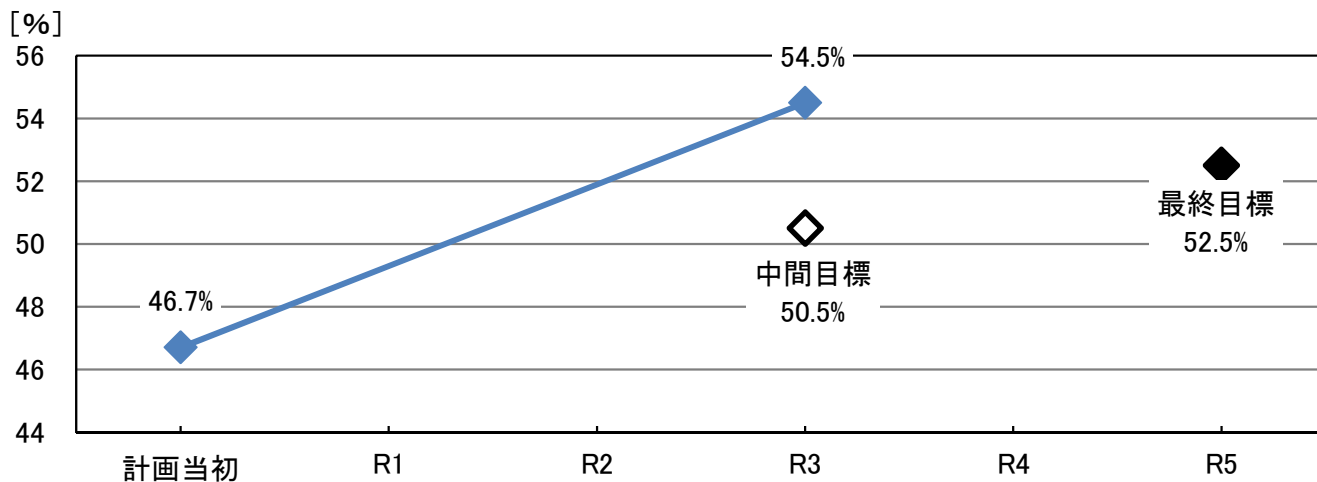
4. 予算額の推移(めざす成果6-2-1に位置づけている事業のみ)



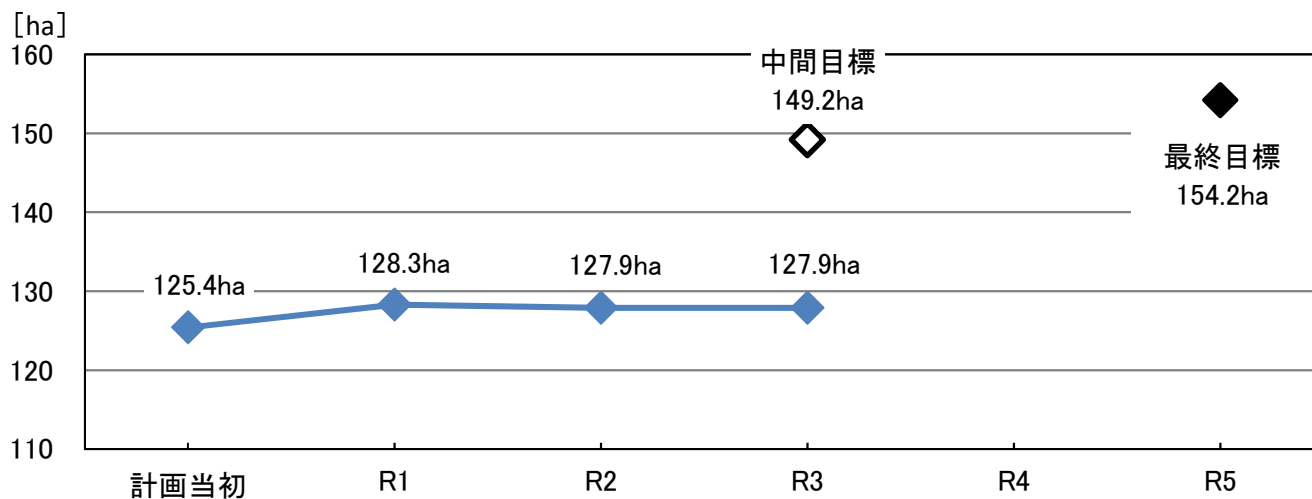
めざす成果6-2-2 良好なまち並みが形成されている

<成果を計る指標>

1. 指標① 大和市は、良好なまち並みが形成されていると思う市民の割合

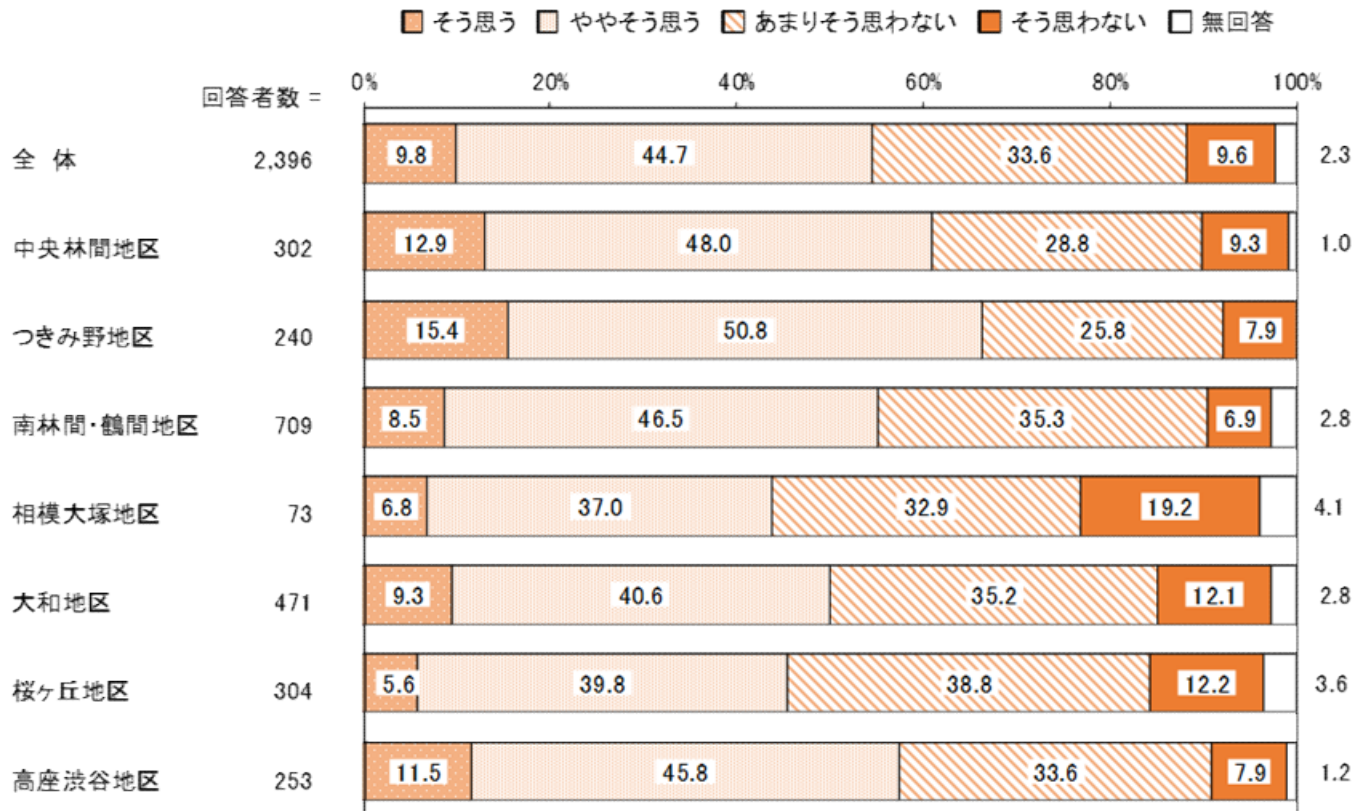


2. 指標② 地区計画、建築協定、地区街づくり協定などルール化された面積(累計)

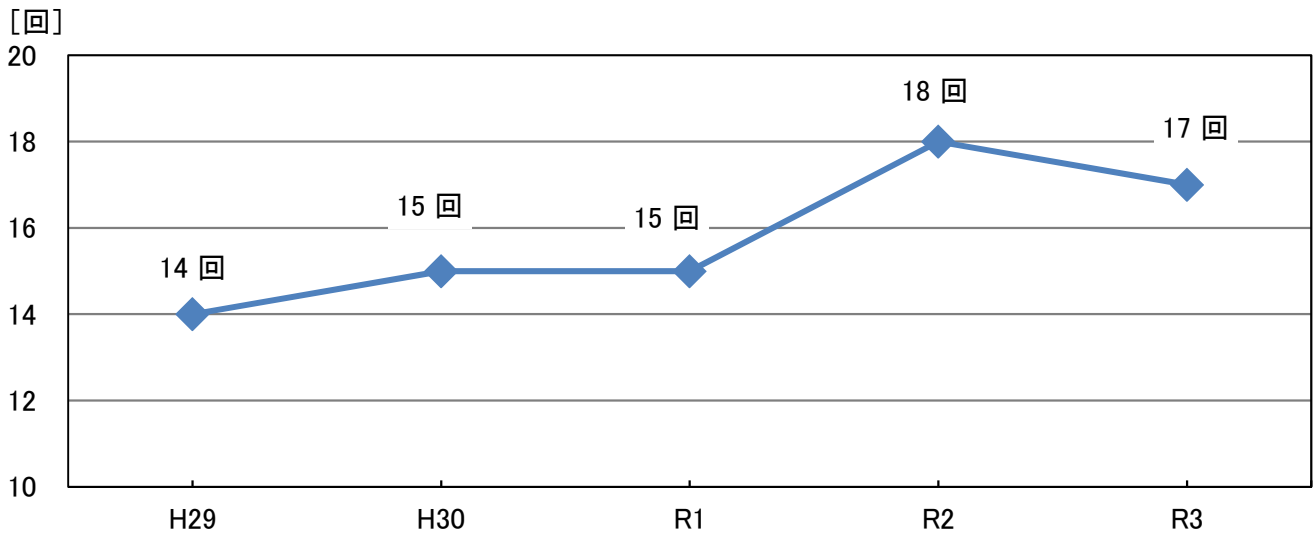


<参考データ>

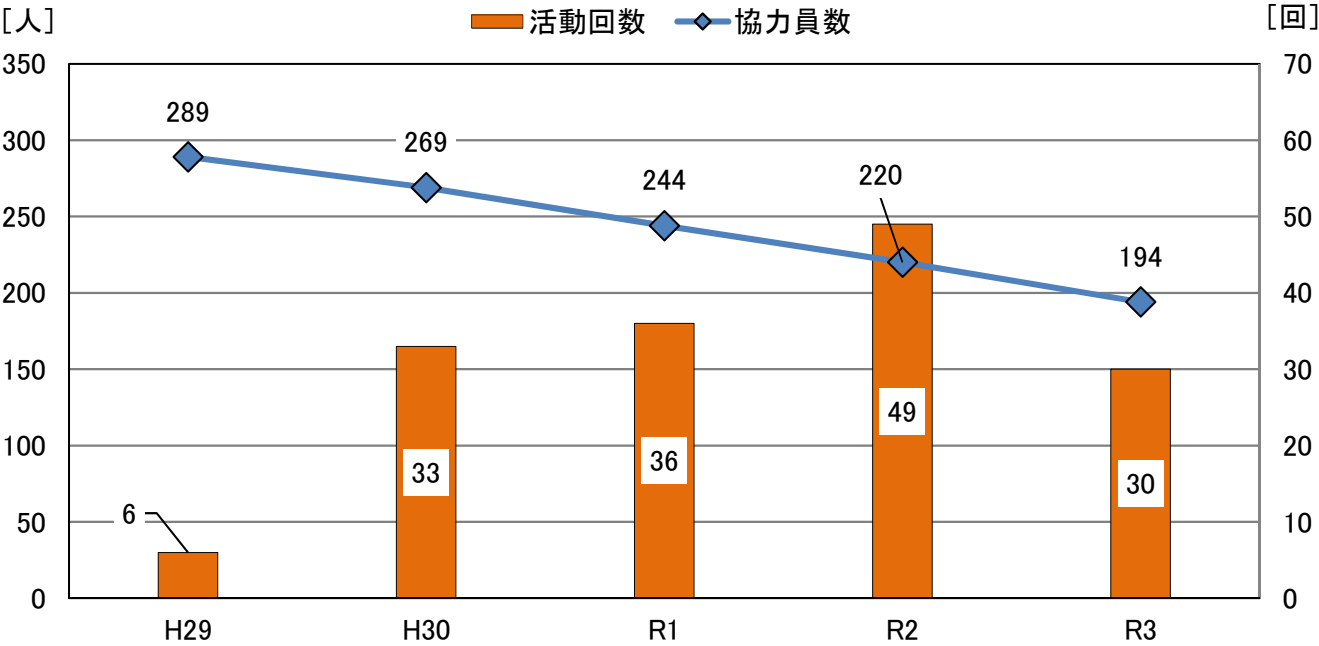
3. 大和市は、良好な街並みが形成されていると思う市民の割合（居住地域別） ※令和3年市民意識調査より



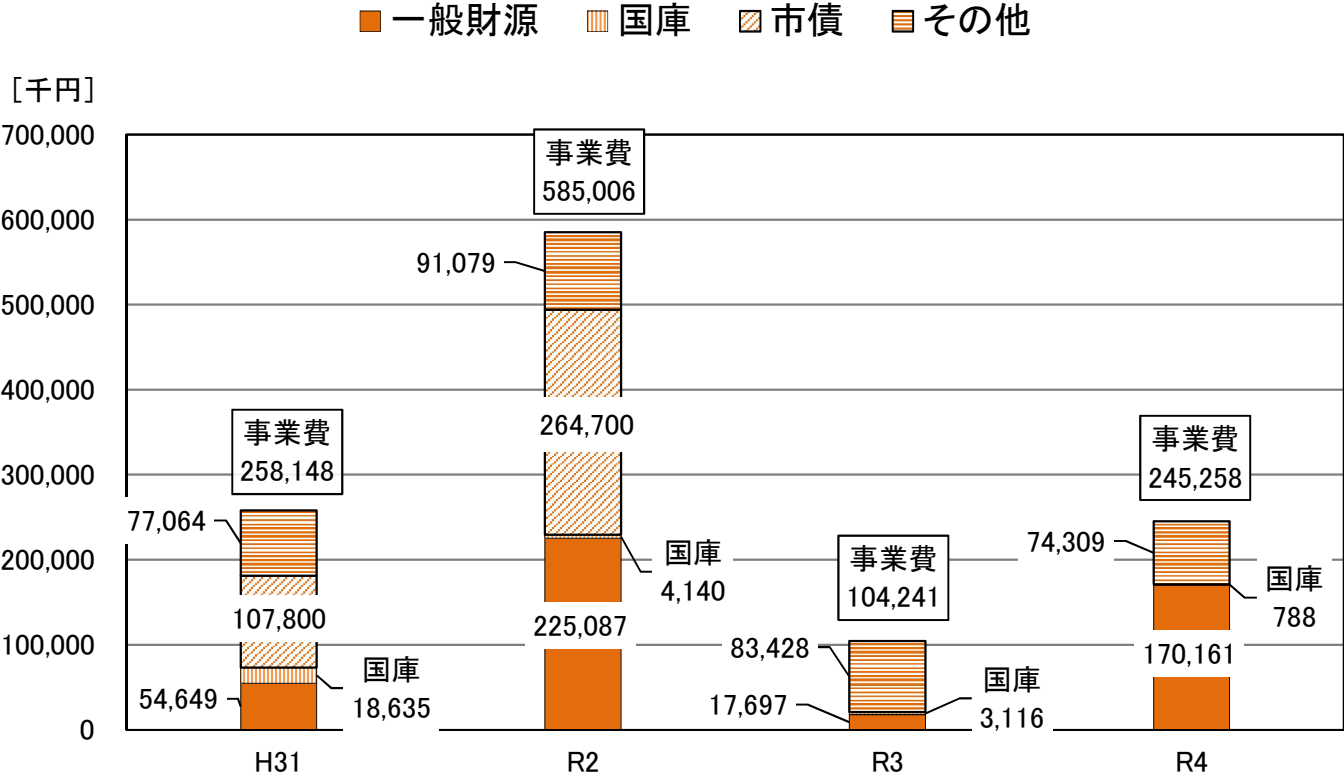
4. 中央林間駅周辺のまちづくりに係る鉄道事業者との協議・調整回数



5. 簡易除却活動の協力員数・活動回数

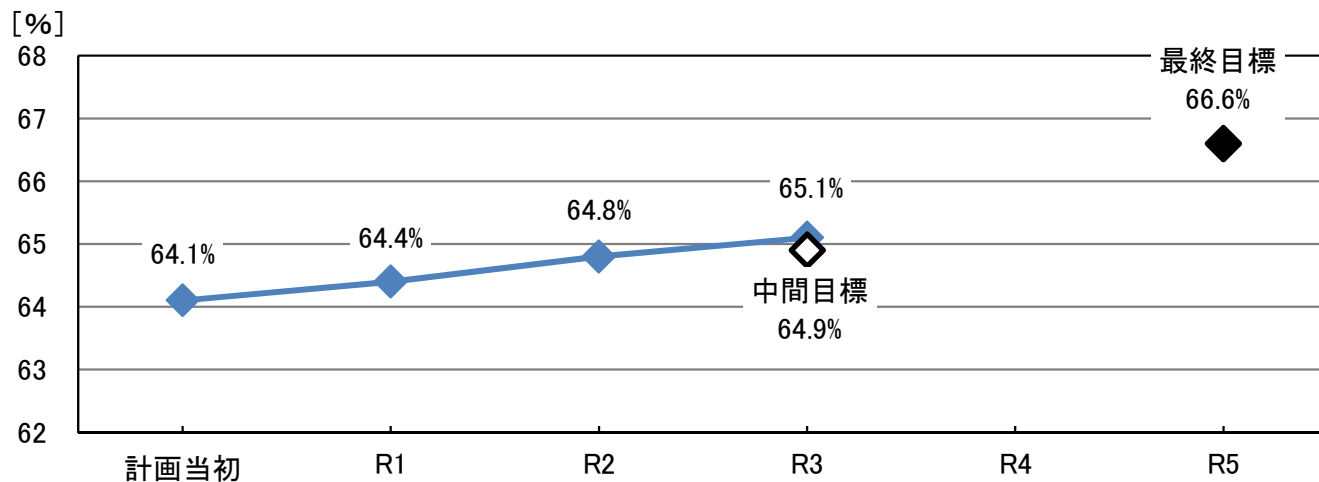


6. 予算額の推移(めざす成果6-2-2に位置づけている事業のみ)

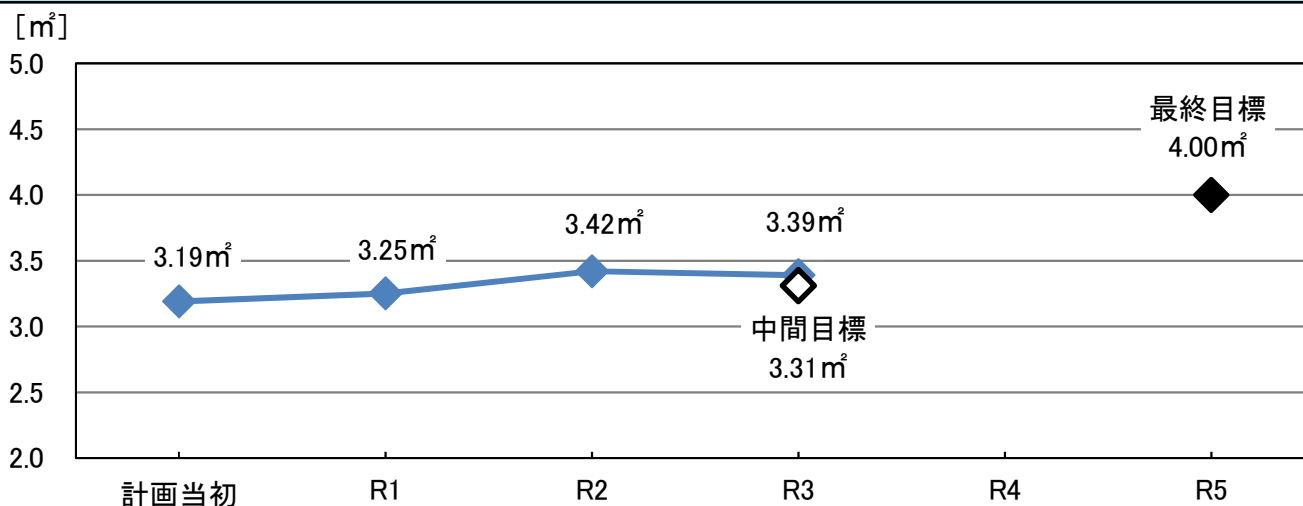


<成果を計る指標>

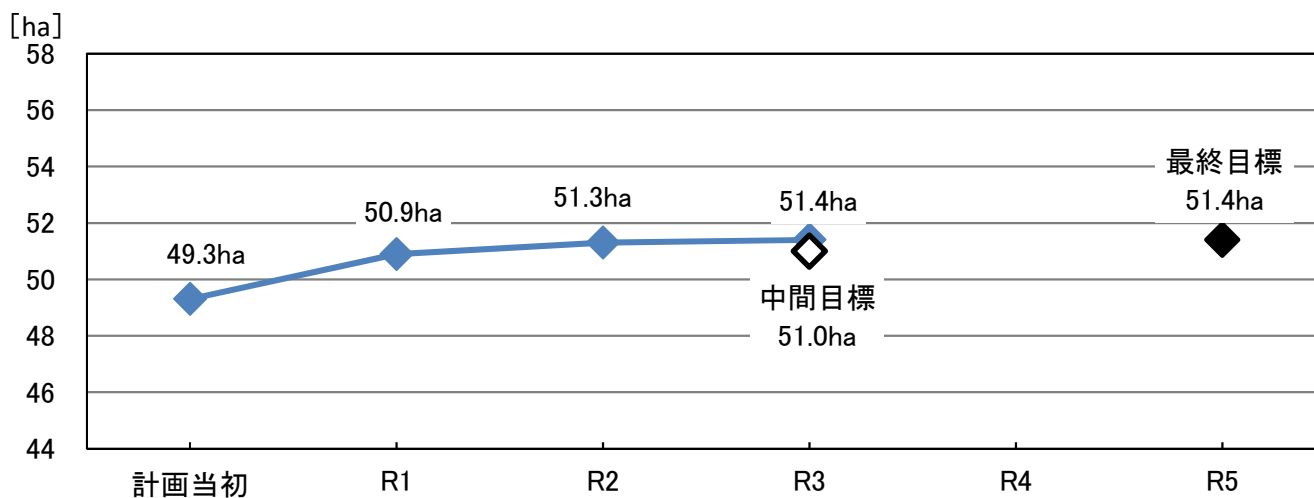
1. 指標① 都市計画道路の整備率



2. 指標② 市民1人あたりの都市公園面積

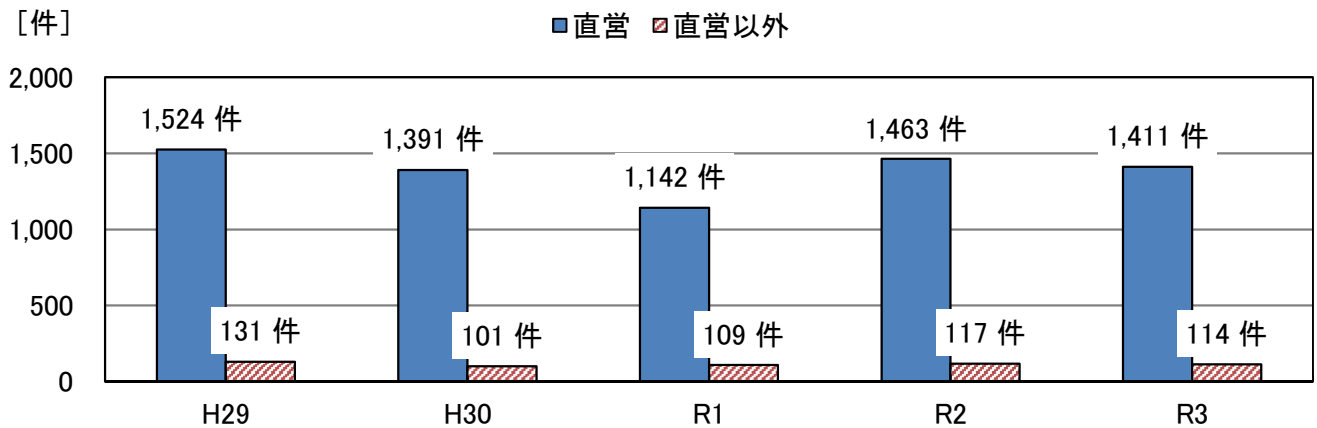


3. 指標③ 市街化区域内の都市公園面積



<参考データ>

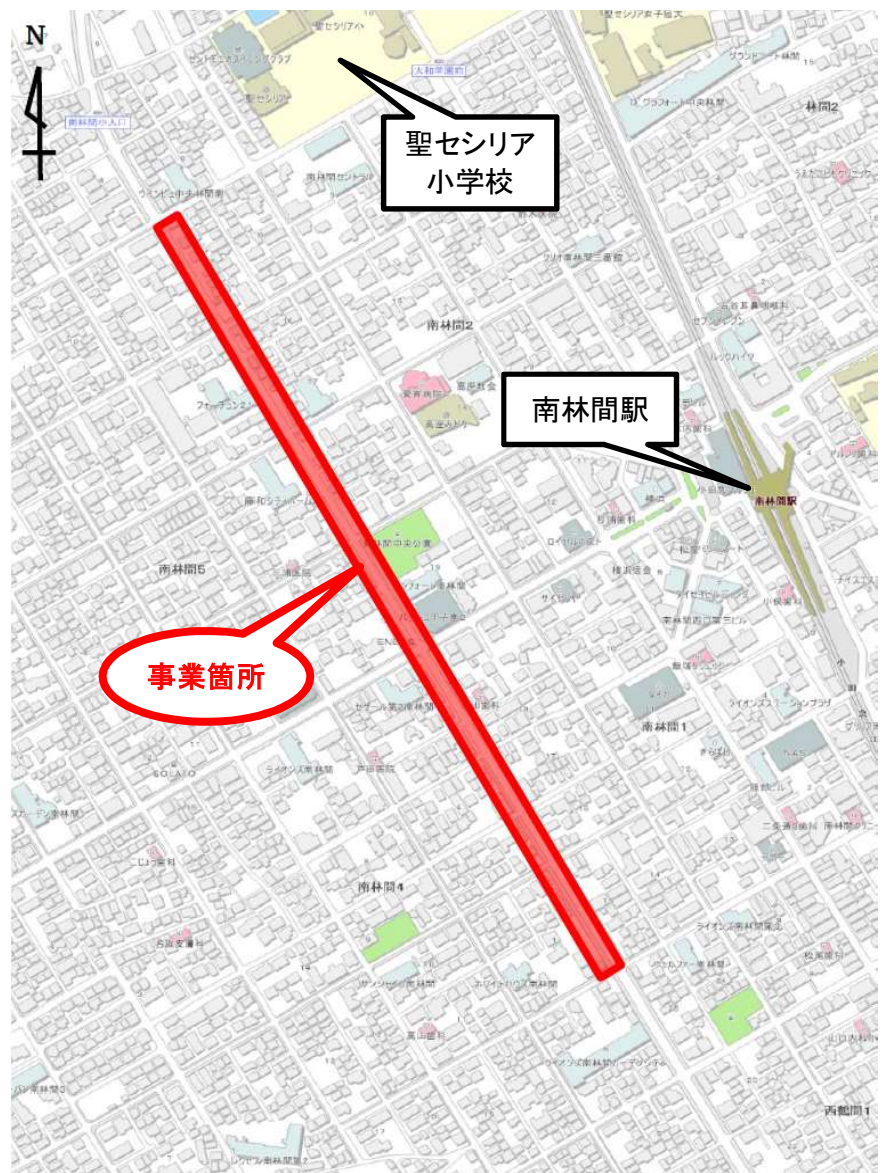
4. 道路施設補修件数



※軽微なものや応急対応は直営で実施し、直営で対応できないものは業者に発注します。

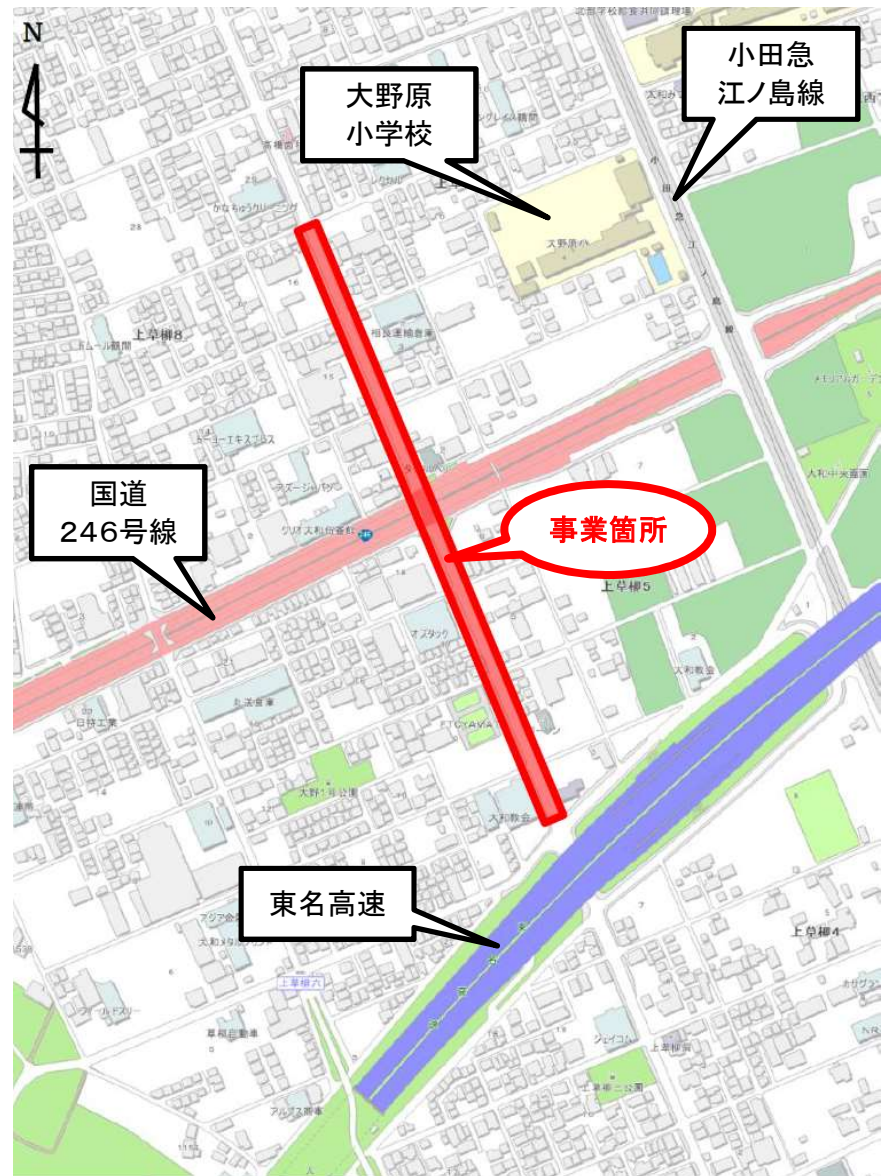
5. 都市計画道路の整備(福田相模原線(南林間地区)道路改良事業)

項目	概要
整備目的	歩行者の安全確保、交通の円滑化、地域防災の向上
整備延長	約830メートル 現況幅員: 7.28メートル
事業箇所	南林間1丁目～5丁目及び8丁目
計画幅員	16.0メートル(車道9.0メートル、両側歩道3.5メートル)
事業期間	平成20年度～令和13年度(予定)

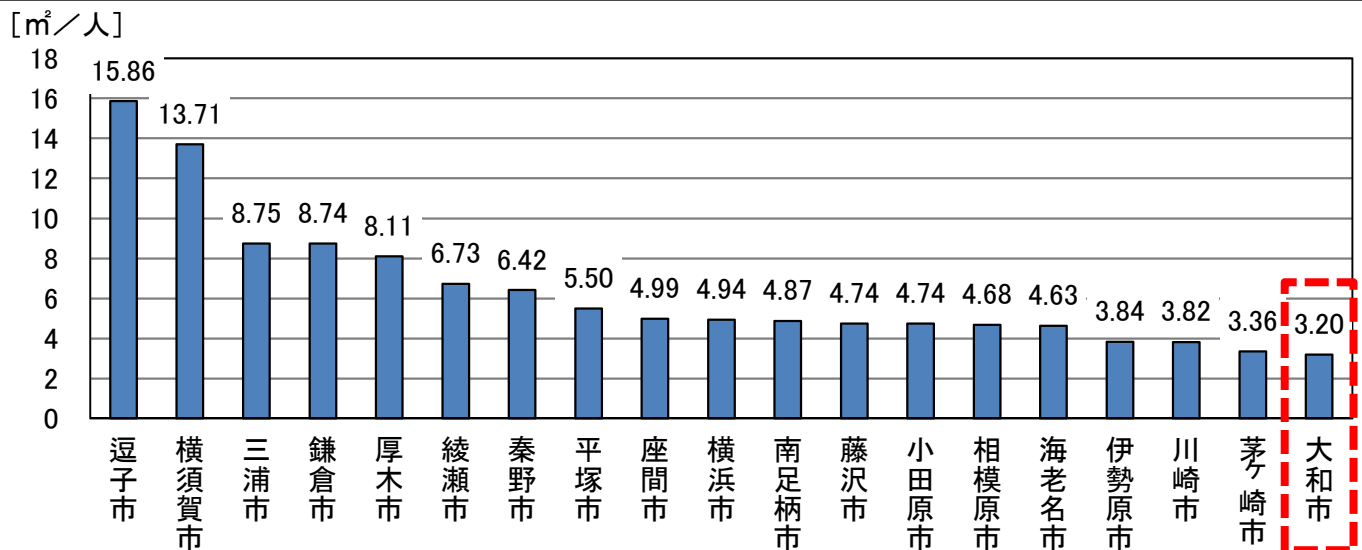


6. 都市計画道路の整備(福田相模原線(上草柳地区)歩道整備事業

項目	概要
整備目的	歩行者の安全確保、交通の円滑化、地域防災の向上
整備延長	約490メートル 現況幅員:8.0メートル
事業箇所	上草柳5丁目～8丁目
計画幅員	16.0メートル(車道9.0メートル、両側歩道3.5メートル)
事業期間	平成26年度～ 令和7年度(予定)

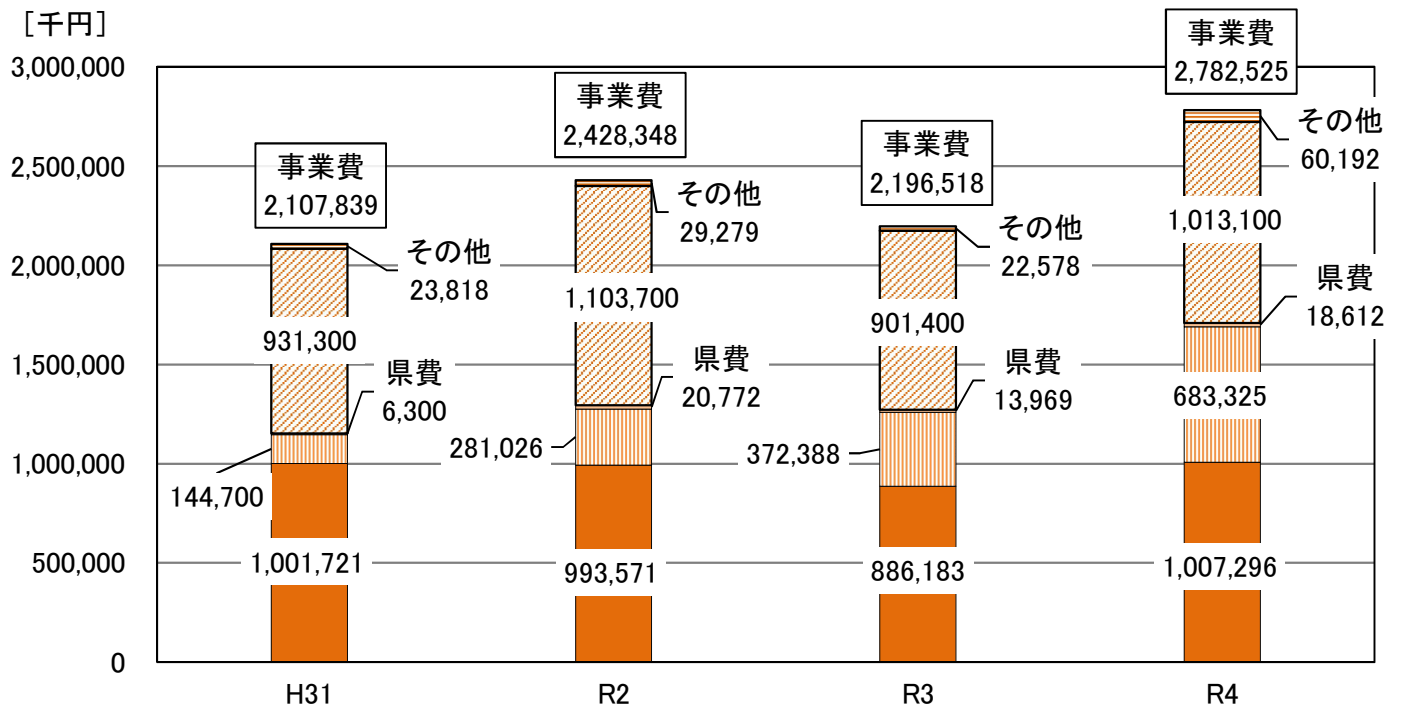


7. 神奈川県内各市の市民一人あたりの都市公園面積(平成31年3月31日時点) ※神奈川県資料より作成



8. 予算額の推移(めざす成果6-2-3に位置づけている事業のみ)

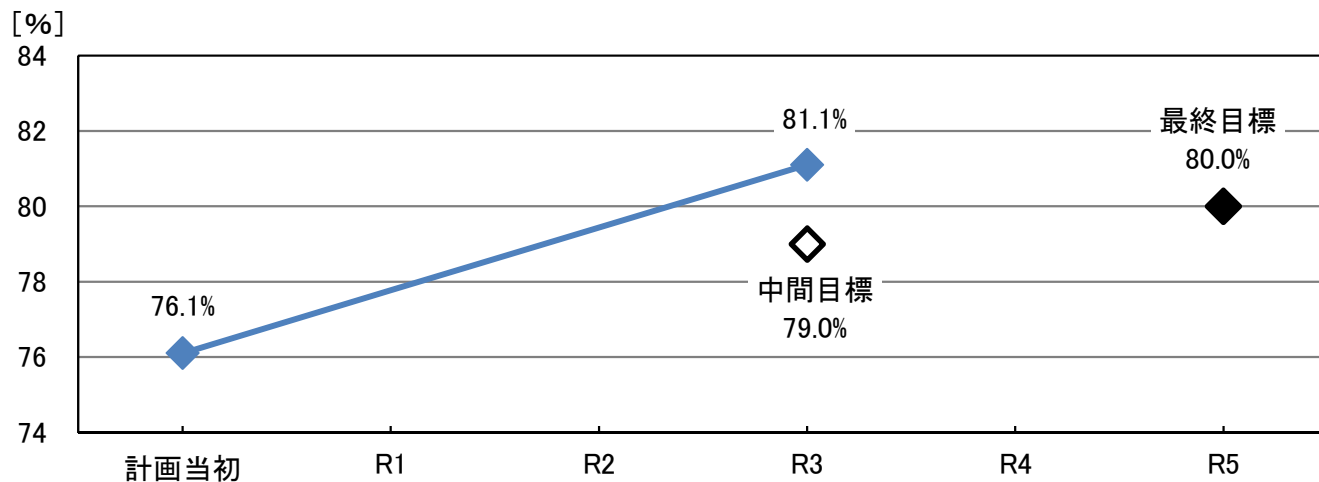
■ 一般財源 ■ 国庫 ■ 県費 ■ 市債 ■ その他



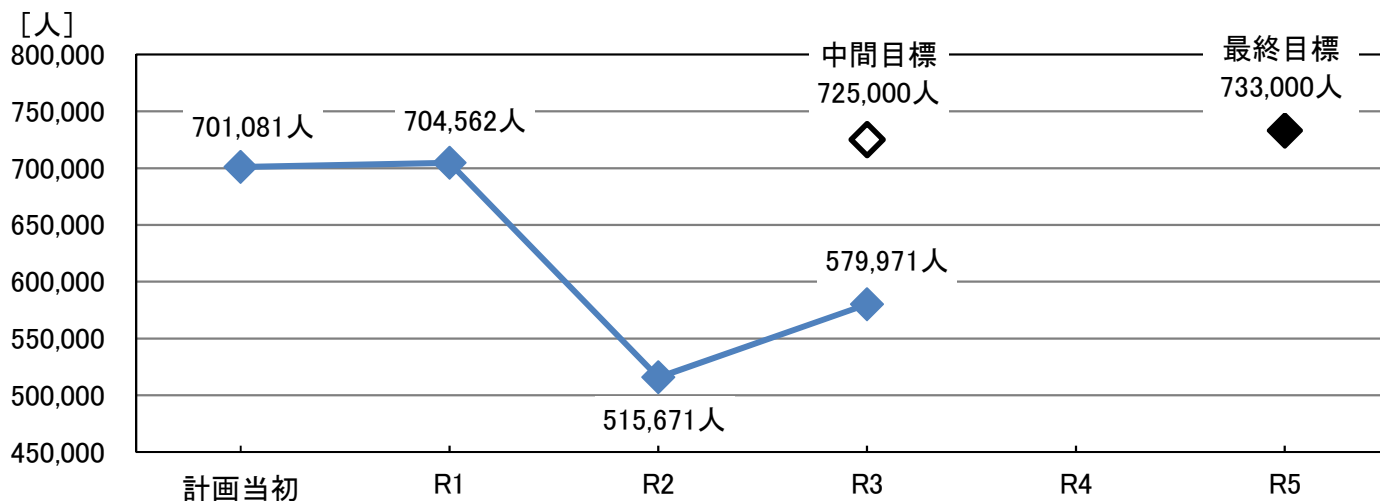
めざす成果6-3-1 地域交通の利便性が確保されている

<成果を計る指標>

1. 指標① 大和市は、公共交通機関を手軽に利用できると思う市民の割合

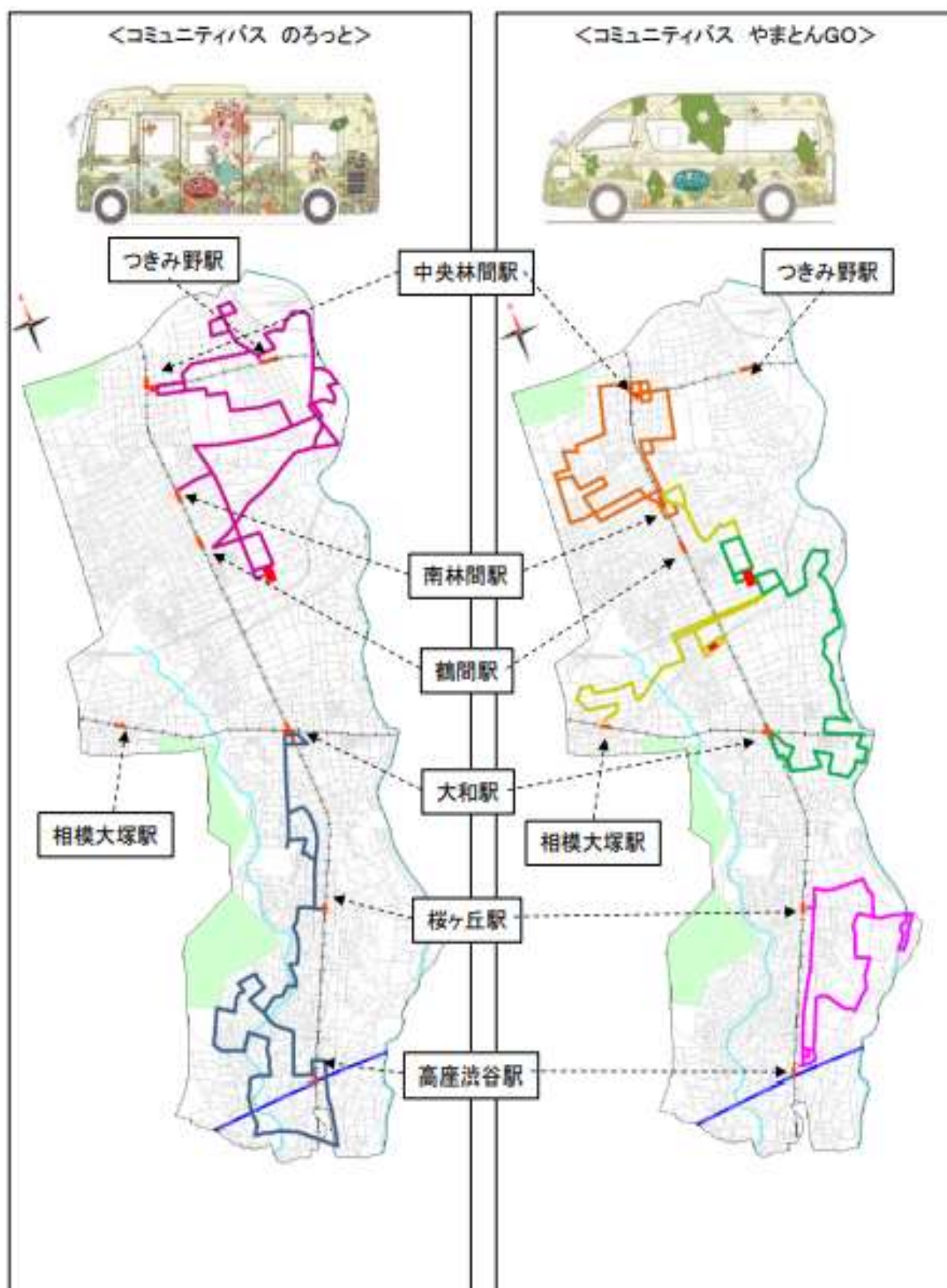


2. 指標② コミュニティバスの利用者数

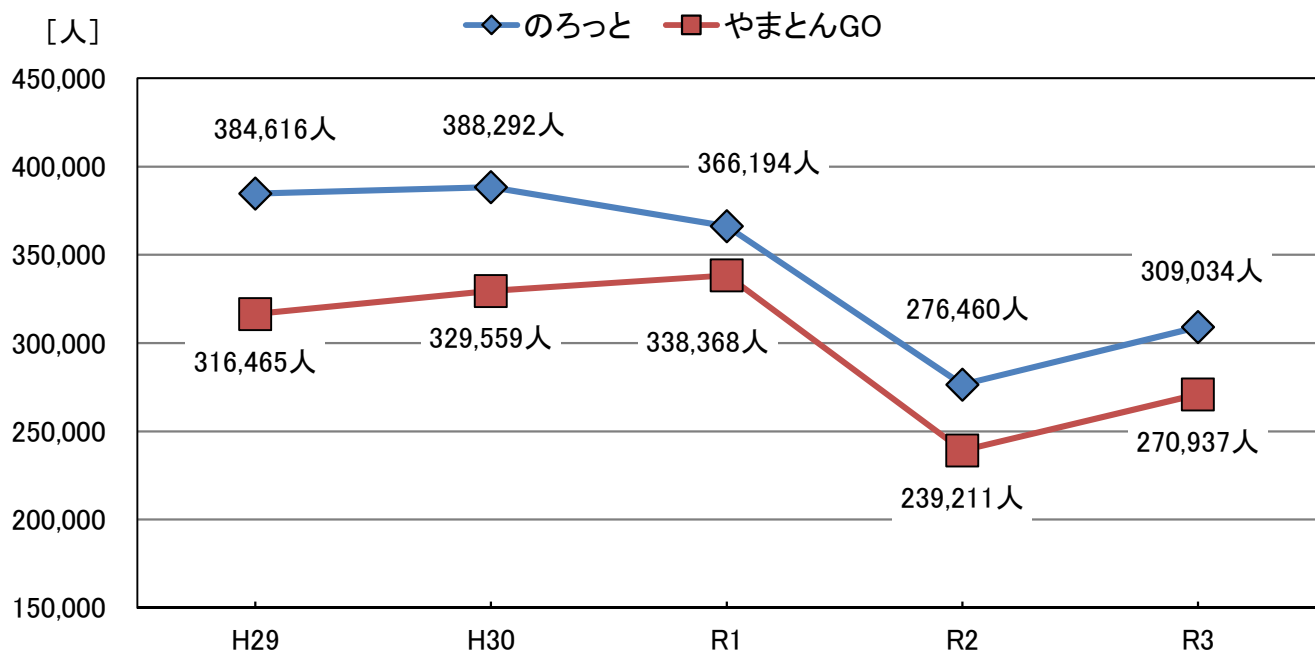


<参考データ>

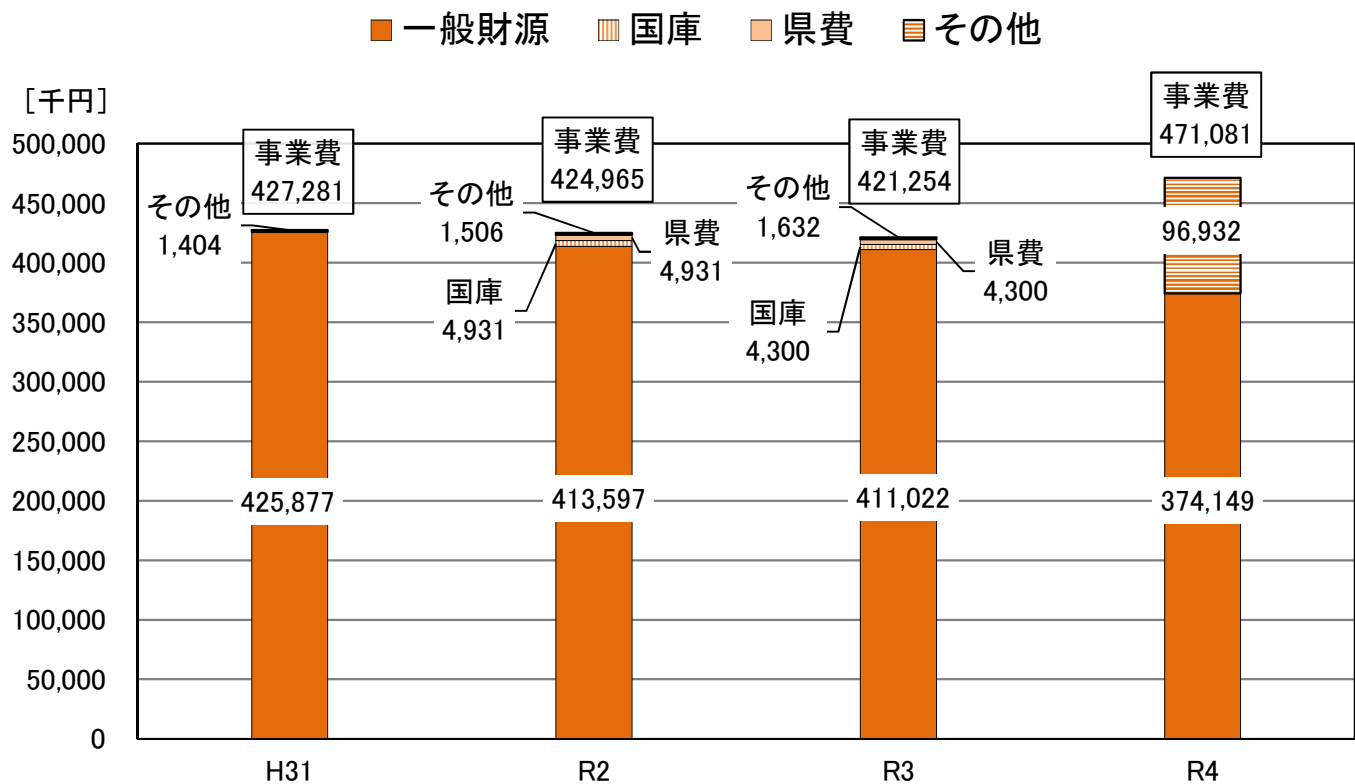
3. コミュニティバスルート



4. コミュニティバスの利用者数(内訳)



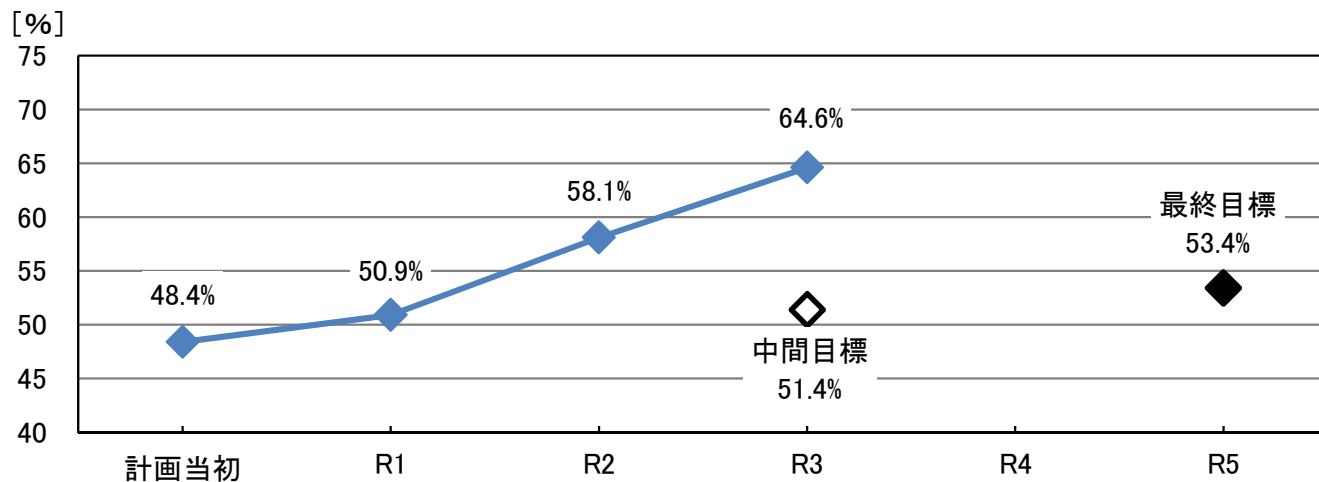
5. 予算額の推移(めざす成果6-3-1に位置づけている事業のみ)



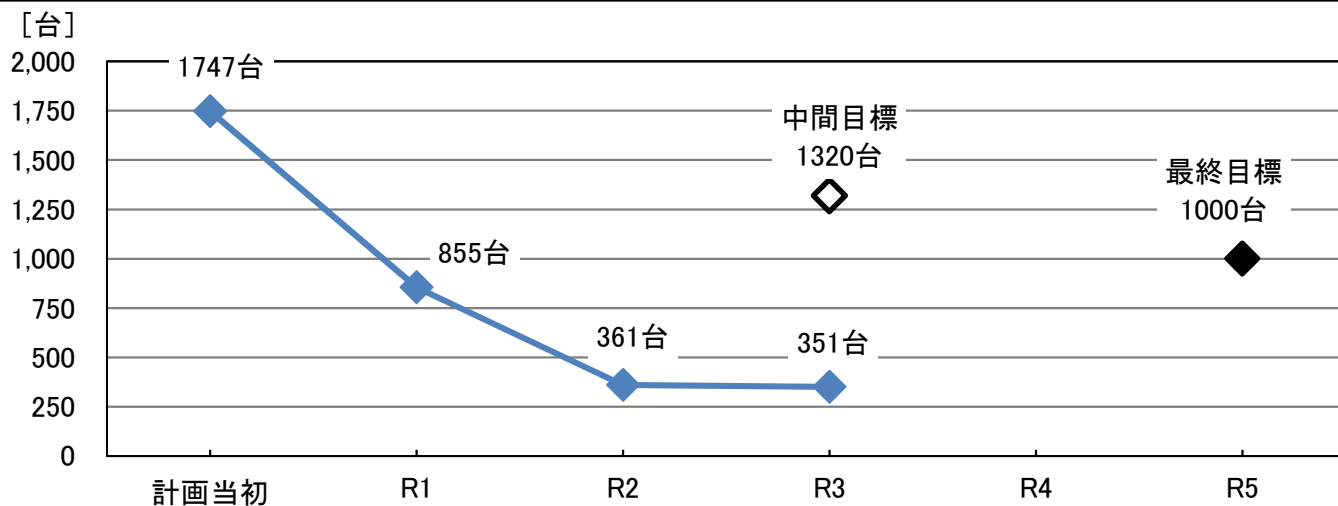
めざす成果6-3-2 自転車を安全で快適に利用している

<成果を計る指標>

1. 指標① 自転車の適正通行率



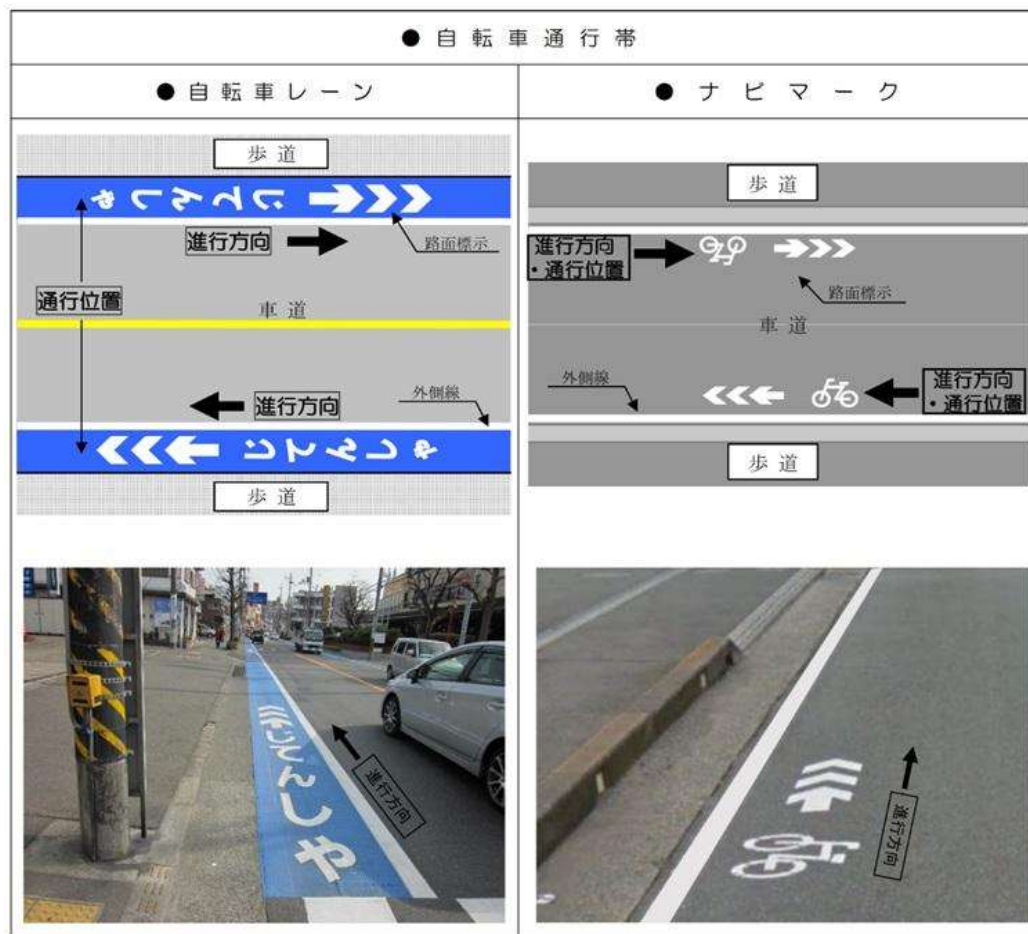
2. 指標② 撤去が必要となる違法駐輪の台数 ※各駅周辺の自転車等放置禁止区域内における台数



<参考データ>

3. 自転車通行空間の整備

◆自転車通行帯(自転車レーン・ナビマーク)



◆自転車マナーアップ対策

- ・自転車利用者のマナー向上を図るため、歩道上に自転車の歩道通行を抑制する路面シート等を設置してるもの。

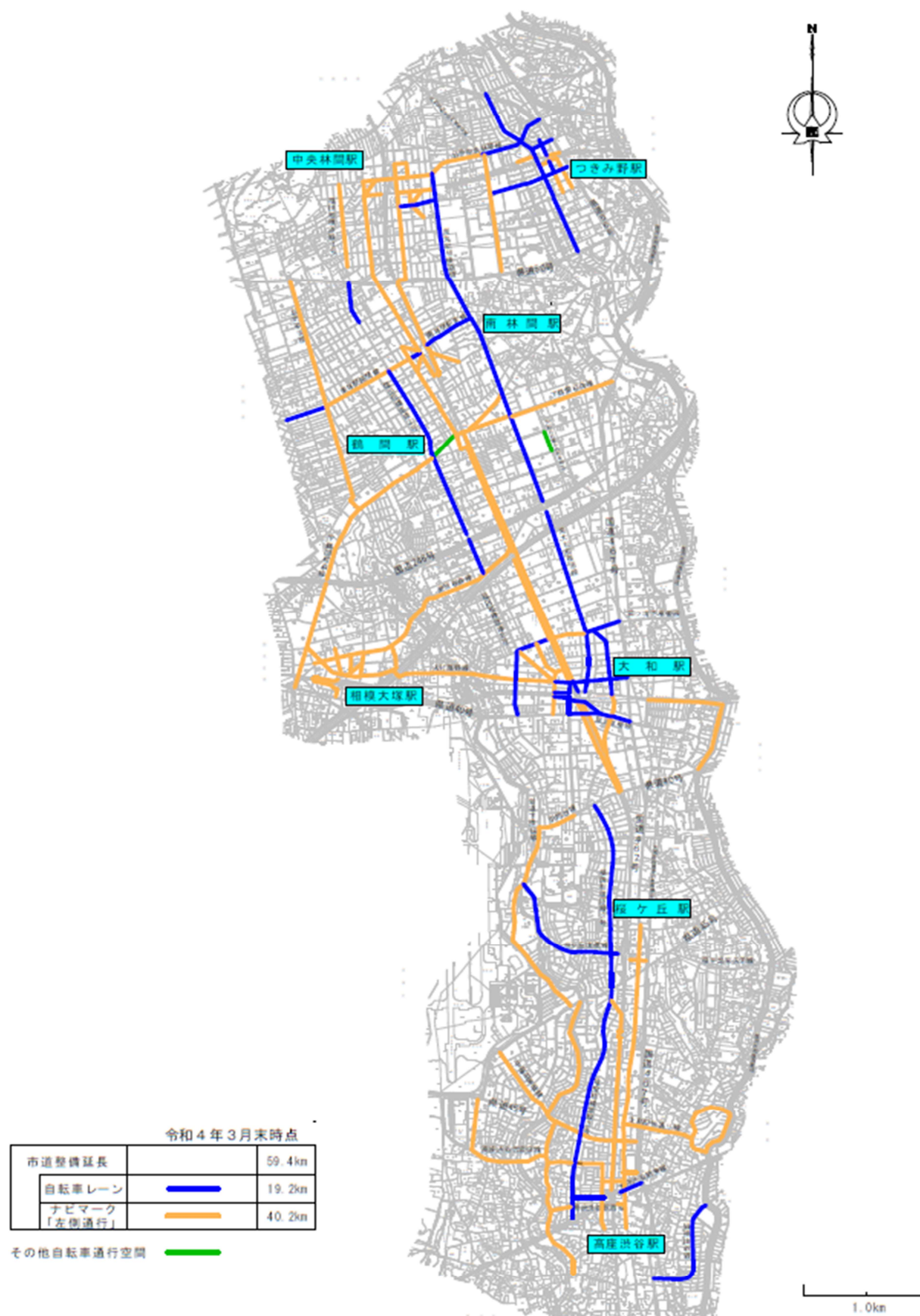


◆歩行者と自転車を分離した自転車通行空間(大和歩行者専用道2号線)

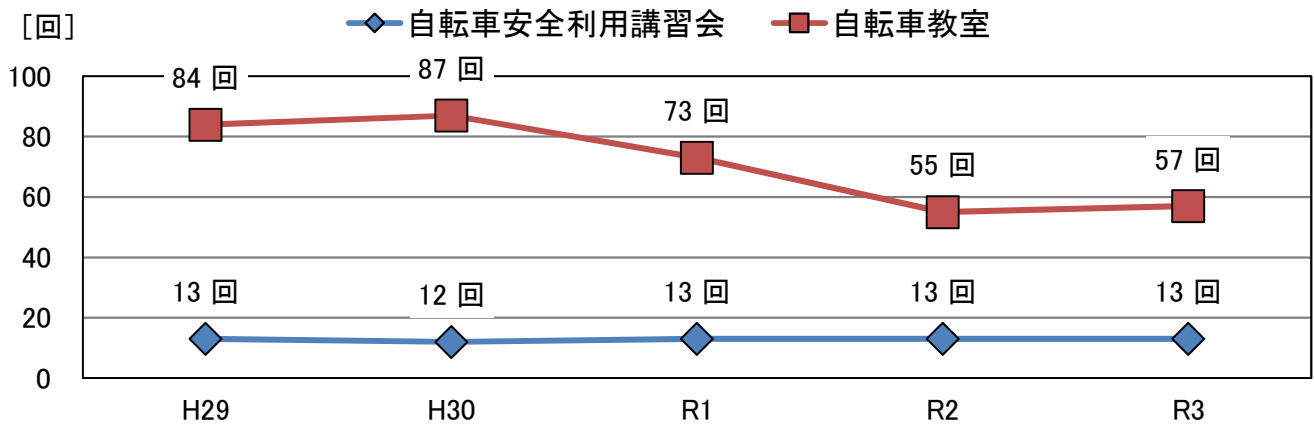


◆整備状況図

自転車通行空間整備状況図



4. 自転車安全利用講習会等の実施状況



※書面開催を含みます。

※自転車教室は、自転車安全利用講習会以外の全ての自転車についての交通安全教室(小中学校や自治会等で開催)の件数となります。

5. TSマーク取得助成、幼児・児童用ヘルメット購入助成の実施状況

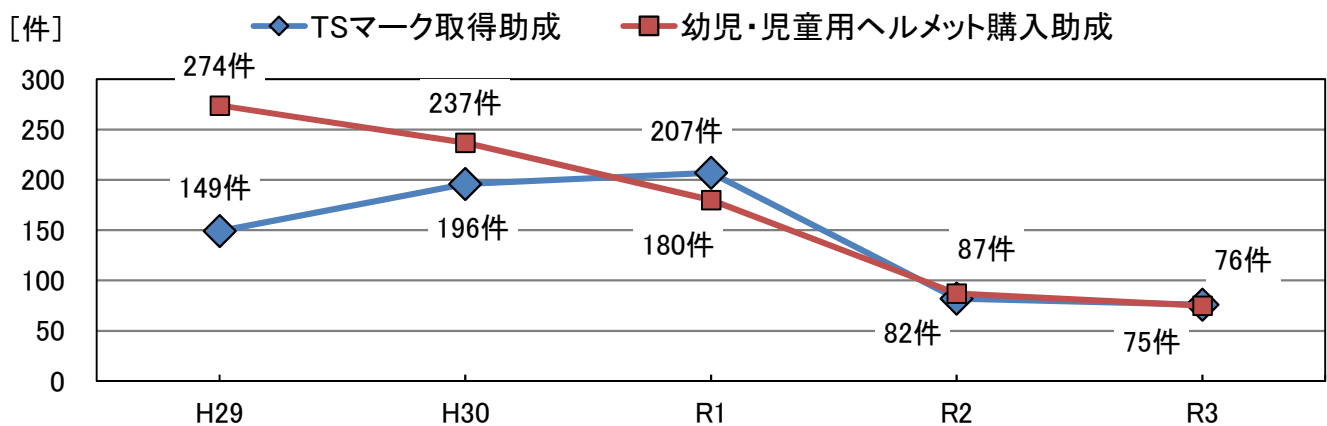
◆TSマーク取得助成

TSマークとは、道路交通法に定められた大きさ、構造、性能等の基準に適合した安全な普通自転車であることのしるしです。大和市では取得費用(整備点検時には2,000円(部品交換費用は別途)、新車購入時には1,000円)のうち1,000円(新車購入時は500円)を差し引いた金額でTSマークを取得することが可能となっています。

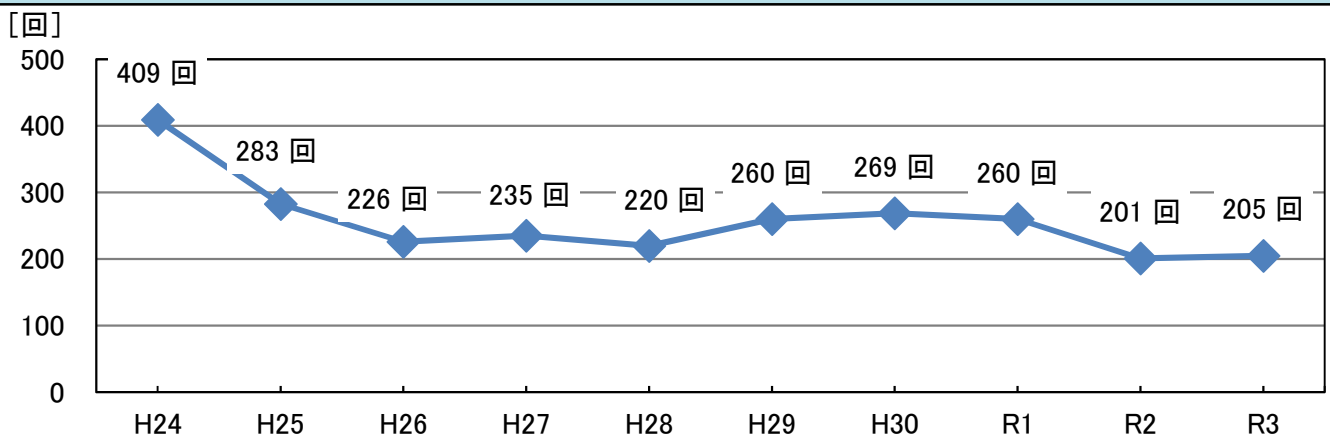
※TSマークを取得すると、自転車に保険が付帯されます。

◆幼児・児童用ヘルメット購入助成

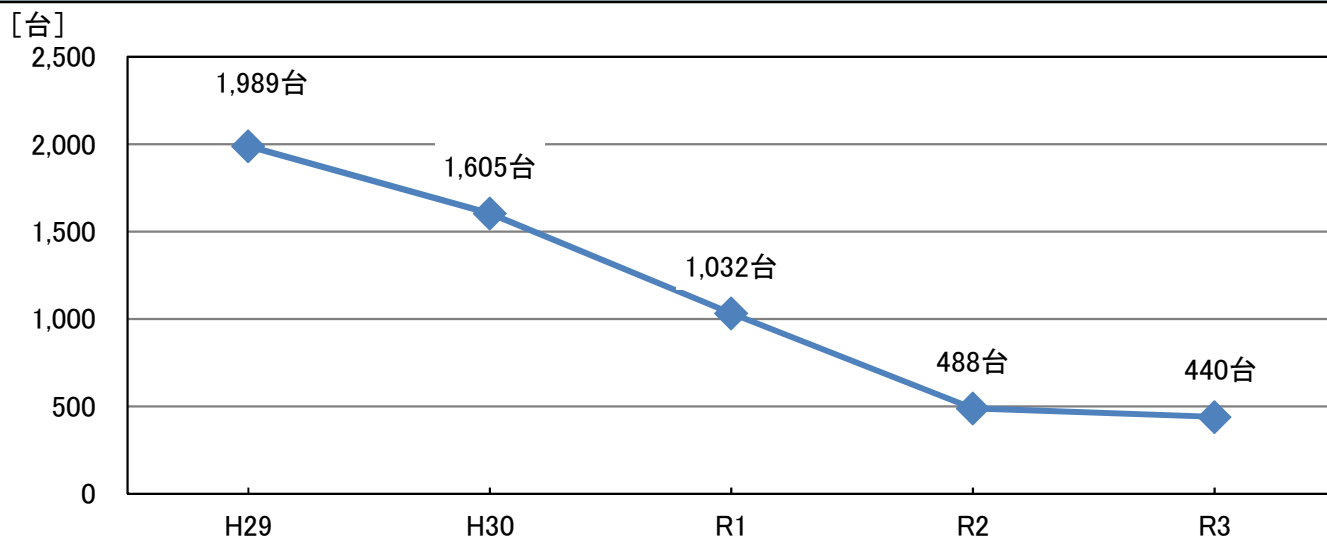
13歳未満の幼児・児童が使用するヘルメット(SGマーク付きの新品)の購入費(上限2,000円)を助成しています。



6. 自転車事故の推移



7. 放置自転車の移動台数 ※市内全体の台数



8. 予算額の推移(めざす成果6-3-2に位置づけている事業のみ)

■ 一般財源 ▨ 国庫 ▩ 市債 ▪ その他

